

14.21
94



始

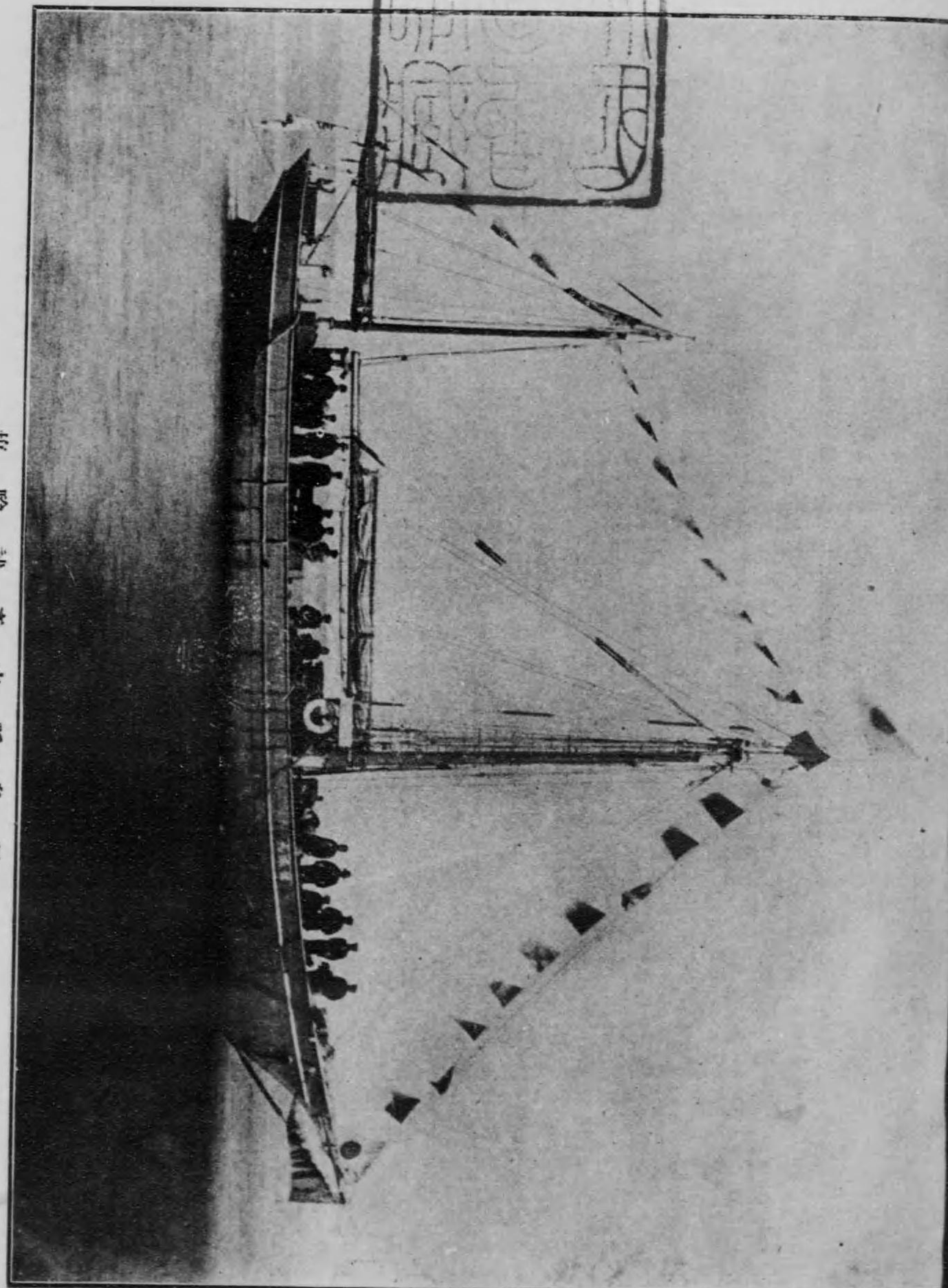


大正三年度

福嶋縣水產試驗場事業報告

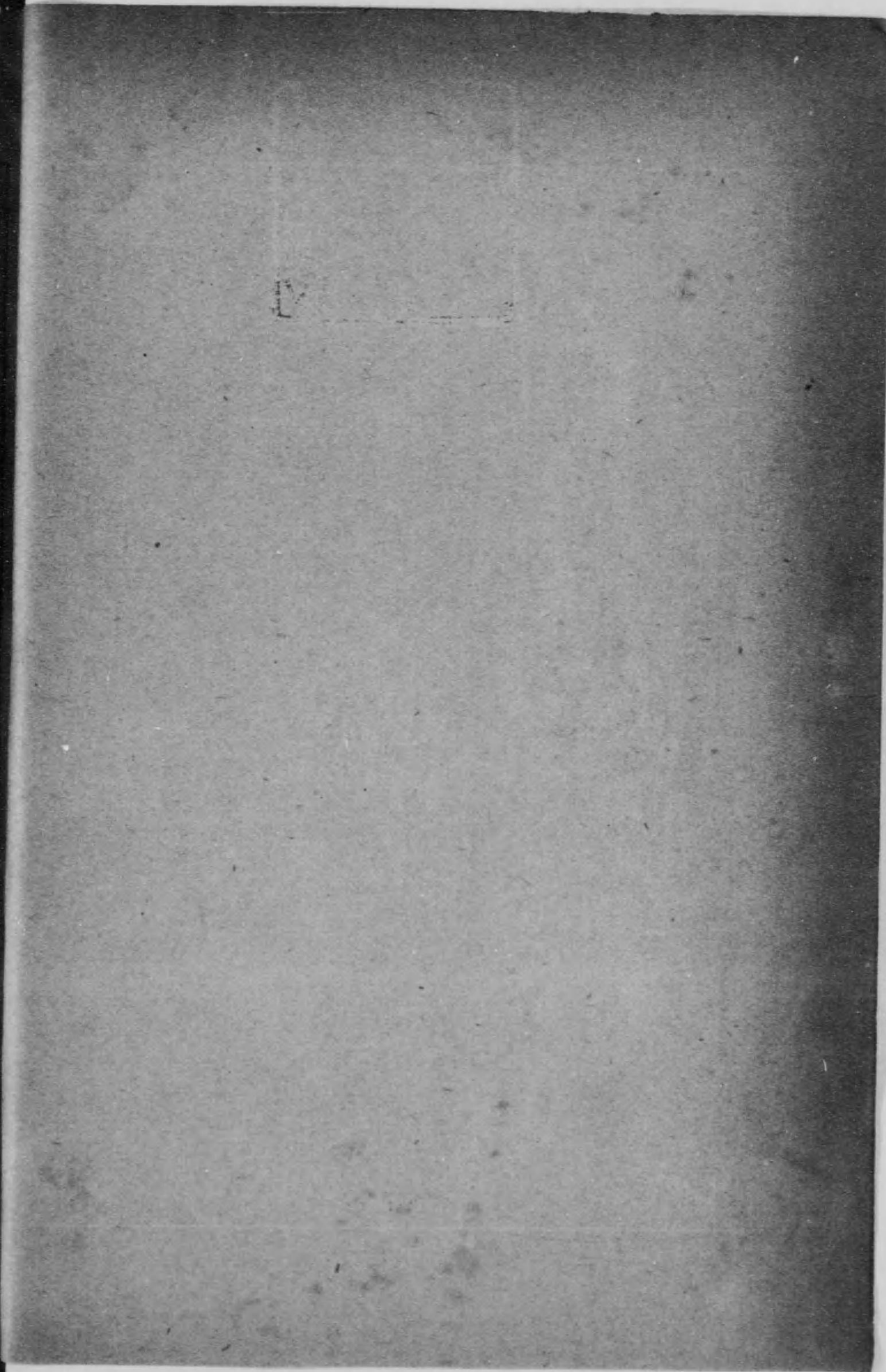
(第十八卷)

14-24-94



福島縣水産試驗場丸

大正
5 12.14
内交



大正三年度福島縣水產試驗場事業報告

(第十八卷)

目次

○大正三年度經費決算	一頁	○時雨蛤製造試驗	六六
○職員	三	○和布製造試驗	六七
◎漁撈試驗		◎養殖試驗	
○造船	四	○稻田養鯉依托試驗 (第八回)	六七
造船概要	四	○溜池養鯉試驗 (第二回)	九五
契約書	五	○鯉魚採卵試驗 (第四回)	九八
磐城丸構造仕様書及工事内譯書	七	○鯉類人工孵化試驗 (第七回)	一〇二
補助機關仕様書	二一	(甲) 猪苗代湖產鯉ノ部	一〇三
建造費	二三	(乙) 琵琶湖產鯉ノ部	一〇六
造船工程	二九	(丙) 十和田湖產鯉ノ部	一〇七
○鯉釣漁業試驗 (第六回)	三七	○鯉類魚兒放流試驗 (第六回)	一一九
○秋刀魚流網漁業試驗 (第五回)	四五	○湖沼利用鯉魚放流經濟依托試驗	一二〇
○打瀬網漁場調査	五三	(一) 土湯ノ部 (第四回)	一二〇
◎製造試驗		(二) 沼澤ノ部 (第二回)	一二〇
○鯉節速成濕熱焙乾室試驗 (第三回、第四回)	五三	○公魚蕃殖試驗 (第六回)	一三〇
○鹽辛製造試驗	六五	松川浦公魚蕃殖狀況	一三〇

大正三年度福島縣水產試驗場事業報告

(第十八卷)

○大正三年度經費決算

一金壹萬六千七百參拾九圓六拾七錢

內 金貳千參百參拾五圓〇九錢

內

金七百參拾貳圓貳拾七錢

金壹千參百八拾六圓八拾貳錢

金貳百拾六圓

金壹千六百拾貳圓貳錢

內

金百七拾貳圓七拾四錢

金百貳拾圓

金九拾圓

金壹圓五拾錢

金壹千百九拾九圓七拾八錢

金貳拾八圓

金八百貳拾貳圓六拾六錢

內

水產試驗場費

俸 給

技師 給

技師 給

書記 給

雜給

助手 給

雇員 給

小使 給

小使 給

旅費 給

惠與 給

場費



○湖沼公魚移植試驗 (第一回)

○調查

○補助機關附漁船調査

○講習、講話及指導

○漁撈員養成

○機關講話會

○水產講話會

○製造ニ關スル設計指導

○養殖ニ關スル指導及設計

○海洋觀測

○觀測各月平均ノ成績

一三一

○觀測表

一三二

○各月氣象ノ成績

一三九

○各月氣象旬別ノ成績

一四〇

○氣象毎日ノ成績

一四一

○天氣類別其他

一四五

○暴風警報回数

○雜報

○養殖協議會

○鮭蕃殖組合役員及技術員協議會

〇二

〇三三

〇三三

〇二四

〇二五

〇四一

〇四二

〇四二

〇四三

金六拾七圓七拾五錢
 金百九拾九圓四拾貳錢
 金百參拾七圓五拾貳錢
 金貳拾九圓貳拾錢
 金百九拾圓九拾貳錢
 金百九拾七圓八拾五錢
 金壹千五圓九拾七錢
 內
 金參百七拾參圓拾九錢
 金七拾四圓六拾七錢
 金九拾九圓六拾四錢
 金參百九拾壹圓七拾八錢
 金六拾圓參拾四錢
 金六圓參拾五錢
 金九千六百圓五拾六錢
 內
 金參百圓
 金貳百九拾九圓六拾貳錢
 金貳千五百七拾五圓九錢
 金四百參拾貳圓

備品費
 消耗品費
 通信運搬費
 賄刷費
 印刷費
 雜費
 製造試驗費
 備夫給
 備品費
 消耗品費
 原料購入費
 通信運搬費
 委託販賣手數料
 漁撈試驗費
 船長給
 機關手給
 漁夫給
 漁業見習生給

金六百拾八圓九拾八錢
 金參百七拾八圓九拾錢
 金參千八百拾七圓五拾九錢
 金參百參圓五拾參錢
 金八拾五圓參拾五錢
 金百九拾七圓五拾四錢
 金九拾七圓九拾六錢
 金壹千六百六拾參圓八拾九錢
 內
 金貳百六拾圓八拾八錢
 金百六拾壹圓貳拾八錢
 金貳百貳拾參圓七拾錢
 金百九拾九圓八拾六錢
 金七百九拾九圓六拾七錢
 金拾八圓五拾錢
 金百九拾參圓四拾八錢
 內
 金百五拾八圓五拾八錢
 金參拾四圓九拾錢

漁具費
 船具費
 消耗品費
 餌料費
 通信運搬費
 漁夫獎勵費
 漁船修繕費
 養殖試驗費
 備夫給
 備品費
 消耗品費
 通信運搬費
 種苗費
 雜費
 修繕費
 指定修繕費
 普通修繕費

○職員

現在職員

場長	技師	中平	貞次郎
漁撈主任	技手	木下	信資
養殖主任	技手	阿部	圭
製造主任	技手	河村	兵三
庶務主任	書記	土田	留藏
漁撈	助手	山本	正
庶務	雇	松澤	勇吉
磐城丸船長		田村	寅吉
同 機關長		濱田	進
主任技手	木下	信資	
助手	山本	正	

◎漁撈試験

○造船概要

本年度ニ於テ本場所屬遠洋漁船ヲ新造スルコトニ決定シタルヲ以テ一月上旬大日本水産會漁船設計部ヘ其設計方ヲ依頼シニ十四日其完成ト共ニ本縣知事ト月島石井造船所主石井常吉トノ間ニ隨意契約ヲ以テ契約ヲ履行シタリ而シテ二月一日起工五月三日進水六月三日小名濱ヘ廻航シタリ船體大サ及經費概略左ノ如シ

船舶種類噸數

ケツチ型補助機關附帆船總噸數三十九噸

機關ノ種類馬力

池具製五十馬力石油發動機

總經費 壹萬四千四百參拾壹圓貳拾錢

內 譯

船體及之ニ屬スルモノ

八千六百拾圓拾錢

機關及之ニ屬スルモノ

五千參百八拾圓九拾錢

設計監督廻航費等

四百四拾圓貳拾錢

契約書

一、遠洋漁業木造船

壹 艘

但シケツチ型長六拾貳呎 幅拾六呎 深八呎 速力一時間七哩以上 純馬力五十馬力スタンダード式石油發動機關付

此建造請負金

請負保證金

福島縣ハ右石油發動機付漁船ヲ前記請負價格ヲ以テ石井造船所ニ製造セシムルニ依リ福島縣知事太田政弘ト右造船所主石井常吉トノ間ニ締結スル條件左ノ如シ

第一條 請負人ハ設計仕様書及圖面ニ基キ完全ニ本船ヲ製造シ大正三年五月二十日迄ニ石油發動機及附屬船具一式ノ据付ヲ爲シ試運轉ヲ了シ東京月島ニ於テ之ヲ福島縣知事ニ引渡スヘシ但仕様書第三章第一條及第二條ノ附屬具ハ豫メ福島縣水産試験場ヨリ交付スルモノトス

交付ヲ受ケタル附屬具ニ就テハ請負人ハ之カ保管ノ責ニ任ス

第二條 請負人ハ福島縣知事ノ命シタル監督者ノ指揮ニ從フモノトス

監督者ハ隨時請負人ノ工場ニ立チ入り監督スルモノトス請負人ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第三條 工事施行ノ順序ハ豫メ監督者ニ報告スヘシ尙工事ニシテ施行後外部ヨリ検査シ能ハサルモノハ監督者ノ指揮ヲ承ケ施行スヘシ

第四條 本船製造ニ要スル材料ハ豫メ監督者ノ検査ヲ受クルモノトス

第五條 監督者ニ於テ前二條ニ違背シ又ハ仕様書及ヒ圖面ニ違ヘル材料若クハ工事ニ付其取換若クハ改造ヲ命シタルトキハ

請負人ハ之ヲ拒ムコトヲ得ヌ又之カ爲メ費用ヲ請求シ或ハ延期ヲ請フコトヲ得ス

第六條 本船ニ据付クヘキ石油發動機ノ製作工場ハ福島縣知事ノ指定ニ依ルモノトス

第七條 請負人ハ石油發動機ノ据付ヲ爲サントスルトキハ豫メ陸上試運轉ヲ行ヒ監督者ノ検査ヲ受クヘシ

第八條 請負人ハ造船竣工ノ上機關及附屬船具一切ノ据付ヲ了シタルトキハ監督者立會ノ上監督者ノ指定セル時間内試運轉ヲナシ其成績良好ナルトキハ福島縣知事ニ届出検査ヲ受クヘシ但シ請負人ハ福島縣知事ノ指定セル検査ノ方法並決定ニ對シテ異議ヲ申立ツルヲ得ス

前項検査ニ合格シタルトキハ受領書ヲ請負人ニ交付シ納付済ノ證トス

第九條 前條検査ニ於テ不合格トナリタルトキハ請負人ハ福島縣知事ノ指定スル期日以内ニ改造シ更ニ検査ヲ受ケタル後福島縣知事ニ引渡スヘシ

第十條 不可抗力ノ爲メ引渡期日ニ延期ノ必要ヲ生シタルトキハ請負人ハ延期日數ヲ豫定シ福島縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第十一條 請負人ハ第一條第九條及第十條ノ引渡期日迄ニ引渡ヲ爲スコト能ハサルトキハ引渡期日ニ付日數ヲ豫定シ延期ノ許可ヲ受クヘシ但シ此場合ニ於テ許可ヲ與ヘタルトキハ福島縣知事ハ延期日數一日毎ニ請負金高ノ千分ノ五ニ相當スル金額ヲ過怠金トシテ請負保證金又ハ請負金ノ内ヨリ控除ス第十條ニ依リ延期ノ許可ヲ與ヘタル場合ハ過怠金ノ全部又ハ一部ヲ免除スルコトアルヘシ

第十二條 請負人ハ請負金ノ外如何ナル費用ヲ要スルモ一切之ヲ請求セサルヘク福島縣知事ハ本船受領以前ニ於テ生シタル總テノ損害ニ就テハ賠償ノ責ニ任セス

第十三條 請負人ハ本船納付後六ヶ月間工作ノ不完全ニ因ル船體及石油發動機ノ損傷ニ付テハ無償ニテ指定期日以内ニ之ヲ修理スルモノトス若シ請負人ニ於テ其義務ヲ履行セサルトキハ福島縣知事ハ任意之ヲ修理シ此費用ハ請負人ノ負擔トス

第十四條 請負金ハ本船引渡済ノ上支拂フモノトス

第十五條 請負保證金ハ請負人ニ於テ本契約ノ義務ヲ履行シタル後之ヲ還付スルモノトス

第十六條 福島縣知事ハ左ノ場合ニ於テ本契約ヲ解除スルコトアルヘシ此場合ニ於テハ請負保證金ハ福島縣知事ノ所得トシ且ツ之ニ由テ生スル請負人ノ損害ニ付テハ福島縣知事ハ賠償ノ責ニ任セス

一、請負人ニ於テ本契約ノ履行ヲ辭シタルトキ

二、請負人ニ於テ引渡期日以内ニ引渡ヲナサ、ルトキ

三、請負人ニ於テ本契約ノ條件ニ違背シ又ハ監督者ノ指揮ニ従ハサルトキ

四、本契約後十日以内ニ工事ニ着手セサルトキ

右當事者ノ合意締結ヲ證スル爲メ正本二通ヲ作り署名捺印シ各自一通ヲ所持スルモノトス

大正三年二月 日

委託者 福島縣知事 太 田 政 弘

請負人 石 井 常 吉

東京市京橋區月島西河岸通り三丁目八番地

磐城丸構造仕様書及工内譯書

石油發動機付木製漁撈帆船構造仕様書

第一章 總 記

第一條 一般ノ計劃

本船ハ「ケッチ」型帆裝ヲ有シ總噸數約四十噸ニシテ補助機關トシテ「スタンダード」石油機關五十馬力ノモノ一臺ヲ備フ常ニ遠洋ニ出漁スルヲ以テ堅牢ナル構造ト完全ナル設備ヲ有シ遠洋漁船検査規程中第二級船ノ検査ニ合格スルハ勿論注文者ノ指定シタル監督者ヲシテ充分満足セシムヘキモノトス

第二條 工事及材料

本船工事はハ熟練セル職工ヲ使用シ入念ニ建造スヘク木材ハ有害ナル節瘤其他ノ缺點ヲ有セスシテ充分乾燥シタルモノヲ用ヒ諸曲材ハ總テ天然ノ屈曲材ニシテ木理ノ貫通セルモノヲ撰ヒ主要ナル部分ニ用ユル材料ハ豫メ特ニ監督者ノ承認ヲ經

七

ルヲ要ス

第三條 各部ノ固着

固着スヘキ部分ハ充分適應スヘキハ勿論敲釘ハ總テ同一金屬ノ座金ノ上ニテ敲着シ板ヲ肋骨又ハ梁ニ固着スヘキ打込釘ノ長サハ貫通スル板ノ二倍以上トシ其徑ハ其部分ニ用ユル敲釘ノ徑ヨリ八分ノ一時減シタルモノヨリ少ナカル可カラス又敲釘ヲ打込ムヘキ釘孔ノ徑ハ釘徑ヨリ十六分ノ一時以上小ナルヘシ敲釘又ハ打込釘ニシテ仕様書ニ明記セルモノハ總テ充分ナル亞鉛鍍金ノモノタルヘシ

第四條 附 記

本仕様書ハ別ニ添付スル圖面ヲ参照スルヲ要ス若シ兩者間ニ相違スル所アラハ仕様書ニ依リテ斷スヘシ又本仕様書ニ漏レタル所ト雖トモ遠洋漁船検査規程中第二級船ノ検査ニ合格スヘキ構造及近海航路ニ支障ナキ設備ハ被注文者ニ於テ施ス可キハ勿論仕様書及圖面ニヨリテ監督者ノ命スル構造ハ之ヲ省略スルコトヲ得ス本船々體建造工事並補助機關据付終了後直ニ機帆兩様ノ試運轉ヲ橫濱本牧沖ニテ行ヒ監督者ノ承認ヲ經テ受渡ノ手續ヲ爲ス可キモノトス

第五條 船體重要寸法其他

- 一、長 (遠洋漁船検査規程ニ據ル) 六十二呎〇吋
- 一、幅 (同) 上) 十六呎〇吋
- 一、深 (同) 上) 八呎〇吋
- 一、割合 長ト幅 三、八七
- 一、數 第一數 一六、〇〇
- 一、數 第二數 七九三六、〇〇
- 一、試運轉速力 七節以上
- 一、計劃總噸數 約 四十

第二章 船 體

第一條 龍骨及假龍骨

概深サ八吋厚七吋半鈎形水平嵌接四十吋以上端末ニ於ケル嵌接ノ深二吋以上トス各嵌接ハ徑八分ノ五吋敲釘ヲ兩端ニ二ヶ宛中間ハ十二吋以内ノ心距ニ配置シテ緊着ス嵌接ノ位置ハ副龍骨及龍骨翼板ノ嵌接ト五呎以上橋根及船口トハ適當ニ避距

シ嵌接ニハ適當ノ個所ニ水留栓ヲ打込ムヘシ

假龍骨ハ松厚三吋幅七吋半トシ徑八分ノ三吋打込釘ヲ以テ龍骨ニ取付クヘシ

第二條 副龍骨

概七吋半角トシ其嵌接ハ平面水平嵌接トシ其長サ三十七吋半以上端末ニ於ケル嵌接ノ深二吋以上トシ徑八分ノ五吋敲釘ヲ以テ心距十八吋以内ニ緊着ス嵌接ノ位置ハ龍骨ノ嵌接トハ五呎以上又機關室及橋根トハ適當ニ避距スヘシ橋ハ直接副龍骨ニ嵌入スヘカラス本材ハ徑八分五吋敲釘ヲ以テ十八吋以内ノ心距ヲ以テ龍骨ト固着ス

第三條 船首尾材

船首材概厚六吋深十吋以上トシ一材ヲ以テ造リ龍骨トノ嵌接ハ四十吋以上トナシ其固着方法ハ龍骨各材ノ嵌接ト等クスヘシ

船尾材ハ概厚七吋半深八吋以上真直ナル一材ヲ以テ造リ上部ハ上甲板ニ達セシメ下部ハ箱ヲ作出シテ龍骨ニ嵌入シ其兩側ニハ黃銅製鳩尾形金具ヲ附シ徑八分ノ五吋黃銅敲釘ヲ以テ緊着ス本材ノ車軸孔兩側ニ於ケル厚ハ五吋以上タルヘシ船首材「アイキユアーヘット」ハ女神肖像ノ裝飾ヲ施スヘシ

第四條 舵柱材

概厚七吋半深八吋トシ上部ハ上甲板ニ達セシメ下部ニ於ケル龍骨トノ接合方法ハ前條船尾材ト同様タルヘシ

第五條 船首尾力材

概船首ニ於テ厚六吋船尾ニ於テハ厚七吋半トシ高サハ斜肋骨ヲ取付クルニ充分ナラシメ徑八分ノ六吋敲釘ヲ以テ心距十八吋以内ニ龍骨船首材及船尾材ニ固着ス

第六條 船尾縱翼材

概厚四吋半深七吋以上トシ上部ニ至ルニ從ヒ漸次其大サヲ減シ厚四吋深六吋以上トナスヘシ本材ヲ以テ船尾材及舵柱材ヲ相挟シ其間隙ニハ槻填材ヲ挿入シ徑八分ノ五吋敲釘ヲ以テ固着ス

第七條 船尾管胴材

「リグナム バイタ」ヲ挿入セル椶ノ一材ヲ以テ作り其寸法ハ船尾管外徑ノ二倍以上トシ其上面ニハ椶根曲材ヲ取付ケ徑八分ノ五吋敲釘ヲ以テ船尾材ニ固着ス

第八條 肋 骨

椶單材心距十八吋中央部肋骨ハ中心線ノ兩側ニ於テ副龍骨ニ穿テタル構内ニ嵌入シ根材ノ厚六吋半深五吋四分ノ三以上彎曲部ハ厚五吋半深五吋以上頂材厚四吋半深四吋以上トス其銜接ニハ長サ肋骨ノ深ノ四倍以上ニシテ其截面積肋骨ト同様ナル椶添材ヲ附シ銜接ノ兩側ヨリ徑八分ノ五吋敲釘各二個ヲ以テ接合ス又左右兩舷ノ根材ノ上面ニハ副龍骨ノ上面ヲ通シ腕長各二十六吋以上幅二吋厚中心ニ於テ一時二分ノ一咽喉部ニ於テ二吋腕端ニ於テ四分ノ三吋ノ鍊鐵製亞鉛鍍ノ根曲材ヲ附シ徑八分ノ五吋敲釘ヲ中心ニ一ヶ各腕ニ二ヶ宛ヲ用ヒテ固着シ猶副龍骨ヲ貫通シテ同徑敲釘ヲ以テ兩側根材ヲ緊着スヘシ船首斜肋骨中船首材ヨリ鑄鐵孔材ノ後部適當ナル所迄ハ肋骨間ニ椶填材ヲ挿入スヘシ且ツ船首肋骨及鑄鐵孔材ハ其厚サヲ増スヘシ船尾肋骨ハ其寸法ヲ踵部ニ於テハ五吋角頂部ニ於テハ三吋四分ノ三角トシ徑八分ノ四吋敲釘ヲ以テ船尾縱翼材ニ固着スヘシ船首尾斜肋骨ト力材トノ固着敲釘ハ八分ノ四吋徑トス

第九條 彎曲部縱通材

松幅六吋半厚二吋半片舷三枚通り各材嵌接ノ長十九吋半以上トス本材ハ肋骨一本置ニ徑八分ノ四吋敲釘及八分ノ三吋打込釘一本ヲ以テ其他ノ肋骨ニハ同徑打込釘二本ヲ以テ固着スヘシ又嵌接ニハ徑八分ノ四吋敲釘二本ヲ以テ緊着スヘシ

第十條 梁

梁矢ハ中央ニ於テ四吋四分ノ一トシ心距三十六吋トス普通甲板梁ハ松材深七吋幅六吋四分ノ一トシ船口兩端梁端ノ前後梁及機關室口兩端梁ハ椶深七吋幅六吋四分ノ一トス縱梁及半梁ハ松材深六吋幅五吋半トシ機關室縱梁ハ深六吋幅五吋半椶材トス中央梁ノ長サ四分ノ三ヨリ短キ梁ハ半梁及縱梁ト等シクスヘシ

梁ハ可成肋骨ノ位置ニ設ケ肋骨ニ密接シテ梁受板上ノ鳩尾形溝ニ嵌合シ徑八分ノ三吋打込釘ヲ以テ梁受板ニ固着スヘシ各

梁ハ兩端ニ於テハ中央ノ深サノ十分ノ九迄減スルコトヲ得

第十一條 梁受板

椶幅八吋厚二吋四分ノ三各材嵌接ノ長二十四吋以上徑八分ノ四吋敲釘三本ヲ以テ接合シ徑八分ノ四吋敲釘及徑八分ノ三吋打込釘ヲ以テ肋骨毎ニ固着スヘシ但シ敲釘ハ外板迄貫通スルヲ要ス本材ノ首尾兩端ハ肘材ヲ以テ接合スヘシ

第十二條 梁壓材

椶幅十二吋厚三吋トシ嵌接ノ長三十六吋以上徑八分ノ四吋敲釘及徑八分ノ三吋打込釘ヲ以テ舷側厚板ニ固着シ梁ノ位置ニ於テハ梁壓材及梁受材ヲ貫通シテ經八分ノ四吋敲釘ヲ以テ固着ス又各舷牆柱ニハ同徑敲釘ヲ以テ固着スヘシ

第十三條 梁曲材

椶堅梁曲材ヲ甲板板梁一本置ニ取付ク梁腕ノ長十五吋側腕ノ長二十二吋幅四吋厚咽喉部ニ於テ六吋以上腕端四吋以上トス但シ船尾室内及圖ニ示ス位置ニ於テハ鍊鐵製堅梁曲材ヲ附スヘシ其寸法各腕ノ長ハ木製ノモノニ等シク幅ハ二吋四分ノ一厚咽喉部ニ於テ二吋梁腕端ニ於テ八分ノ三吋側腕端ニ於テ二分ノ一時トス

橋孔梁及船口兩端梁其他必要ノ個所ニハ椶製橫梁曲材ヲ取付クヘシ其各腕ノ長十五吋以上幅三吋厚咽喉部ニ於テ四吋四分

第十四條 船首尾肘材

船首ニ二ヶ船尾ニ一ヶ椶肘材ヲ附スヘシ其腕ノ長サ約三呎六吋トシ貳肋骨ニ跨ルニ充分ナラシメ幅六吋厚咽喉部ニ於テ五吋二分ノ一腕端ニ於テ三吋半トシ經八分ノ六吋敲釘ヲ以テ各腕ヲ肋骨毎ニ緊着シ同徑打込釘壹ヶヲ以テ船首材又ハ船尾材ニ固着スヘシ又梁受板ノ端末ニ於テハ同様肘材ヲ附スヘシ

第十五條 甲 板

椶材厚貳吋四分ノ一幅五吋半以內トシ首尾兩端及諸口ノ間ヲ除キ各材ノ長二十呎以上隣接セル木甲板橫線ノ避距ハ梁ノ心

距ノ二倍以上トシ三條ヲ隔ツルニアラサレハ同一梁上ニ置カサルモノトス八分ノ三吋角打込釘一本ヲ以テ梁ニ固着シ横線ノ兩側ニ於テハ同打込釘式本ヲ用ユ橋孔板ハ概厚三吋幅二呎六吋以上トシ長サハ梁ノ心距以上トス其他揚錨機「モーターキヤブスタン」等ノ下部甲板ハ適當ノ補強構造ヲナスヘシ

第十六條 板外板

檣厚貳吋幅八吋以内トシ首尾兩端ニ用ユルモノヲ除キ各材ノ長十八呎以上トシ外板横線ノ避距ハ船首尾兩端ヲ除キ上下ニ隣接スルトキハ五十四吋以上一條ヲ隔ツル時ハ三十六吋以上貳條ヲ隔ツルトキハ十八吋以上三條ヲ隔ツルニアラサレハ同一肋骨上ニ置クヘカラス横線ノ兩側ニ於テハ概八分ノ四吋敲釘及同經打込釘ヲ以テ肋骨ニ固着シ其他ノ部分ニ於テハ肋骨一本置キニ概八分ノ四吋敲釘及概八分ノ三吋打込釘一本宛ヲ以テ其他ノ肋骨ニハ同經打込釘式本ヲ以テ固着スヘシ外板ハ首尾兩端ニ於テ車輪覆板ヲ除キ中央部ノ厚サノ十分ノ八トナスコトヲ得

第十七條 龍骨翼板

概幅十吋厚二吋半嵌接ノ長サ三十吋以上概八分ノ四吋打込釘三本ヲ以テ接合シ兩舷ニ於ケル嵌接ノ避距ハ五十四吋以上トシ概八分ノ四吋敲釘及概八分ノ四吋打込釘一本宛ヲ以テ肋骨毎ニ固着ス又心距六呎毎ニ概八分ノ四吋敲釘ヲ以テ龍骨ヲ貫通シテ兩舷ノ龍骨翼板ヲ固着スヘシ本材嵌接ノ位置ハ龍骨ノ嵌接ト五呎以上避距スヘシ

第十八條 舷側厚板

概幅十吋厚二吋四分ノ一嵌接ノ長サ三十吋以上概八分ノ四吋敲釘三本ヲ以テ結合シ肋骨毎ニ概八分ノ四吋敲釘及八分ノ三吋打込釘二本ヲ以テ肋骨ニ固着スヘシ本材嵌接ノ位置ハ梁受板及梁壓材ノ嵌接ノ位置ト適當ニ避距スヘシ

第十九條 舷 端

肋骨一本置キニ肋骨ヲ延長シテ舷端柱トナシ上端ニ概厚二吋半幅七吋半ノ手摺板ヲ嵌込ミ之ニ杉厚一時ノ舷端板ヲ張ルヘシ但シ船首尾適當ナル間及索具ヲ取付クル個所ニ於テハ肋骨毎ニ肋材ヲ延長シテ舷端柱トナスヘシ

第二十條 内張板

杉厚一時八分ノ一幅十二吋以内トシ活魚艙内ヲ除キ船ノ首尾ヲ通シテ全部之ヲ張リ概八分ノ二吋打込釘ヲ以テ肋骨ニ固着スヘシ各材ノ長サ十八呎以上トス

第二十一條 諸口縁材

活魚艙口縁材ハ概高甲板梁上十二吋厚三吋トス概八分ノ五吋敲釘ヲ以テ心距十八吋以内ニ梁及縦梁ニ緊着シ活魚艙中央ニ於ケル縁材モ亦同様トス船尾室「ドーム」ノ縁材及船首室出入口ノ縁材ハ概高甲板上六吋以上厚三吋トス固着法前同船尾室天窗ノ縁材ハ厚貳吋半高覆蓋上六吋以上トナスヘシ

第二十二條 舵心材

樫一材ニテ造リ概七吋四分ノ三概八分ノ六吋ノ敲釘ヲ以テ拾捌板ニ心距十八吋以内ニ固着ス舵蝶番ハ黃銅製トシ貳組ヲ附ス舵針ノ經一時十六分ノ十一壺金ノ深二吋四分ノ一厚八分ノ七吋概八分ノ四吋黃銅敲釘ヲ以テ固着ス

第二十三條 船底包板

船底ニハ最大吃水線上二呎ノ所マテ充分ナル填絮ヲナシタル上「ビッチ」ヲ流シ込ミ毛紙ヲ敷キ十六「オンズ」黃銅板ヲ張リ詰ムヘシ

第二十四條 填 隙

外板及甲板ハ最上「ホーコン」三本以上ヲ以テ填隙シ外板ハ吃水線以上ハ「ボテ」ヲ填メ甲板ハ最上「ビッチ」ヲ流シ込ムヘシ

第二十五條 船體塗及船名板

船體ハ注文者ノ命スル最上「ペンキ」ヲ三回塗リトシ船室内モ亦注文者ノ命スル色合ニテ美麗ニ裝飾シ船首船名ハ厚二分舷端ノ間ニ適當ノ大サノ黃銅板ニ刻ミテ附シ其他ノ船名及徽章等ハ金箔塗リトナスヘシ

第二十六條 清水槽

船首炊事場ノ傍ニ船腹形ノ水槽壹ヶ機關室ノ左舷ニ壹ヶ共ニ杉赤身ヲ以テ作り何レモ甲板上ニ黃銅製給水孔ヲ設ケ兩者共

「ポンプ」及「コック」並水栓ヲ備ヘテ汲上ケ得ル裝置トナスヘシ

第二十七條 操舵機

注文者ノ命スル「スムルーギヤ」ノ堅牢ナルモノヲ備ヘ豫備舵柄ヲ附シ之ニ適スル「プロック」等ヲ備フヘシ

第二十八條 揚錨機及「キャブスタン」

本船備付ノ大錨及其錨鎖ヲ容易ニ捲キ揚ケ得ル「キャブスタン」ヲ備フヘシ正橋ノ左舷ニ設クヘキ「モーターキャブスタン」ハ廻轉數一分間三百五十ナル發動機ヨリ八馬力ヲ傳達セシムヘキ「シャフト」及「ベヤリング」ヲ機關室ノ側迄取付クル工事ヲナスヘシ

第二十九條 「フエヤリダー」「ビット」等

船首ニハ槻材七吋角ノ「ビット」ヲ設ケ下部ハ笈作出シテ材上ノ「ステツブ」ニ嵌込ミ甲板梁ニハ經八分ノ五吋敲打二本ヲ以テ固着シ甲板上ノ高三呎半ヘ船首兩舷適當ノ場所ニ槻製「カッタヘット」ヲ附ス船首尾手摺上ニハ黃銅製「フエヤリダー」ヲ附シ船尾甲板上ニ鐵製「ビット」ヲ兩舷ニ設ケ「ホースバイブ」貳クノ中左舷ノモノハ黃銅製トス

第三十條 甲板明取及天窗

船首室ニハ大サ約三吋ニ九吋以上ノ上等三角「ブリズム」ノ「デツキグラス」參個以上ヲ設ケ眞鍮製縁押ヲ附スヘシ機關室上部ニハ圖示セル如ク鐵製天窗船尾室ニハ木製天窗ヲ設クヘシ

第三十一條 通風裝置

船首室ニハ内經十吋ノ「カウルベンチレーター」壹個船尾室ニハ内經八吋機關室ニハ内經十吋ノ「カウルベンチレーター」貳個宛ヲ設ケ諸倉庫等ノ上ニハ監督者ノ指揮ニヨリ「グースネツクベンチレーター」ヲ附スヘシ但シ船尾室ノ「カウルベンチレーター」ハ黃銅製トス

第三十二條 出入口

船首尾室機關室魚艙等ニハ堅牢ナル出入口ヲ設クヘシ

第三十三條 活魚艙

機關室前部ニ設ケ前後二個ノ艙ニ區別シ赤身杉材厚二吋ノ隔壁ニヨリ水密ニ構成シ兩備隔壁ハ同様赤身杉材厚二吋トシ松材約三吋半角ノ支柱ヲ取付クベシ而シテ各活魚艙ハ縱通仕切板ニヨリテ左右ニ分レ此仕切板ハ赤身杉材厚一時半トシ取外シ得ル様構造スベシ各艙ニハ取外シ得ル縱通ノ架ヲ設ケ艙口ニハ一時半ハ槻製格子板八枚及檜製板子ヲ設ケ「ターボリン」「バツテン」「クリート」等ヲ完備スベシ艙内ノ船底ニハ内徑四吋ノ黃銅製漁水孔ヲ各艙十ヶ宛取付ケ螺旋ニヨリテ開閉自在ノ蓋ヲ設クベシ艙内餌魚ノ掬上ニ便ナル踏臺板ヲ左舷艙口下一呎ノ處ニ設クベシ但シ取外シトス

第三十四條 魚 艙

活魚艙兩側ヲ魚艙トシ各舷ニ一ヶ宛徑二十吋鐵製廻シ蓋入孔ヲ設ケ魚艙中左舷上甲板ヲ魚溜場トシ高一尺ニ板子ヲ前方活魚艙ノ最前迄敷詰ムベシ

第三十五條 機關室

機關室ニハ機關ノ形ニ適應スル堅材ノ機關臺ヲ設ケ室周圍ハ總テ亞鉛板ヲ張り床上ニハ「チエツカードプレート」ヲ敷キ機關室倉庫等ハ適當ニ構造スベシ

第三十六條 船 室

船首室ニハ上段二人下段一人ニテ十二人分ノ寢臺ヲ設ケ上段寢臺ノ舷側ハ小ナル戸棚トナシ下段寢臺ノ下ハ物入レトナス船室ノ前部ニ燈具庫ヲ設クベシ而シテ枕付藁蒲團及「カーテン」等適當ニ設備スベシ机ノ下部ハ物入トス船尾室ハ右舷一人寢丸舷二人寢ノ寢臺ヲ設ケ各寢臺ニ沿ヒテ絨毛張り腰掛ケヲ附シ下ハ物入トナス寢臺ノ舷側ハ戸棚トナシ床上ニハ美麗ナル「ワノリウム」ヲ敷キ前部隔壁ニ接シテ机ヲ置キ隔壁ニハ鏡ヲ附シ帽子掛ケ外套掛藥味入臺萬國信號旗入レ枕付藁蒲團「カーテン」白毛布十五枚等ヲ完備スベシ

第三十七條 炊事場

船首室ノ一部ヲ以テ之ニ充ツ竈、戸棚、糧食庫等ヲ完備スベシ

第三十八條 錨鎖庫

船首室ノ前部ニ在リ隔壁ハ堅固ニ構造シ適當ノ大サノ錨鎖管ヲ甲板ニ附スベシ

第三十九條 排水装置

甲板上ニハ内徑三吋ノ鉛管「スカツパー」ヲ適當ナル位置ニ片舷三ヶ宛ヲ附シ舷牆ニハ片舷三ヶ宛ノ排水戸ヲ設ケ螺蓋ニヨリ開閉シ得ル様ニスベシ尙ホ甲板上ニハ手用浚水唧筒ヲ取付ケ且ツ之ヲ使用シ得ル浚水汲出孔ヲ設クベシ其他必要ナル排水装置ハ監督者ト合議ノ上取付クベシ

第四十條 舷燈臺

取外シ得ベキ適當ナルモノヲ備フベシ

第四十一條 便所

「カンバス」ヲ張り廻シタル格子板ノモノヲ備フベシ

第四十二條 壓艙物

「ボンチクズ」又ハクヅ鐵約七噸半ヲ監督者ノ命スル場所ニ移動セザル様積載スベシ

第四十三條 檣及圓材

總ヲ真直ナル檣材トス

- 一、メーンマスト 長 四十一呎六吋 徑 十吋半
- 一、ミズンマスト 同 三十三呎六吋 同 八吋八分ノ一
- 一、メーンブーム 同 二十九呎九吋 同 七吋八分ノ七
- 一、メーンガフ 同 二十呎〇吋 同 四吋
- 一、ミズンブーム 同 十八呎〇吋 同 四吋
- 一、ミズンガフ 同 十二呎六吋 同 二吋半

一、斜 檣

第四十四條 帆 布

總テ江州錨卵トシ「フォーステール」ノ豫備ヲ備フベシ

- 一、メーンスル 四番 一、ミズン 四番
- 一、フォーステールスル 三番 一、ジブ 五番

第四十五條 索具及「ブロッタ」等

- 一、メーンリギン 鉤索 徑 六分 一、メーンステアー 同 六分
- 一、ジブステアー スチールワイヤ徑四分 一、ボブステアー 鋼索徑六分(スチール、綿メ)
- 一、ボースブリットガイ 同 四分五厘(同斷) スチールワイヤ徑四分五厘
- 一、メーンブームトツビンダリット 鋼索 徑 四分五厘 一、メーンガイベンチント 同 徑 四分五厘
- 一、ミズンベンチント 同 同 三分 一、ミズントツビンダリット同 同 三分
- 一、ボートホール 麻索 徑 六分四厘

「ミズンタギン」ハ「セツトクル」縮トナシ「ジブ」ニハ「スプリングハンク」ヲ附スベシ

帆ノ種類	動索ノ種類	同上徑	滑車種類及個數	滑車寸法
メーンスル	ビーキハクヤード	七分	三	一 ベーテント八吋半
	同ジガーハリヤード	四分	一	一 同 四吋半
	スロートハリヤード	七分	二	二 同 八吋半
	ツリツピングライン	四分	一	一 同 四吋半

第一條 錨及錨鎖等

一、大錨(錨桿ヲ除ク)	二個	單量	三〇八「ポント」
一、中錨(同上)	一個		八四「ポント」
一、大錨鎖(スタットリンク)徑十六分ノ十二吋	長		百五尋
一、中錨鎖(コンモンリンク)徑十六分ノ八吋	長		四十五尋
一、挽索 麻索 周 四吋半	長		七十五尋
一、大索 同 二吋四分ノ一	長		九十尋

第二條 附屬船具

一、救命浮環	二	一、黒球	二
一、火箭	二	一、霧中號角	一
一、號鐘	一	一、國旗	二
一、信號旗	一組	一、時計	三
一、羅針盤	壹	一、手用測程具	壹
一、砂漏計	貳	一、晴雨計	壹
一、手用測鉛	壹	一、ラインホール	壹
一、寒暖計	壹	一、双眼鏡	壹
一、消防手桶	四	一、斧	壹
一、傳聲筒	壹	一、移動「ポンプ」	貳
一、飲料水汲上「ポンプ」	貳		

第三條 漁 艇

小端艇壹艘ヲ備ヘ必要ナル附屬品ノ外豫備トシテ擲架放水口ノ栓塗水杓及釣竿各一ヶ以上ヲ備フヘシ

補助機 關 仕 様 書

第一條 本機ハ單螺旋ニ「サイクル」火球着火式復甯機關ニシテ回轉數一分間三百五十二於テ純馬力五十以上ヲ出シ得ヘク其重要寸法左ノ如シ

汽笛直徑 十一吋

行 長

十一吋 1/2

第二條 汽笛ハ密質ナル鑄鐵製ニシテ強力充分ナル上削整ヲ行フニ充分ナル厚サヲ有シ片肉ナク周圍ニ水套ヲ有シ上部ニハ

火球着火器ヲ裝置シ汽笛蓋ハ鑄鐵製ニシテ軟鋼螺釘ヲ氣密ニ保ツニ充分ナル心距ニ配置シテ取付ケ火球着火器ハ其取付不
同膨張ニヨリテ破損スルコトヲ防クヘキ設計トシ加熱ノ程度ヲ加減ス可キ蔽ヲ有シ給油裝置テストコックインデケータ
裝置起動裝置用コックヲ完備シ正確ニ仕上ケ外部ハ高熱ニ耐ル塗料ヲ施スヘシ

第三條 吸鑄ハ密質ナル鑄鐵製ニシテ扁肉ナク正確ニ仕上ケ彈力充分ニシテ且ツ完全ニ氣密ヲ保ツヘキ吸鑄環五箇以上ヲ裝
置シ鋼製ニシテ適當ナル給油裝置ヲ要スル吸鑄栓ヲ堅固ニ取付ヘシ

第四條 接續桿ハ軟鋼製ニシテ長サ行長ノ二倍以上ナルヘク兩端「ブラス」ハ優良ナル黃銅ヲ使用シ強力充分ナル軟鋼螺釘ヲ
以テ締メ付ケ磨耗ヲ調節シ得ヘキ設計ナルヘシ

第五條 曲拐軸ハ軟鋼一材ヨリ鍛鍊シ強刀充分ナル直徑ヲ有シ前後二個ノ曲拐ハ互ニ百八十度ヲナシ何レモ有効ナル「バラ
ンシングウエート」ヲ裝置シ且ツ曲拐栓ニハ完全ナル給油器ヲ附スヘシ

第六條 「フレーム」及「ソールプレート」ハ扁肉ナキ鑄鐵製ニシテ優良ナル黃銅ヲ有シ調節シ得ヘキ主軸受ヲ備ヘ空氣辨「ド
レーン」コック基礎「ポット」ヲ完備シ汽笛、冷甯唧筒、除水唧筒、石油唧筒等ヲ堅固ニ取付ケヘク設計シ曲拐框内完全ニ
氣密ヲ保ツ裝置トシ外部及底部塗水ニ浸サル、部分ハ完全ナル銹止メ塗料ヲ施スヘシ

第七條 「フライホイール」ハ密質ナル鑄鐵製ニシテ扁肉扁心ナキハ勿論中心ヲ正確ニ曲拐軸ニ固定シ得ル裝置ナルヘシ

第八條 石油唧筒ハ全部黃銅製ニシテ精密ナル仕上ケ任意ニ送油量ヲ加減シ得ヘク且ツ銳敏ナル調整器ヲ備ヘ自動的ニ回轉數ヲ一定シ得ル裝置ヲ有シ石油「パイプ」不還辨ヲ完備スヘシ

第九條 冷箱唧筒反送水唧筒ハ黃銅製ニシテ「ストレーナー」海水辨、管類ヲ完備シ海水辨冷箱水放出口及送水吸入口ハ指定ノ位置ニ取り付クルモノトス

第十條 消音器ハ汽笛ノ容積ノ五倍以上ヲ有シ爆聲ヲ消スニ充分ナルモノニシテ強力充分ナル排汽管ヲ備ヘ排汽放出品ハ指定ノ場所ニ導キ必要ナル個所ニハ防熱裝置ヲナシ且ツ必要ナル金物ヲ完備シ何レモ高熱ニ耐ユル塗料ヲ施スヘシ

第十一條 受推臺ハ充分ナル推力ヲ受クヘキ面積ヲ有シ調節シ得ヘキ設計トナシ優良ナル「スラスト、ウオツシャヤ」ヲ備フヘシ

第十二條 反轉器ハ「フリジヨレ、クラツチ」及「ベビルギヤヤ」ノ組合ヨリナルモノニシテ前進停止後退ヲ確實ニ行ヒ得ル裝置トナシ齒車ハ凡テ機械切ヲ使用スヘク又反轉器附近ヨリ船首甲板上ノ「キャブスタ」ニ動力ヲ傳達スヘキ裝置トスヘシ

第十三條 螺旋軸ハ軟鋼製ニシテ全部仕上前後ニ黃銅卷ヲ有シ黃銅卷ノ中間ハ銅板ニヨリテ包被シ後方推進器ヲ固定スル部分モ黃銅卷及推進器「ボツス」ニヨリ鐵部ハ全部包被セラレ海中ノ侵蝕ヲ防クヘキ設計トスヘシ

第十四條 船尾管ハ黃銅製ニシテ前方ニハ「スタイングボツクス」及黃銅卷ヲ受クヘキ充分ナル長サノ「ライナー」ヲ有シ後端ニハ「リクナムバイター」ヲ嵌入スヘシ

第十五條 推進器ハ黃銅製ニシテ堅固ニ螺旋軸ニ固定シ母螺及螺旋軸後端ヲ包被シ海水ノ侵蝕ヲ防クヘキ「キャツプ」ヲ備フヘシ

第十六條 火球着火器加熱用「ブローランプ」ハ排出辨ヲ有シ裂破ノ恐レナキモノヲ附屬スヘシ

第十七條 各磨擦部ハ給油裝置ヲ完備スヘク「シリンドア」内ト其他ノ磨擦部トハ別種ノ油ヲ使用シ得ル裝置トナシ且ツ「シリンドア」内ニハ清水ヲ注射シ得ル裝置ヲ有スヘシ

第十八條 石油槽及清水槽ハ厚サ $\frac{1}{16}$ 吋ノ亞鉛鍍鐵板ヲ以テ製作シ容量ハ二十時間以上ノ使用量ヲ入ルヘク平鐵ヲ以テ變形ヲ防キ指定ノ場所ニ取付ケ「ストレーナー」「ゲジグラス」石油コックヲ備フヘシ

第十九條 壓縮空氣ニヨル起動裝置ヲ有シ三百磅ノ水壓試驗ニ合格セル空氣槽ヲ備ヘ壓力計排出辨汽笛ヲ備フヘシ

第二十條 使用燃料ハ「ボーマー」氏浮秤三十度以下ノ輕油ニシテ消費量一時間一純馬力ニツキ二合二勺以下ナルヘシ

第二十一條 本機關各部取付ケニ要スル「スパナ」「スクリッドライバー」一組ヲ附屬スヘシ

第二十二條 本機ニハ型錄ニ記載スル附屬品及豫備ノ外左記ノモノヲ備フヘシ

接續鉚上下黃銅 壹組 ブローランプ火口 叁個

第二十三條 試運轉ハ製作完成後陸上ニ於テ又据付後東京灣ニ於テ行ヒ福島縣水産試驗場技術官又ハ同所指定人立會ヒノ上其指定ノ時間連續運轉シ試驗ス

第二十四條 「キャブスタ」ハ効徑十五吋トナシ最高速以下三種ノ速力變化ヲ簡易ニ行ヒ得ルノ裝置トナスヘシ

本「キャブスタ」ヲ圖面ニ示セル位置ニ据付クル爲メニ要スル軸「ハンガー」「ベルト」「プーレー」「クラツク」等一切ヲ完備スヘシ

第二十五條 本機關ハ本仕様書ニヨリテ設計シ据付圖ヲ提出スヘシ

建造費

建造費總額 一四、四三一、一〇〇

内譯

- 船體建造費 四、九八四、二八〇
- 船體艙裝費 二、〇四六、七二〇
- 船體附屬具費 一、五七九、一〇〇
- 石油發動機 四、五〇〇、〇〇〇

用品目	材料及數量	價額	通風鐵	品目	材料及數量	價額
梁曲材	樺	一〇五、〇〇〇	同	外板	パ、テ	六、七五〇
活魚艙材	松及杉	七〇、〇〇〇	同	船底塗料	テール油	四五〇、〇〇〇
船首尾肘材	樺	六、〇〇〇	船底塗料	出入口	樺	一、〇〇〇
同力材	同	三〇、〇〇〇	船	船	及材	二〇、〇〇〇
管胴材	同	七、五〇〇	木甲	板	樺	六七、〇〇〇
船尾室々内	樺及杉	五〇、〇〇〇	船口	縁材	樺	二七五、〇〇〇
船首室	松及杉	三〇、〇〇〇	船口	縁材	樺	一四、〇〇〇
機關室	亞鉛板	三七、〇〇〇	デッキ	グラス	六個	一一、〇〇〇
機關臺	樺材	一八、〇〇〇	カット	ヘッド	樺	六、〇〇〇
手摺板	楓	三七、五〇〇	メイン	ブーム	樺	一五、〇〇〇
塗料	三圍	四五、〇〇〇	メイン	ガフ	同	五、八九〇
ボースブリット	樺	一〇、〇〇〇	メイン	ガフ	同	一九、〇〇〇
窓硝子	四個	四、〇〇〇	スパン	カーガフ	同	一〇、〇〇〇
ビット	二個	八、〇〇〇	スパン	カーガフ	同	五、〇〇〇
メインマスト	樺	二五、〇〇〇				

品目	材料	料價	品目	材料	料價	
龍骨	樺	五〇、〇〇〇	肋骨	樺	三七八、〇〇〇	
内龍骨	同	三五、〇〇〇	灣曲部	縦通材	松	五六、〇〇〇
船首材	同	一五、五〇〇	梁受板	樺	三六、〇〇〇	
船尾材	同	一二、五〇〇	甲板梁	樺及松	一五〇、〇〇〇	
舵柱材	同	一〇、〇〇〇	舷側厚板	樺	四二、五〇〇	
船尾縱翼材	同	九、〇〇〇	龍骨翼板	同	五〇、〇〇〇	
内張板	松	七六、八〇〇	假龍骨	松	一〇、八〇〇	
舵口材	樺	一六、〇〇〇	填翠	ホーコン	四二、〇〇〇	
舷牆板	松	一八、〇〇〇	同	ビツチ	一一、〇〇〇	

(イ) 諸材
 一、船體建造費
 廻航費
 進水式費
 諸機械据付費
 モーターキャブスタン
 造船監督費
 設計費
 同附屬品

一五〇、九〇〇
 一二〇、〇〇〇
 九九、五八〇
 六三〇、〇〇〇
 一〇〇、〇〇〇
 二二九、九二〇
 七〇、〇〇〇

三、船體附屬具費

品目	數量	量價	品目	數量	量價
ルークス氏 サウンディングマシン	壹	一六五、〇〇〇	消防手桶	四	三、八〇〇
エクスマン氏 潮流計	一	九〇、〇〇〇	メカホーン	一	三、五〇〇
獨逸製 クロイメーター	一	四三〇、〇〇〇	アルコール コンパス	一	五七、〇〇〇
救命浮環	二	一四、〇〇〇	アジマス コンパス	一	二〇、五〇〇
火煎	一	一二、〇〇〇	大工道具	一	六、五〇〇
霧中號角	一	三、〇〇〇	八角時計	二	五、六〇〇
號鐘	一	五、五〇〇	デツキウオツチ	一	三二、〇〇〇
信號旗	一	三三、〇〇〇	アネロイド バロメーター	一	三八、〇〇〇
國旗	四	一四、〇〇〇	雙眼鏡	一	六四、〇〇〇
手用測鉛	一	一二、〇〇〇	望遠鏡	一	四八、〇〇〇
寒暖計	二	三、〇〇〇	水眼盤	一	二二、五〇〇
ボートコンパス	二	一三、〇〇〇	吸上ポンプ	一	一、五〇〇
ストオツチ	一	八、〇〇〇	定規	二	一、四〇〇
比例コンパス	一	二、二五〇	ヤットコ	三	四五〇
布卷尺	一	三、九〇〇	水路誌	一	二、五〇〇
捺型	一	四八、〇〇〇	信號用銃	一	七〇、〇〇〇

四、石油發動機及附屬具

品目	數量	量價	品目	數量	量價
五十馬力石 油發動機	一	四五〇、〇〇〇	同附屬具	一	一五〇、〇〇〇

五、設計費

品目	數量	量價	品目	數量	量價
補助機關附漁船 一般設計料	一	一二〇、〇〇〇			

六、廻航費

品目	數量	量價	品目	數量	量價
薪	一二五把	六、二五〇	マシン油	一五罐	二四、七五〇

造船工程

二月一日起工シ五月三日進水、艤裝及試運轉ヲ終へ、五月三十日東京ヲ出帆シ六月三日小名濱ニ着港シタリ其詳細左ノ如シ

二月一日 船首部肋骨現圖製作着手

同日 同終了

同日 船首材現圖着手即日終了

同日 同木型製作着手

同 五日 同終了、同材及龍骨製作着手、船首部肋骨木型製造着手
 同 六日 肋骨實型製作済、船首材製造済、縦截面現圖製作済
 同 七日 龍骨製造済、殘部現圖製造着手
 同 八日 現圖製造中
 同 九日 降雪五寸ニ及ビタルヲ以テ臨時休業
 同 十日 現圖製造中
 同 十一日 同
 同 十二日 同
 同 十三日 同完了、肋骨七本製造済
 同 十四日 甲板梁七本肋骨八本製造済、殘品引續キ製造中
 同 十五日 肋骨二十本製造済
 同 十六日 肋骨十八本製造済
 同 十七日 船體中央前方肋骨材料製造済、船尾縱翼材及舵柱材製造済
 同 十八日 龍骨及副龍骨材製造済、船體中央ヨリ後方ノ肋骨製造着手
 同 十九日 船尾材製造着手、船首部肋骨銜接拾組完成、船尾部肋材製造中
 同 二十日 船尾部肋材製造中、船舶製造中部分検査申請書提出セリ
 同 二十一日 船尾材、舵柱材及船尾縱翼材トノ組合セ完成、船尾斜肋骨以外ノ肋骨材料全部完成
 同 二十二日 甲板製造着手、斜肋骨製造中
 同 二十三日 大風雪ノ爲メ休業
 同 二十四日 甲板材製造中

同 二十五日 龍骨据付済、肋材全部完成、木甲板半數製造済
 同 二十六日 木甲板製造中
 同 二十七日 肋材假立済
 同 二十八日 船首、船尾ノ力材取付済、舷側厚板及木甲板製造中
 三月 一日 彎曲部縱通材、龍骨翼板及木甲板製造中
 同 二日 肋骨、彎曲部縱通材、梁受板、龍骨翼板取付済、第一回部分検査ヲ受ク、外板、舷側厚板、内張板、梁等製造中
 同 三日 外板及船鏝製造中
 同 四日 梁受板、船側厚板、外板取付着手、甲板梁及外板、船鏝製造中
 同 五日 外板取付(打込釘ノミ使用)
 同 六日 同、本日ヨリ外板敲釘敲着々手
 同 七日 強風雨ノ爲メ休業
 同 八日 外板取付済同時ニ敲着中
 同 九日 雨天ノ爲メ休業
 同 十日 外板敲着終了、並ニ同材外部仕上済
 同 十一日 甲板梁取付着手、舵板製造着手
 同 十二日 雨天ノ爲メ休業
 同 十三日 甲板梁並ニ梁曲材取付中、第二回部分検査ヲ受ク
 同 十四日 雨天ノ爲メ休業
 同 十五日 甲板梁取付中

三月 十六日 甲板梁及船錨取付中
 同 十七日 甲板梁取付済、船錨及手摺板取付中、コーキング着手
 同 十八日 雨天ニ付休業
 同 十九日 船錨及鐵製各肋根材取付済、コーミング取付着手
 同 二十日 船錨、肋根材、コーミング等ノ敲着済
 同 二十一日 内張板取付着手
 同 二十二日 内張板、手摺板張付中、鐵製ケーシング其他小物一切製造着手
 同 二十三日 木甲板、内張板、手摺板取付中
 同 二十四日 雨天休工
 同 二十五日 甲板、魚艙仕切板取付始メ、第三回部分検査終了
 同 二十六日 雨天休工、エンジン陸上試運轉着手(池貝鐵工所ニ於テ)
 同 二十七日 手摺板取付済、甲板、仕切板、機關臺取付中
 同 二十八日 甲板上各室構造着手、エンジン試運轉(本日ヨリ連續三日間施行)
 同 二十九日 甲板完成
 同 三十日 左舷外板填隙終了、活魚艙製造中
 同 三十一日 船首室出入口取付始メ
 四月 一日 船首出入口取付中、外板填隙全部終了、甲板コーキング始メ
 同 二日 船首部梁曲材取付始メ、甲板コーキング中
 同 三日 船首部梁曲材取付終了
 同 四日 降雪休工

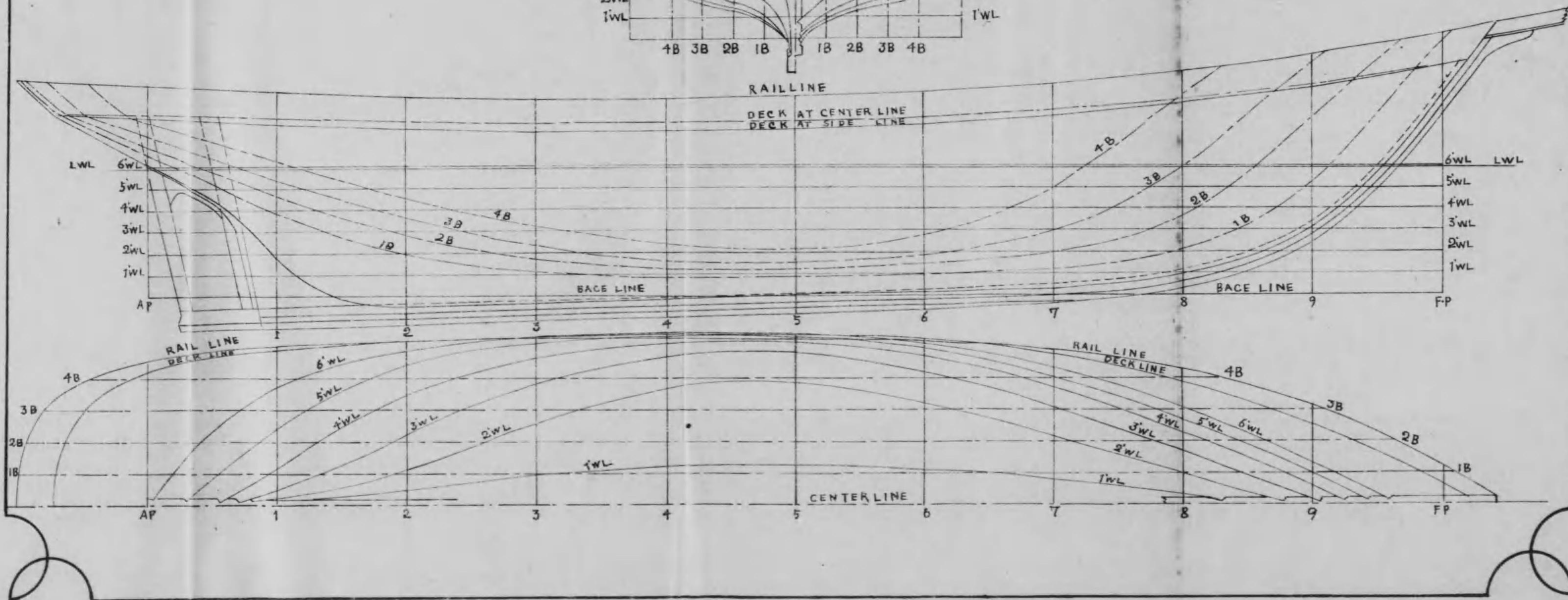
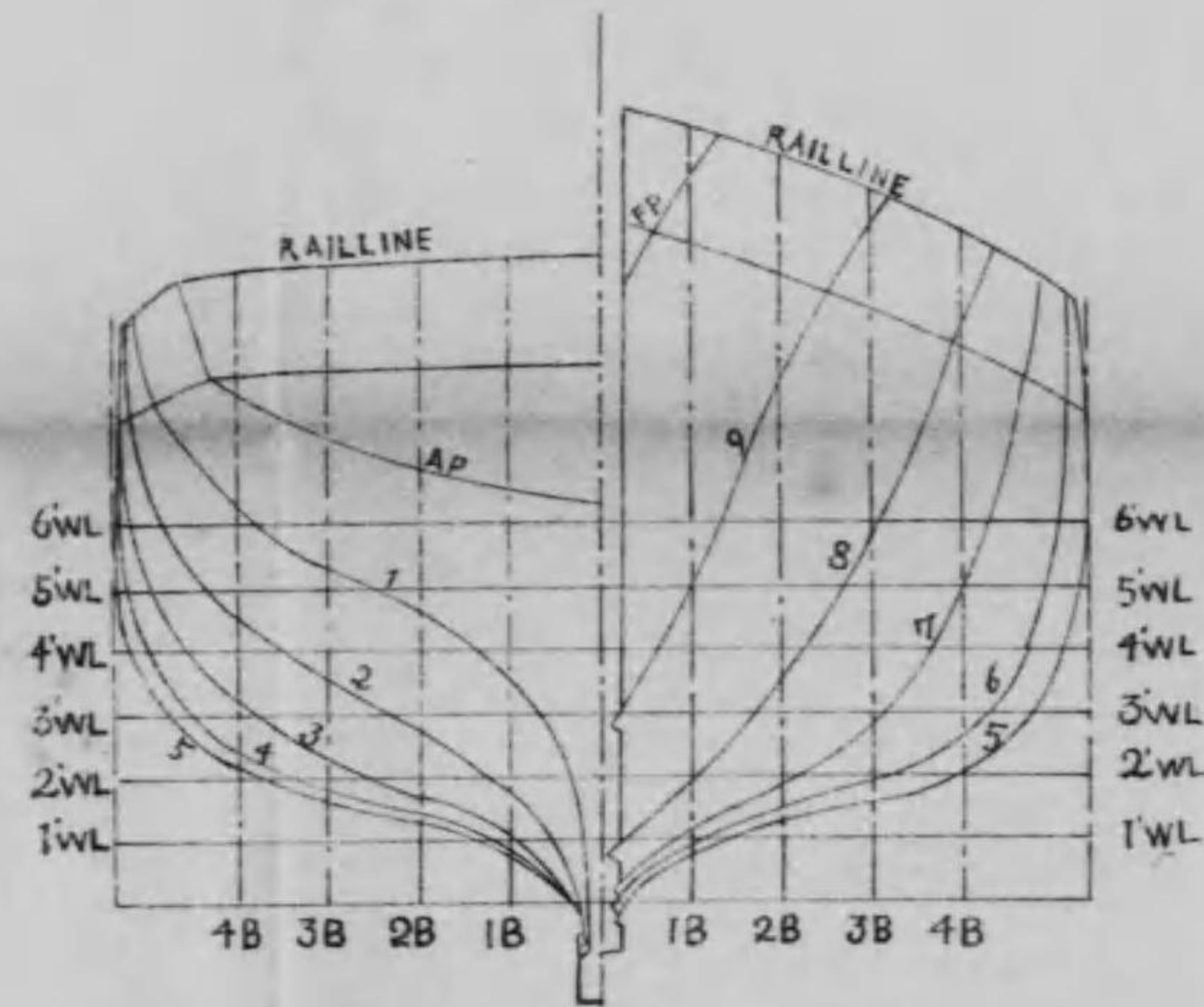
同 五日 船尾室内部、甲板梁曲材製造中
 同 六日 甲板コーキング及艙ドーム製造中
 同 七日 エンジン馬力測定ヲナス、造船ハ雨天ニ付休工
 同 八日 外板第一回スキンドル終了
 同 九日 甲板填隙工事中、總帆製造済及諸索具滑車製造初メ
 同 十日 甲板コーキング完成、第二回スキンドル終了、エンジンケーシング及ドーム製造中、艙装具製造中
 同 十一日 前後二橋材製造着手、ドームケーシング、活魚艙用格子板及靜索、滑車類製造中、エンジン部分検査終了
 同 十二日 兩橋建設終了艙装着手
 同 十三日 グレーチング製造済
 同 十四日 雨天休工
 同 十五日 艙装中
 同 十六日 同 及船首尾室製造着手
 同 十七日 同 前日
 同 十八日 同 前日
 同 十九日 諸靜索取付終了、動索取付始メ、發動機及推進器据付始メ
 同 二十日 スターンチューブ取付着手、船室内製造中、及魚艙内セメンチング
 同 二十一日 操舵機組立取付始メ、船室製造及艙装中
 同 二十二日 甲板内部ベンキ塗り終了、各帆艙装
 同 二十三日 フェアリーダー及ウインドラス製造並ニ各帆艙装機關臺取付済

四月二十四日 艦装具ペンキ塗り終り、船室内第二回ペンキ塗り
 同 二十五日 雨天休工
 同 二十六日 機関取付中、帆装終り、水槽製造始メ
 同 二十七日 舵柱材、船尾材ノ砲金金具取付終了、舵板製造済、機関据付中
 同 二十八日 雨天休工
 同 二十九日 機関据付中、舵蝶番取付済、厨、米櫃、豫備水槽製造始メ、マンホールニケ製造済、モーターキャブスタン製造着手
 同 三十日 機関室内寝臺倉庫等製造着手、プロペラー及エンヂン据付終了、第三回スキンドル終了、船底包板張付着手、船首尾室裝飾着手、ウオーターボート製作終了
 五月一日 船底包板張り付終了、機関室内製作中、假龍骨取付済
 同 二日 進水式準備終了
 同 三日 無事進水ス
 同 四日 揚錨キャブスタン製作取付済、デツキグラヲ取付済、船首片屋葺蒲團製作終了
 同 五日 エンヂンシールド内諸設備着手、船尾ドストル製作済
 同 六日 各船室内外金具製造着手
 同 七日 甲板上請金具取付終了、プロペラ検査済、航行認可申請書提出
 同 八日 航行認可證書交付ヲ受ケ品川沖ニ假試運轉ヲナス汽走速力八浬二分の一ニシテ成績良好ナルヲ以テ
 同 九日 十一日公試運轉施行ニ豫定ス
 同 十日 チンロツカー、ターボリン、トタン張付等諸工事製造済、スカイライト及探光器等取付済
 チェーン船内搬入済、甲板各ボンブ取付済

同 十一日 バラスト及附屬具積込、十三日公試運轉ノ旨遞信局ヨリ指令アリ
 同 十二日 浮標設置用大錨二個及大錨鎖積込、公試運轉ハ海事部ノ都合ニ依リ延期
 同 十三日 船尾室裝飾終了
 同 十四日 カブスタン附屬具取付済
 同 十五日 雨天休工
 同 十六日 航行認可再度交付ヲ受ク
 同 十七日 モーターキャブスタン据付着手
 同 十八日 公試運轉及機關並ニ附屬具検査ヲ受ク、速力八、三五海里ナリ
 同 十九日 モーターキャブスタン据付

線圖

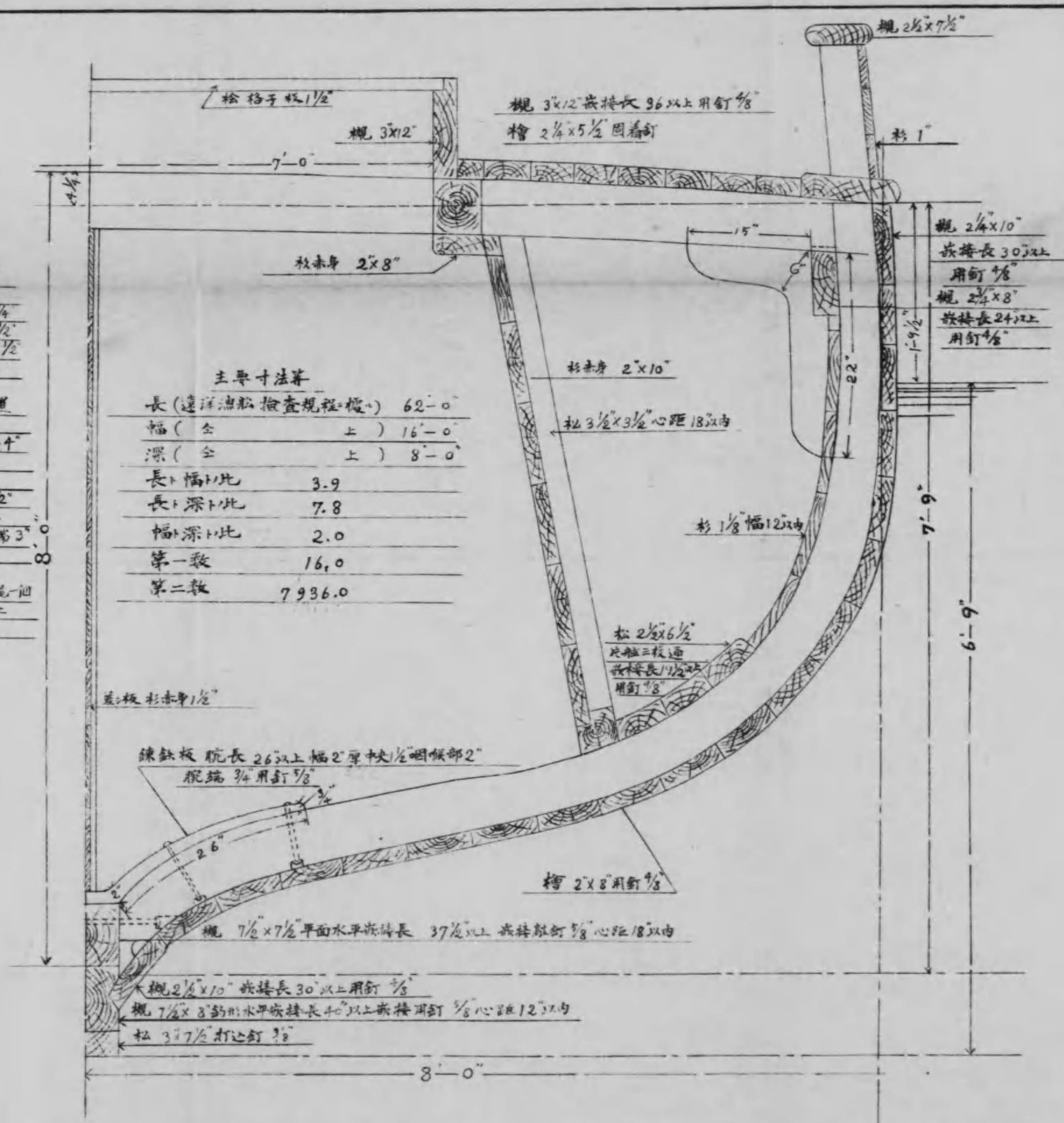
長 六十呎 0 吋
 幅 拾六呎 0 吋
 深 八呎 0 吋
 縮尺 四十八分壹





船體中央橫截面圖

縮尺壹吋以壹呎下



主要寸法表

長 (遠洋油船檢查規程樁)	62'-0"
幅 (全)	16'-0"
深 (全)	8'-0"
長:幅:此	3.9
長:深:此	7.8
幅:深:此	2.0
第一教	16.0
第二教	7936.0

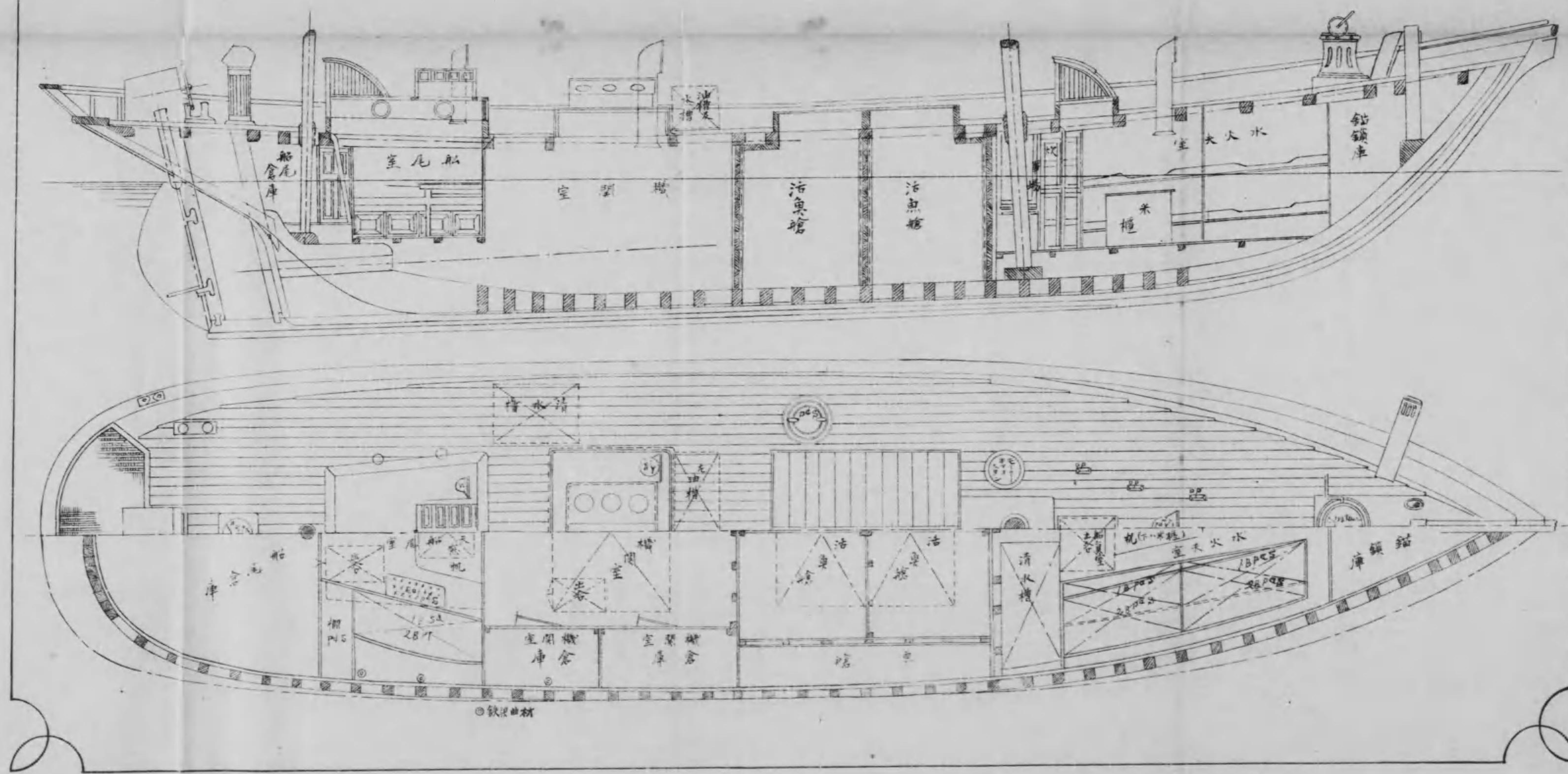
船首材 樁 6x10 敲釘 1/8	甲板梁 松 7x6 1/4
船尾材 樁 7 1/2 x 8	艙口及橋孔梁 樁 7x6 1/4
舵柱材 樁 7 1/2 x 8	縱梁及羊梁 松 6x5 1/2
肋骨 單材	機圍室口兩端梁 樁 7x6 1/4
心距 13	全上 縱梁 6x5 1/2
根部 5 3/4 x 6 1/2	中央梁 1 1/4 到 尾柱梁 松 6x5 1/2
弯曲部 5 1/2 x 5 1/2	梁頭 4 1/4
頂部 4x4 1/2	梁由材
組合敲釘 4/8	壁梁由材 樁 甲板梁一本置
船尾縱梁材 樁 4 1/2 x 7 1/2 以上	梁肋 15' 則 22'
船尾肋骨 樁	幅 4' 厚咽喉部 6' 腹端 4'
根部 5x5	全上 鑄鐵製
頂部 5 3/4 x 3 3/4	幅 2 1/4' 厚咽喉部 2'
船首力材 樁 幅 6' 則釘 1/8	梁肋端 3 3/8' 則 腹端 1/2'
船尾力材 樁 幅 7' 以上用釘 1/8	橫梁由材 樁 肋長 15' 以上
舵心材 樁 至 7 1/4'	幅 3' 厚咽喉部 4 1/4' 腹端 3'
舵球雷 黃銅製 二組	梁由材用敲釘 5/8"
舵針 黃銅製 1 1/2'	船首尾肋材 樁 船首一個 船尾一個
臺台 黃銅製 2 1/4 x 1 3/8	咽喉部 面積 33 平方呎以上
船板 紅厚約 1/4"	固着敲釘 1/8"
用釘黃銅 至 5/8 心距 18 以內	
臺台用敲釘黃銅 至 1/8"	

錨及錨鏈

大錨 (錳鋼 150') 實個 重量 308 磅
中錨 (全) 實個 重量 84 磅
大錨鏈 (22.5' 至 7') 全份 長 105 呎
中錨鏈 (22.5' 至 10') 全份 長 45 呎
鍊索 (原索) 用 4 吋 長 75 呎
大索 (全) 周 2 1/4' 長 90 呎

船体中央縱截面及甲板平面圖

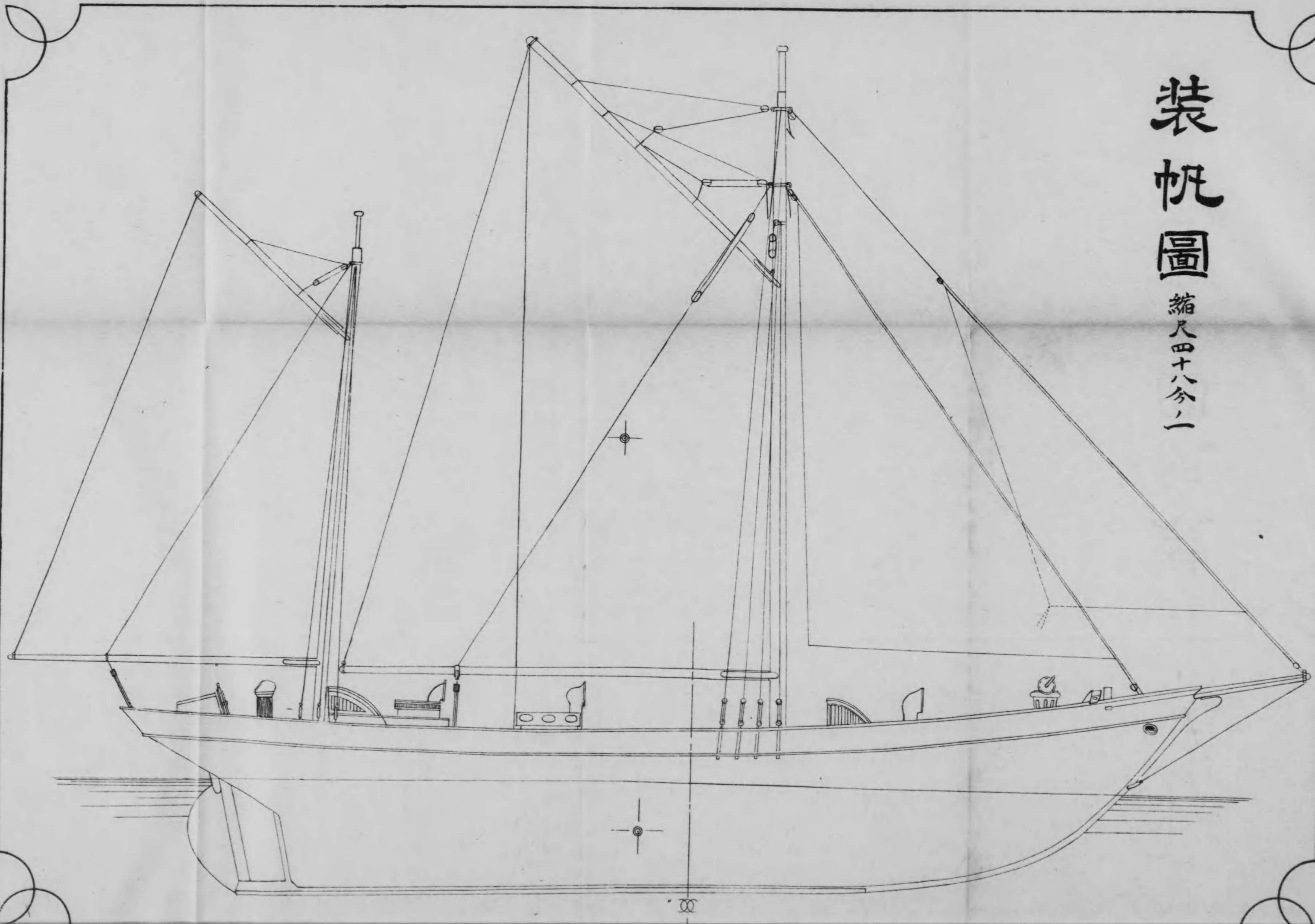
縮尺四十八分一壹



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

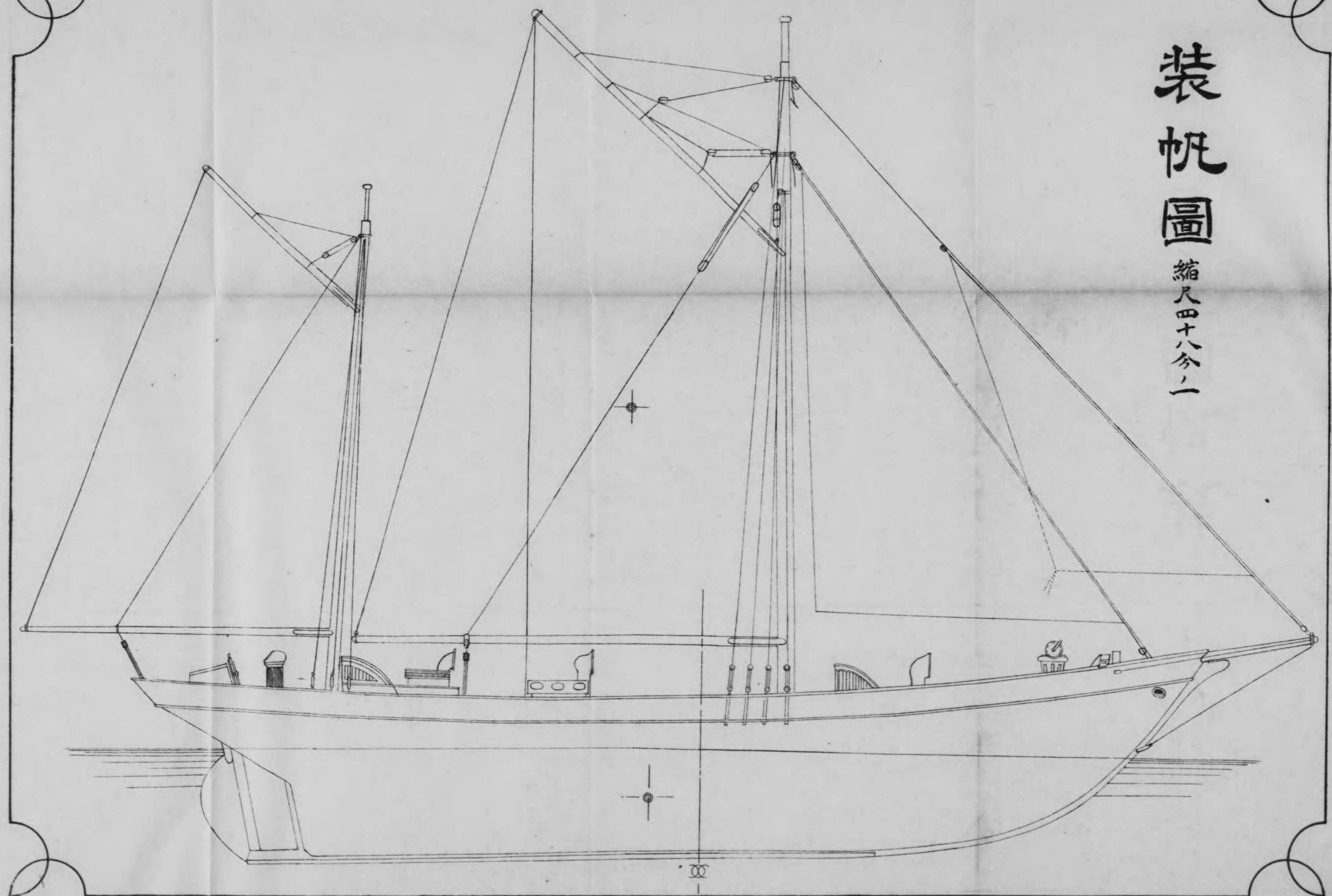
装帆圖

縮尺四十八分一



装帆圖

縮尺四十八分一





○鯉釣漁業計

趣旨

縣下鯉釣漁船ニ補助機關ノ利用ヲ普及獎勵シタル結果總數百四拾餘艘ノ内百貳拾餘艘ハ石油發動機關ヲ据付クルニ至リタルヲ以テ曩ニ本場漁船奈古曾丸ヲ以テ年々指導シタル目的ヲ貫徹シタリト雖据付以來二ケ年間ノ凶漁ハ反ツテ石油發動機ノ利用ヲ無意義ニ導キ各漁船ガ收入増加セザルニ支出甚ク膨脹シタルニ依リ一般漁業者ハ逐日資金ノ缺乏ヲ來シ今ヤ將ニ困難其極度ニ達セムトス即左表ニ就キテ其概略ヲ推知スルコトヲ得ンカ

鯉釣漁船一艘收支概算表

大正元年前今年平均	百六十隻	平均	大正元年石油發動機船一艘漁獲高	百三十	平均	大正二年石油發動機船一艘漁獲高	百二十二
從來船一艘漁獲高	參千參百五拾八圓		發動機船一艘漁獲高	貳千四十九拾八圓		機船一艘漁獲高	參千貳百貳拾九圓
同船一艘支出經費	參千貳百五拾五圓(約)		期間支出經費	四 千 餘 圓(約)		支 出	四 千 四 百 餘 圓(約)
差	引	利益九拾參圓(約)		損失千五百餘圓(約)			損失千七百七拾餘圓(約)

現勢前記ノ如クナルヲ以テ本場ハ漁業者各自ガ漁場探險航海ヲナスノ代リニ本場所屬漁船磐城丸ヲ以テ單獨漁場探險ヲナシ且ツ其結果ヲ一般漁業者ニ周知スルヲ以テ主眼トシ兼テ海洋及漁撈ニ關スル調査試驗ヲ施行シタリ

概況

本年ノ鯉釣漁業ニ東北沿岸一帶不漁ニシテ例年初漁期節タル六月以來八月十五日迄ハ洋上鯉ヲ見ザル有様ニテ當業者ノ困難其極度ニ達シタルガ八月十四、五兩日ニ亘ル時化後海洋状態ノ變化ト共ニ急ニ鯉近海ニ來游シ爾來引續キ豐漁ヲ呈シ十二月下旬迄漁期繼續シタリ左ニ磐城丸ノ探險概況ヲ記サン

本年ハ現在發動機漁船百貳拾貳艘ノ内五拾餘艘ハ五月中房總近海ニ出漁一艘平均五百圓餘合計貳萬五千圓ヲ漁獲シタルノミ爾來八月中旬迄ハ殆ンド鯉影ヲ認メズ當業者ハ何レモ資金ノ缺乏ヲ來シ休業ノ止ムナキニ至レリ而シテ其間本試驗場附屬船磐城丸ハ六月二十五日ヨリ間斷ナク銚子沖合ヨリ金華山附近ニ至ル漁場ノ探險ニ從事シ潮流水温等ヲ調査シ之ヲ當業者ニ周

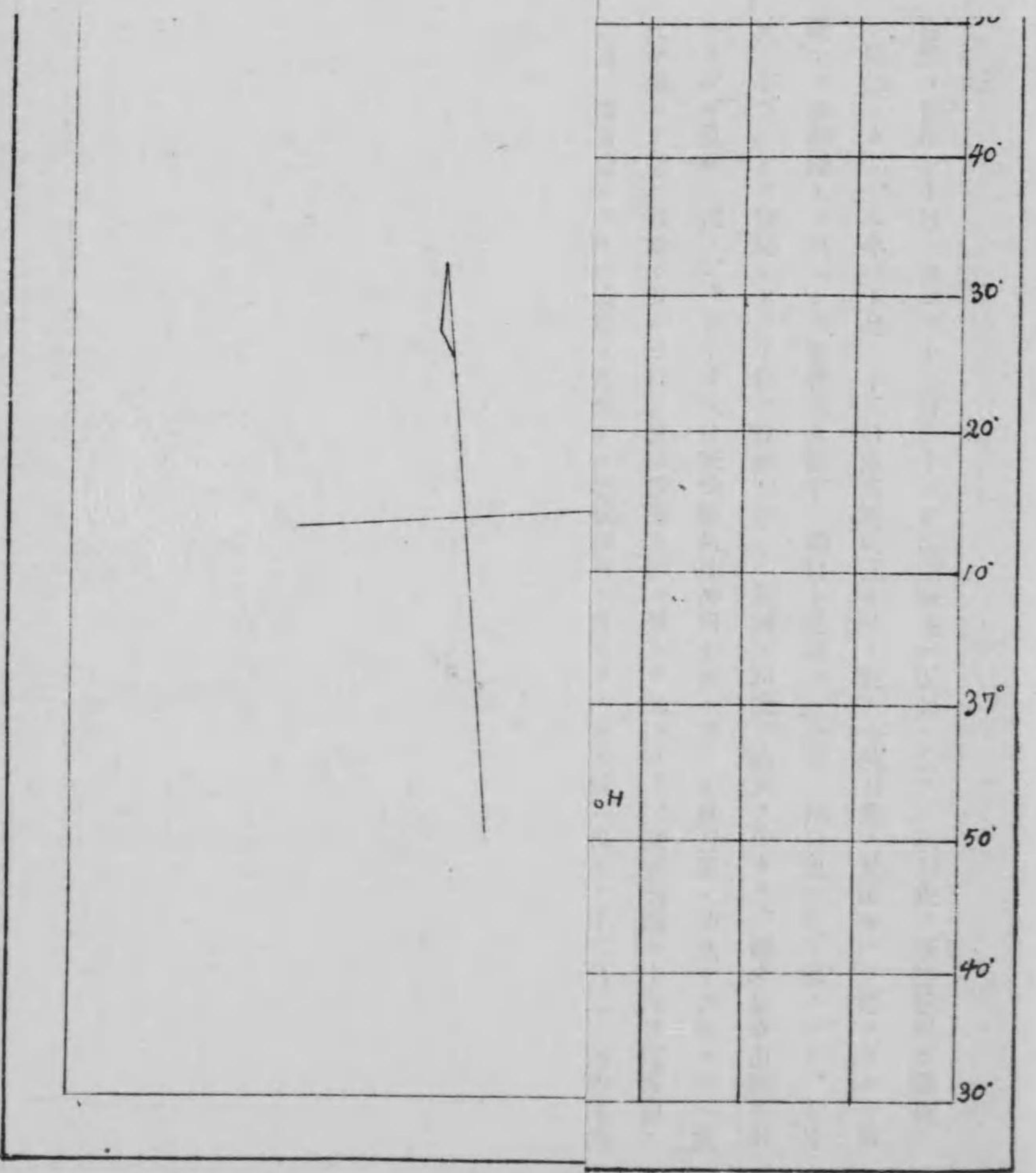
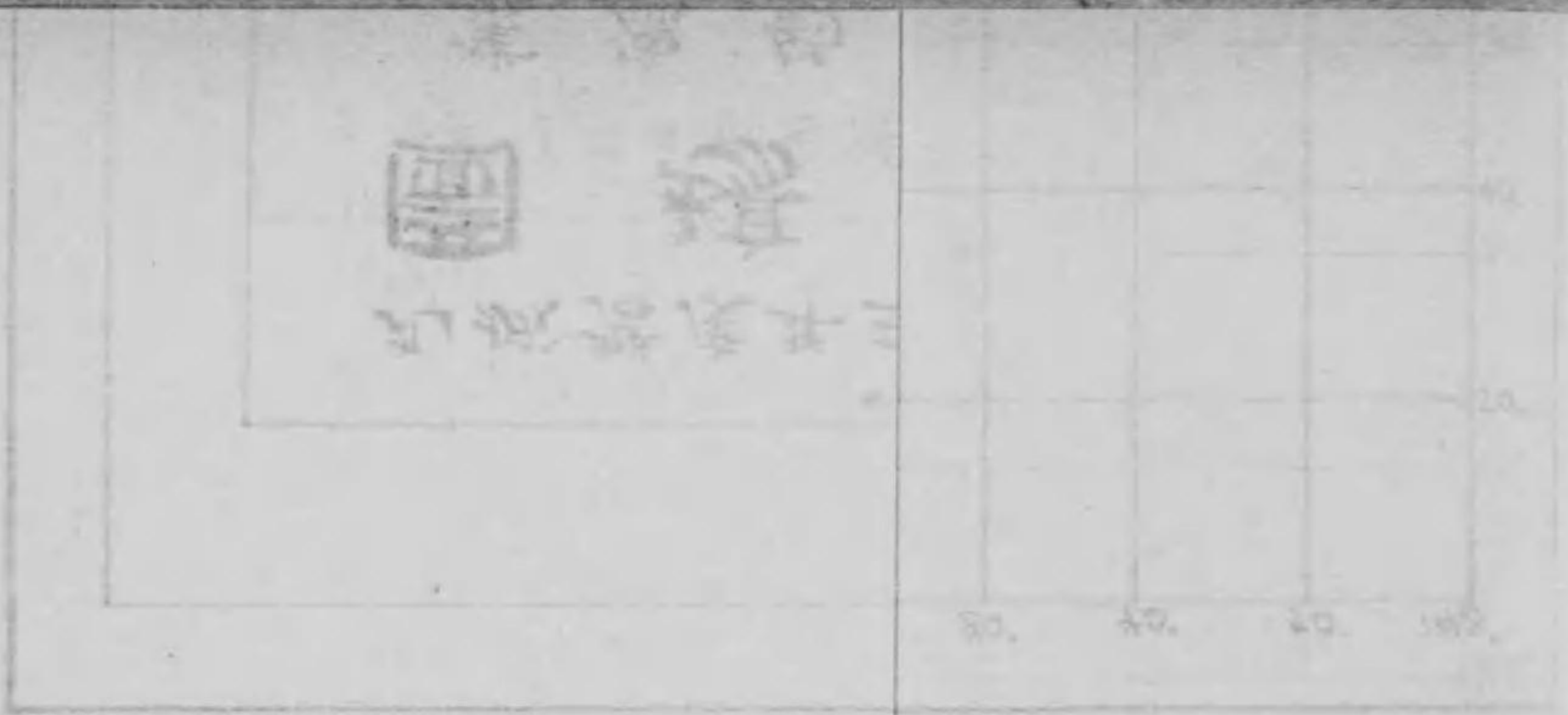
知シタルニ當業者ハ何レモ此ノ報告ヲ依頼シテ出漁スルモノナク爲メニ石油其他ノ不漁中ノ出船ニ要スル元費ヲ省キタルコト合計壹萬五千圓以上ニ達シ非常ノ便宜ヲ與ヘタリ然ルニ八月十三日及十四日ノ暴風襲來ニ依リ潮流ニ變化ヲ來シ各濱共俄然好漁ヲ見ルニ至リ十一月前迄引續キ豐漁ヲ呈シタルヲ以テ各漁村至ル所活氣ヲ帶ブルニ至レリ、磐城丸ハ九月三十日鯉漁業ヲ終了シ秋刀漁業ニ變更シタリ

漁業表

(大正三年度磐城丸)

月日	天候	漁場	漁具	使用時	回遊	海面	潮流	餌料	漁獲時	漁獲量	均一尾ノ平均	價額	摘	要
廿五日														
廿六日							20	ひし						鯉釣試驗準備ヲ終リ
廿七日							ENE 2							小名濱出漁、鹽屋崎ノ東方百哩迄調査シタルガ
廿八日							16							小名濱出漁、鹽屋崎ノ東方百哩迄調査シタルガ
廿九日														鹽群ヲ見ズ、漸次北航調査ス斷多數回遊セリ
三十日														本日モ鯉ヲ見ズ
一七日														今朝原釜ノ東方八十哩ニ到リシガ鯉群ヲ見ズ、一旦小名濱ニ歸港ス
二日														棒受網修理
三日														同
四日							19							ボート及棒受網修理ノ爲メ小名濱碇泊
五日							19							同
六日														鮪流網ヲ積載シ小名濱出漁
七日														午後十時投網
八日														午前五時揚網シタルガ漁獲ナシ
九日														小名濱灣ニ於テ餌鯉採捕

月日	天候	漁場	漁具	使用時	回遊	海面	潮流	餌料	漁獲時	漁獲量	均一尾ノ平均	價額	摘	要
廿三日														
廿四日														
廿五日														
廿六日														
廿七日														
廿八日														
廿九日														
三十日														
一七日														
二日														
三日														
四日														
五日														
六日														
七日														
八日														
九日														
十日														
十一日														
十二日														
十三日														
十四日														
十五日														
十六日														
十七日														
十八日														
十九日														
二十日														
廿一日														
廿二日														
廿三日														



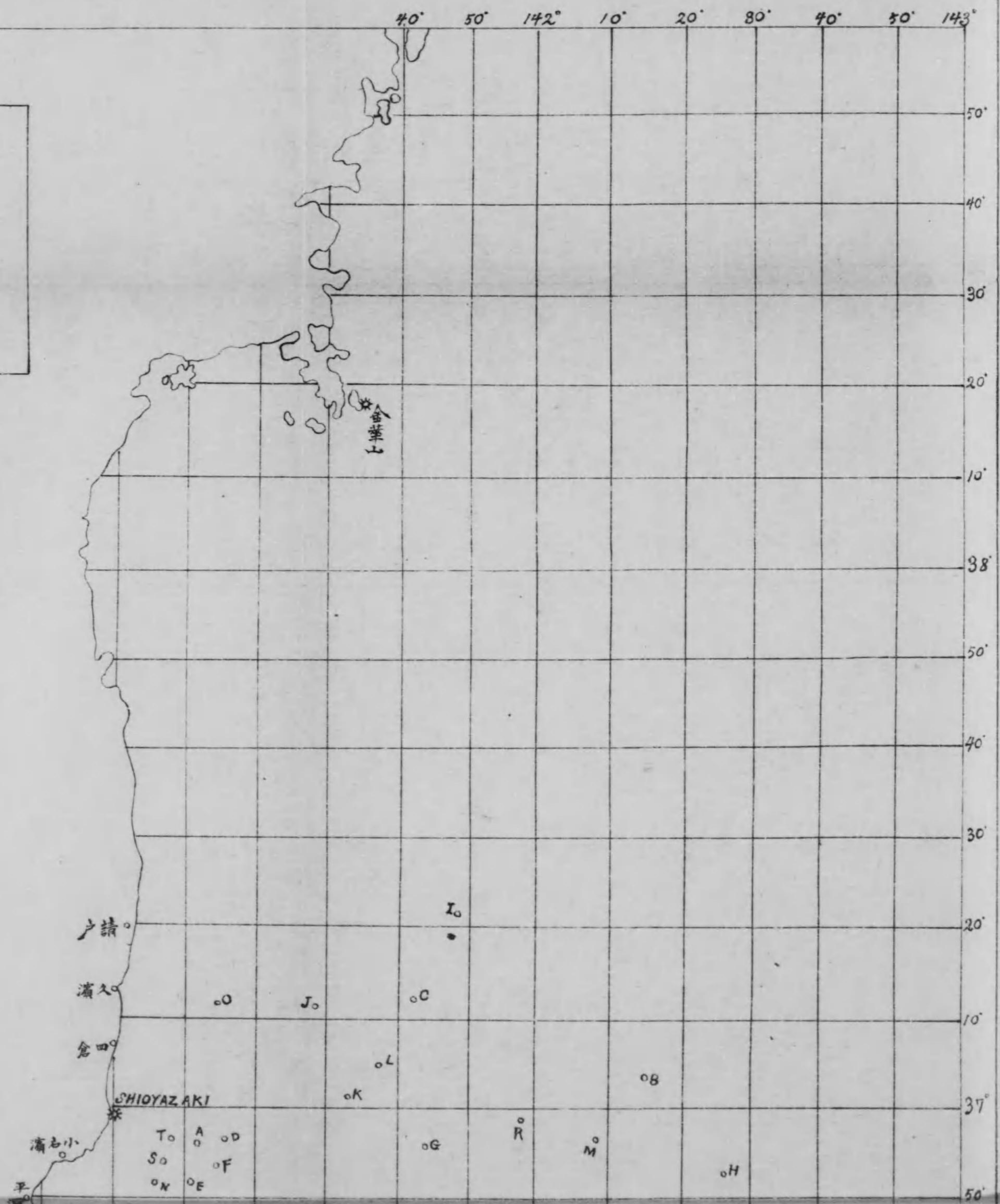
合計	三十日	月日	天候	漁場	漁具	漁具表	海面	潮流	餌料	漁獲時	種類	漁獲	物	摘要	
			風力	符號	使用時	數量	海水溫度	速方	種類	ノ水深	種類	數量	均一尾ノ重量	價額	本日ヲ以テ鯉釣漁業試驗ヲ終了ス
											小鯉	六九四		二三五、四〇五	

大正三年正月

漁場圖

鯉釣漁業

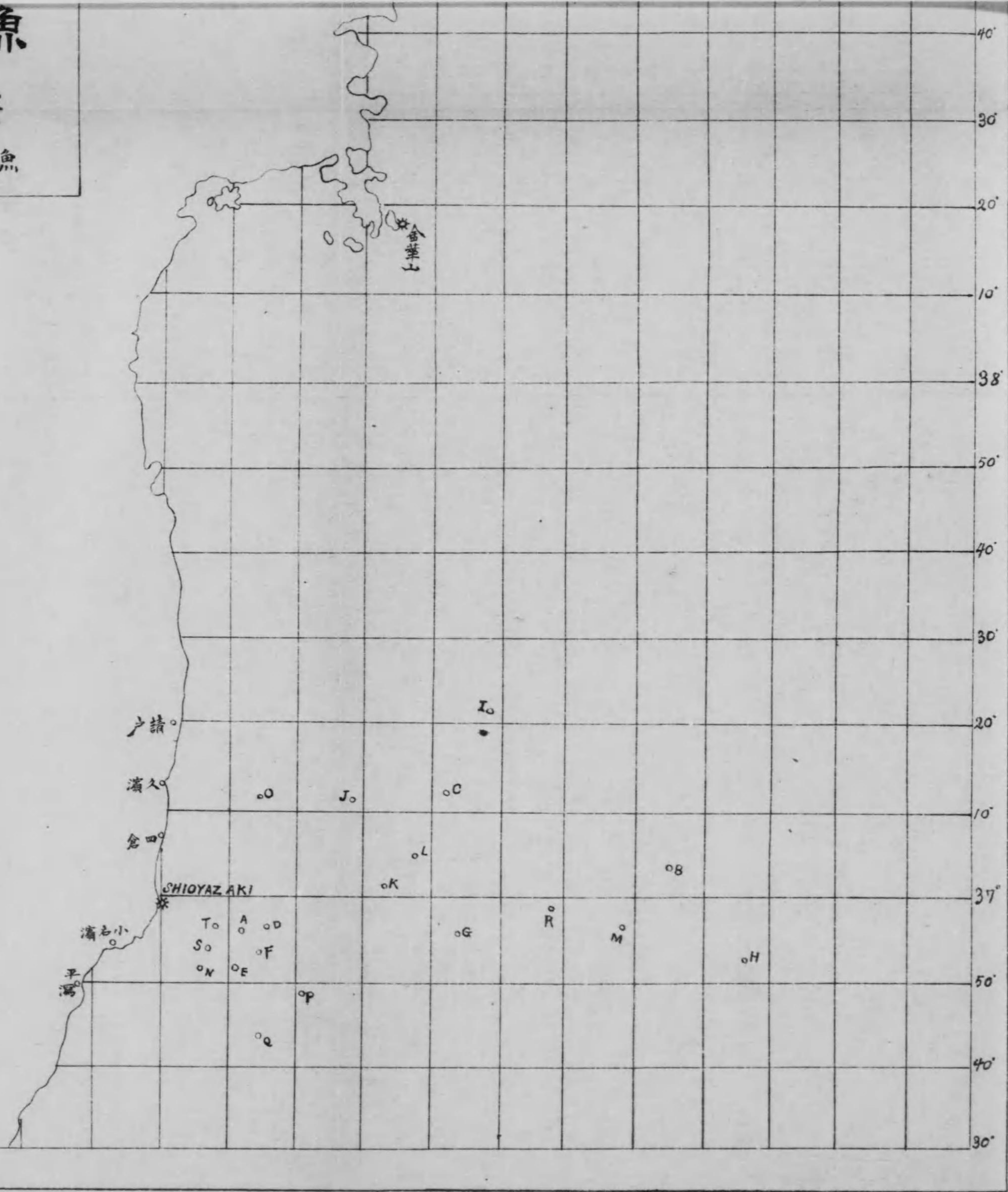
漁場符號TヨA逆



漁場圖

經釣漁業

漁場符號AヨT逆



○秋刀魚流網漁業試驗

概況

磐城丸ヲ以テ秋刀魚流網千五百間ヲ使用シ十月一日ヨリ十二月二十六日迄沿海並ニ近海ニ於ケル秋刀魚ノ來游狀況ヲ調査シ歸港毎ニ其實況ヲ一般當業者ニ周知シタリ、本年ハ十月二十三日木戸沖約三十哩ニ於テ小秋刀魚ノ飛躍セルヲ認メタルニ依リ漁獲試驗ニ從事シタルガ漁獲ナク魚群極メテ小ニシテ魚體又九節半ノ網目ヲ通過スル小形ノ秋刀魚ナルヲ確メタリ、十月二十五日モ井出沖二十五哩ニ於テ小さんまヲ發見シタルヲ以テ投網シタルニ前回ト同様ノ結果ヲ得タリ、爾來金華山沖ニ出動シ海面ヲ水溫ニヨリテ調査シタルガ魚群ヲ認メズ、十一月八日茨城縣久慈沖四十哩ニ於テ小秋刀魚ノ初漁ヲナシタルニ魚體二十匁廻リナリ水面下二三尺ノ處ニテ網々纏絡シタルヲ以テ魚群浮游ヲ認メ難キヲ知リタリ、其後引續キ十九日迄海面ニ秋刀魚ヲ見ズ廿日ニ至リ三陸方面ニ初漁船アリタル通知ヲ得直チニ北航調査ニ從ヒタルガ天候不良ニテ十二月三日迄殆休漁シタリ、十二月六日ニ至リ本縣久ノ濱沖十哩ノ海邊ニ於テ小さんまノ大群水面上ニ飛躍セルヲ數個所ニ於テ認メ水溫ヲ檢シタルニ攝氏十八度五分ヲ示セリ當日強風ニ變ジタルヲ以テ投網シ得ズ歸港シタリ、而シテ十二月中旬以降本船ノ漁獲數度アルト共ニ一般當業者モ續々出漁ニ三萬尾宛ノ漁獲ヲナシタルガ魚體前年ニ比シ小ニシテ二十匁位ノモノ多ク二十八匁廻リノモノハ下旬ニ至リテ漁獲サレタリ本年ノ如ク漁期ノ終末ニ及ビテ秋刀魚群ノ來游スル場合ニハ北西風連日卓越シ作業頗ル困難從ツテ一般漁獲ニ大影響ヲ來シ且ツ魚體ノ比較的小ニシテ前年度ノ如ク十月下旬ヨリ大群來游セバ魚體モ亦大ナルガ如シ今本年各地ノ初漁狀況ヲ示セバ次ノ如シ

十月 七日 金華山沖ニ於テ本縣四倉漁船一艘ハ秋刀魚群ヲ發見シタリ

十月 十七日 磯崎沖五十哩ノ海區ニ於テ磯崎漁船七八艘ハ最多三百尾最少百尾ノ秋刀魚初漁セリ一尾濱相場五錢、東京相場八錢ナリ

十月 二十三日 岩手縣漁船ハ五葉山東北東六十哩ニ於テ百尾ノ初漁アリ、本縣木戸沖三十哩ニテ小秋刀魚ヲ發見セリ

十月 二十四日 千葉縣漁船ハ野島崎沖ニテ百尾ノ初漁アリ

十月三十日 宮城縣漁船ハ花山沖二十五哩ニテ九百三十尾ノ初漁アリ
 十一月八日 宮城縣金華山沖四十哩ニテ宮城縣水産試驗場漁船初漁セリ、秋刀魚ハ網ニ南ヨリ刺シタルモノ多ク且水面下一二尺ニ多シ
 十一月八日 本場磐城丸ハ茨城縣久慈沖四十哩ニ於テ小秋刀魚五十尾ノ初漁ヲナシタリ魚體二十夕廻リニテ水面下二三尺ニ多シ水温十八度五分
 十一月十四日 岩手縣鮭崎ノ南東十五哩ニ七十尾初漁アリ水温十五度魚群多ク見ユ
 十一月十五日 青森縣泊沖東方十四五哩海面一帯ニ秋刀魚ヲ見、同縣水産試驗場丸千餘尾ノ初漁アリ、本年ハ十五日以上來游後ル

漁業表
 秋刀魚流網漁業

(大正三年度磐城丸)

月日	天候	漁場	漁具	漁獲時	漁獲物	要
十一月一日						秋刀魚流網千五百間積載
二日						鹽屋崎沖へ出漁、水温十八度、魚群見エズ
三日						金華山南東沖探險、水温二十度同前
四日						陸前女川へ入港
五日						宮城縣水産試驗場ト調査打合ヲナス
六日						釜石入港、鯉漁船ニ就キ開合ハセタルニ魚ヲ認メザル由ナリ
七日						釜石出帆、東北五十哩ヲ調査シタルニ鯉郡九ヶニ遭遇シタルガ未ダ秋刀魚見エズ南帆ス

月日	天候	漁場	漁具	漁獲時	漁獲物	要
八月八日						暴風ニ變ジタルヲ以テ未明萩之濱ニ入港ス、防長丸ニ出會ス、夜出帆
九日						午前小名濱歸港
十日						食料薪水補充
十一日						未明出漁、鹽屋崎ノ東北東四十哩水温十八度ニシテ魚ヲ見ズ
十二日						午前歸港、再出帆
十三日						沖合漂泊
十四日						金華山沖合水温十八九度さんま見ユズ
十五日						薪水補充ノ爲メ
十六日						鮎川入港
十七日						高浪漂泊
十八日						午前出漁、金華山南東三十哩水温十七度、さんまヲ見ズ
十九日						本縣沿海ニ至リ水温十六度三分ニシテ適温ナルモ秋刀魚ヲ見ズ
二十日						暴風休漁
廿一日						夜半出漁
廿二日						南方茨城縣沿海探險ニ向フ
廿三日						川尻崎沖二十五哩、水温十七度二分ヲ示シ鯉小群アリシノミ
廿四日						小名濱歸港
廿五日						午前出帆鹽屋崎東二十哩ノ海洋觀測ヲナス
						本州沖世甲ニテ小さんま一尾ヲ見、流網五百六十間ヲ用ヒ試験シタルガ漁獲ナン、水温十七度二分
						小名濱歸港
						午前出漁井出沖廿五哩ニラ小さんまヲ見投網シタルガ漁獲ナシ水温十六度五分

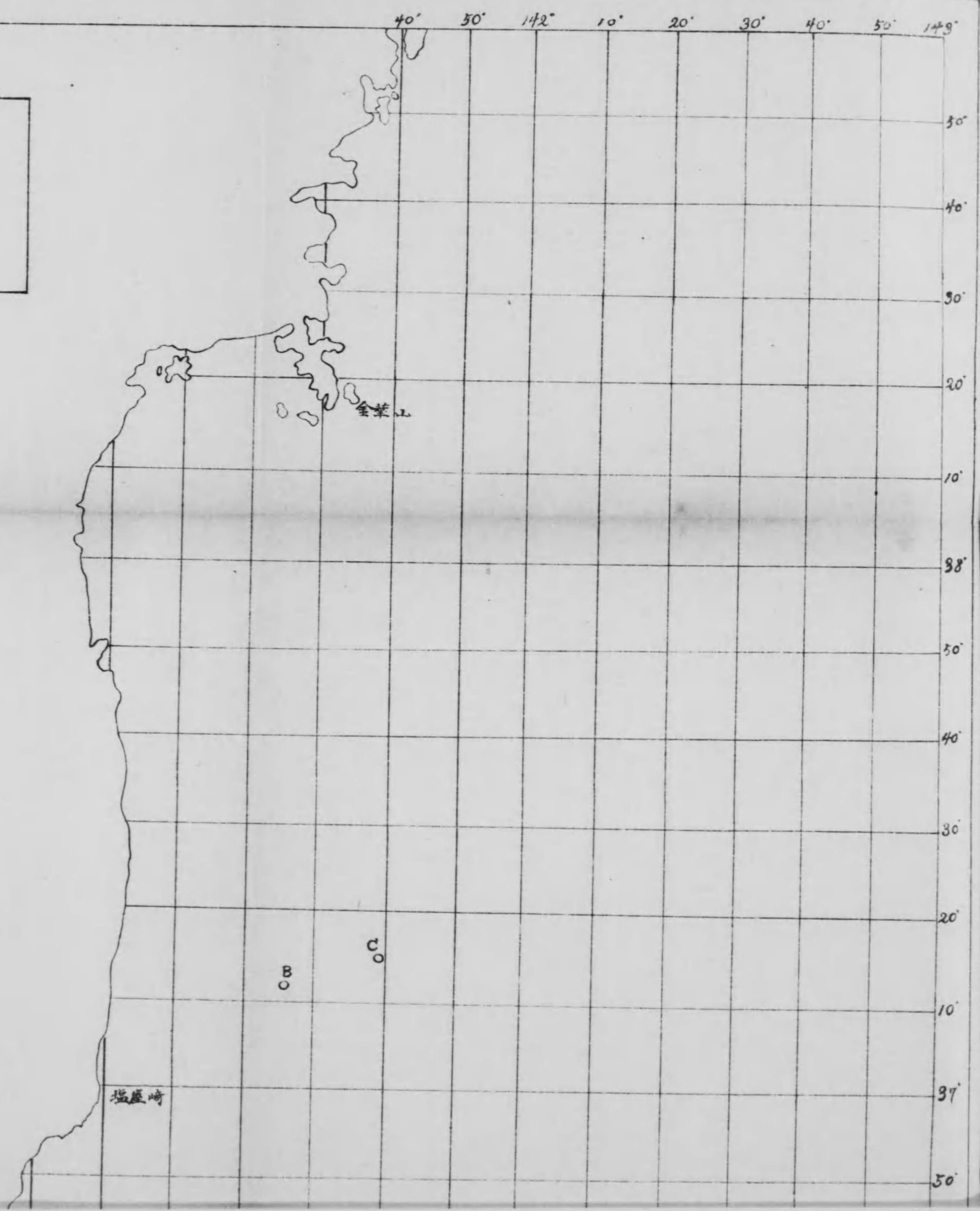
月日	大候漁場	漁具	漁具表	海面潮流	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲量	獲物	摘
十一月廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同

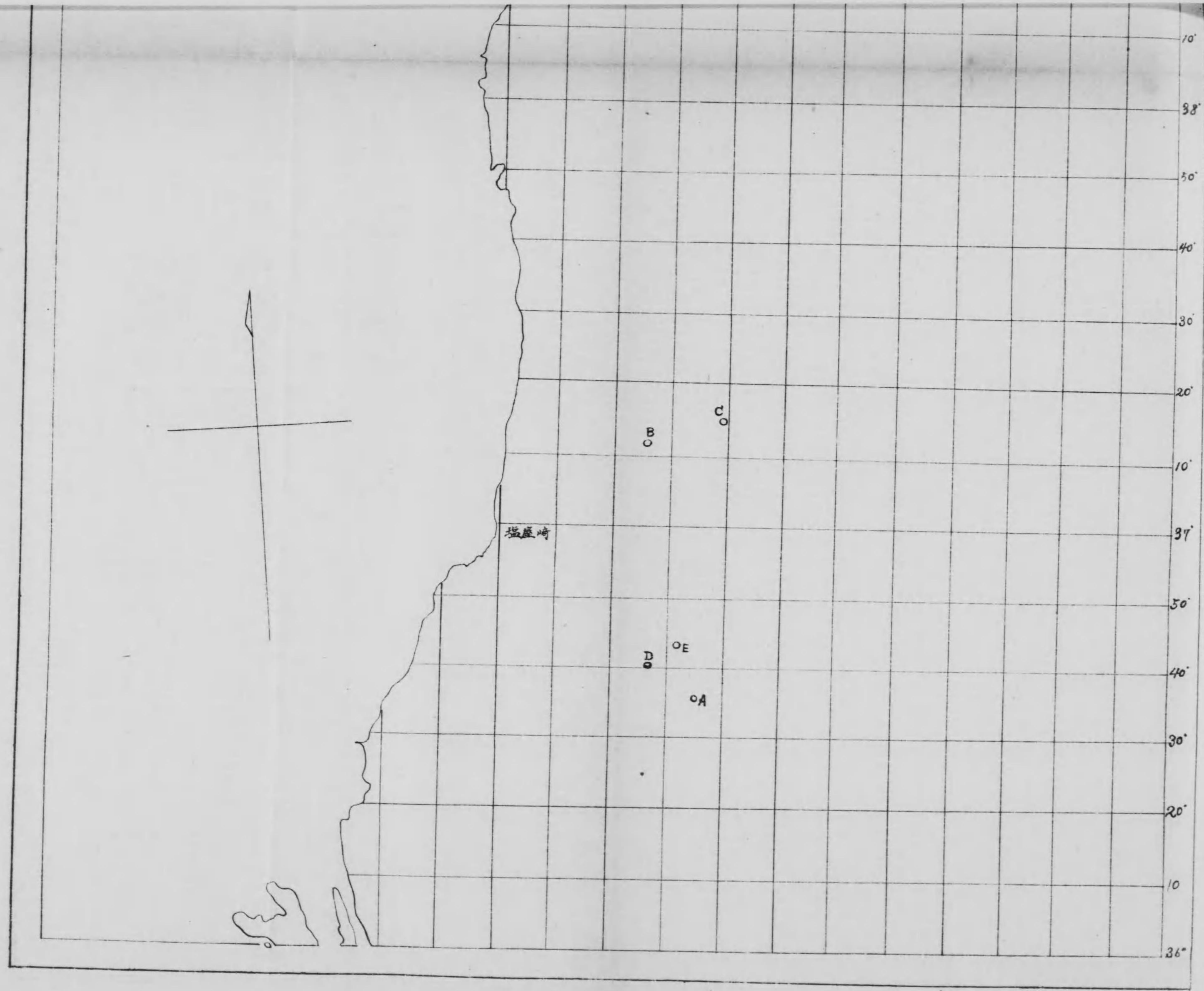
月日	大候漁場	漁具	漁具表	海面潮流	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲量	獲物	摘
十一月廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									同
八日	3 B	A	4.30-6.30 P.M.	1	21.2	一尋	小 五 十 尾 二 十 夕	一、五〇〇	午前出漁、鹽屋崎沖ヨリ請戸沖迄調査シタルガ秋刀魚ヲ見ズ
七日									同
六日									同
五日									同
四日									同
三日									同
二日									同
十一月一日									同
十月卅一日									同
十月卅日									同
廿九日									同
廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									同
八日									同
七日									同
六日									同
五日									同
四日									同
三日									同
二日									同
十一月一日									同
十月卅一日									同
十月卅日									同
廿九日									同
廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									同
八日									同
七日									同
六日									同
五日									同
四日									同
三日									同
二日									同
十一月一日									同
十月卅一日									同
十月卅日									同
廿九日									同
廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									同
八日									同
七日									同
六日									同
五日									同
四日									同
三日									同
二日									同
十一月一日									同
十月卅一日									同
十月卅日									同
廿九日									同
廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									同
八日									同
七日									同
六日									同
五日									同
四日									同
三日									同
二日									同
十一月一日									同
十月卅一日									同
十月卅日									同
廿九日									同
廿八日									同
廿七日									同
廿六日									同
廿五日									同
廿四日									同
廿三日									同
廿二日									同
廿一日									同
廿日									同
十九日									同
十八日									同
十七日									同
十六日									同
十五日									同
十四日									同
十三日									同
十二日									同
十一日									同
十月十日									同
九日									

月日	風力	天候	漁場	漁具	使用時間	漁具	海面温度	潮流速度	種類	漁獲時間	種類	漁獲量	平均重量	物價	摘要
十四日	3B		B		6-10 p.m.	2	17			さん	三千尾二十斤	三、三〇〇		出港、晝間流網ヲ以テ漁業ヲナシタルガ魚群少ク小漁ナリ 歸港後平海へ廻航	
十五日														同	
十六日														強風ニ付滯泊	
十七日														同	
十八日														同	
十九日	2B		C		2-5 p.m.	1	16.6			さん	二千九百尾二十二斤	二〇、四五〇		午前出漁、午後晝間試験ニヨリ小漁シ 午後九時歸港	
廿日														強風ニ付休漁	
廿一日	2B		C		2-10 p.m.	1	16			さん	四千尾二十二斤	二六、二六〇		出漁、晝間試験夜半歸港	
廿二日															
廿三日															
廿四日															
廿五日	3B		E		3-7 p.m.	1	15.5			さん	二百尾二十斤	〇、八八〇		出漁、晝間試験夜半歸港	
廿六日															
廿七日															
廿八日															
廿九日															
卅日															
卅一日															

月日	風力	天候	漁場	漁具	使用時間	漁具	海面温度	潮流速度	種類	漁獲時間	種類	漁獲量	平均重量	物價	摘要
廿九日															同
卅日															未明出帆小名濱歸港
卅一日															強風休漁
十二月															高浪ニ付休漁
二日															同
三日															同
四日															出漁シタルガ漁獲ナク即夜歸港
五日															流網乾燥
六日															出漁、久ノ濱沖十里ノ青水中ニ小さんまノ大群ヲ見ル水温式度五分、強風ノ爲メ網ヲ用ヒズ歸港ス
七日															強風休漁
八日															高浪中出漁シタルガ網ヲ用ヒズシテ歸港ス
九日															高浪休漁
十日															同
十一日															同
十二日															同
十三日															同

大正三年正月
漁場圖
秋刀魚流網漁業





○打瀬網漁場調査

概況

ビームトロール漁具ヲ用ヒ打瀬網漁場ヲ調査セントシ一月十五日ヨリ數回ニ亙リ沿海漁場ニ於テ試験シタルガ其曳揚具タル「モーターカプスタン」ノ動力傳導裝置中「ベルト」ノ滑リ又ハ「フリクシヨク」破損ノ爲メ作業中常ニ故障ヲ生ジ充分ニ試験ヲ施行スルコトヲ得ズ加フルニ一月以來三月中旬迄連日荒天又ハ險惡ノ天候ニテ出漁日數僅カニ三日ニ過ギズシテ本試験ヲ中止シ三月下旬ハ甲板填隙ノ爲メ休漁シタリ

◎製造試験

主任技手 河村 兵三

○鯉節速成濕熱焙乾室試験

第三回 (大正二年度ノ分績キ)

大正二年度濕熱焙乾室試験ニ於テ濕乾室製品ト手火山製品トノ比較試験ヲ施行シ其成分上ニ於ケル相異及ビ先物ト後物ト對スル濕乾室ノ影響ノ適否ヲ確メン爲ニ其節ヲ水産講習所ニ送り之レガ成分ノ檢定ヲ依頼セル事ハ既記ノ如クナルガ其分析ノ結果左ノ如シ

水分	先物		後物	
	手火山製	濕乾室製	手火山製	濕乾室製
水	一七、三六	一六、三三	一八、二一	一八、一九
乾物	八二、六四	八三、六七	八一、七九	八一、八一
粗脂肪	四、〇七	四、五七	九、八〇	八、五二
中性脂肪	三、八四	四、二二	七、四四	五、九九
固體資料中 フロ・グルシッド	〇、一六八〇	〇、一四六四	〇、一二二四	〇、一三八四

浸出液中 フロ、グルシツド	〇、二二〇〇	〇、二〇四〇	〇、二〇〇〇	〇、一八四四
粗蛋白質窒素	〇、五五九	〇、九一〇	〇、六一六	〇、九五〇
有機鹽基態窒素	〇、九一九	〇、八一八	〇、八八一	〇、六六二

更ニ之ヲ乾物量ニ換算スレバ

乾物	手火	山製	濕乾室製	手火	山製	濕乾室製
	一〇〇、〇〇〇	四、九二	五、四六	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
粗脂肪	四、九二	四、六五	四、九二	一〇、九八	一〇、四一	七、三二
中性脂肪	四、六五	四、九二	四、九二	九、一〇	七、三二	七、三二
固体資料中 フロ、グルシツド	〇、二〇三三	〇、一七四九	〇、一七四九	〇、一四九七	〇、一六九二	〇、一六九二
浸出液中 フロ、グルシツド	〇、二四三八	〇、二四四五	〇、二四四五	〇、二四四五	〇、二二五四	〇、二二五四
粗蛋白質窒素	〇、六七六	一、〇八八	一、〇八八	〇、七五三	一、一六一	一、一六一
有機鹽基態窒素	一、一一二	〇、九七八	〇、九七八	一、〇七七	〇、八〇九	〇、八〇九

前表ニ於テ粗脂肪トハエーテルノ浸出物ニシテ大部分脂肪ナレドモ供試品中ニアルエーテルニ可溶性ナル磷化合物及ビ脂肪類似物質等ノスベテヲ含ムモノナリサレバ脂肪トハ其次ニ表ザレタル中性脂肪ヲ以テ其量ヲ示スモノナリ

固体又ハ液体中ノフロ、グルシツドトハ兒玉氏ノ所謂鯨節ノ味ナルモノハ主トシテイノシン酸ヒスチマンノ鹽類ナリト主張セル學說ニ基キ（水産講習所ノ山川技師ハ此學說ニ基キ各種類ノ鯨節成分ヲ檢シテ節ノ各等級カ畧ホ此學說ト一致セル事ヲ報告セラレ又各鯨節ノ製造行程ガイノシンサンヒスケマンノ鹽類ヲ増加セルモノナル事ヲ報告セラレタリ）イノシン酸定量ノ爲ニ鹽酸フロ、グリシンヲ以テフロ、グルシツドヲ測定シフルフロールノ量ヲ測リ之ヨリキシロールヲ算出シ之ニ二、二五三ヲ乘ジテ粗イノシン酸ノ量ヲ計算スルナリ

粗蛋白質トハ全窒素ノ量ヲ檢シ之ニ六、二五ヲ乘ジテ全窒素ヲスベテ蛋白質トシテ算出セルモノナリ

有機鹽基態窒素トハ磷ウオルフラム酸ニ沈澱スル窒素化合物ニシテヒスチマンアルビニンリシン等ヲ含ム

該分拆ハ僅ニ一回ニ留リ尙數回試驗ノ結果ヲ見ルニアラザレバ以テ全般ヲ押ス事能ハズト雖モ此ノ分拆結果ニ依ルトキハ即チ先キ物ニ於テ手火山焙乾ニヨルモノハ濕熱焙乾ニヨルモノニ比シ脂肪少ク固体資料中ノフロ、グルシツドハ非常ニ多ク浸出液中ニハ減少セリ

粗蛋白質窒素ニ於テハ濕乾室ニヨルモノ多ク有機鹽基態窒素ニ於テハ濕乾室ニヨルモノ減少セリ

後物ニツキテ脂肪量著シク濕乾室ニ於テ減少シ固体資料中フロ、グルシツドハ濕乾室ニ増加シ浸出液中ニハ減少セリ粗蛋白質ハ濕乾室製ニ多ク有機鹽基態窒素ハ減少セリ

サレバ此結果ヲ通ジテ濕乾室製品ハ蛋白質ノ分解少キ事ヲ示セリサレバ鯨節製造行程ガ節ニ特種ナル變化ヲ超サシメ蛋白質ヲ分解シテ一種ノ呈味物質トナサシムルモノナレバ濕乾室ニヨリ焙乾ヲ經タルモノハ節製造ノ真意ヨリ適當ナル方法ナリト稱スルヲ得ズ

然ルニ後物ニ至リテ即チ脂肪ノ著シク減少セラレタルヲ見レバ未ダ俄ニ該焙乾方法ノ適不適ヲ決スル事能ハザルモノニシテ當業者間ニ於テモ油節ニ對シテハ効果著シト稱ヘラレツ、アルナリ

然レドモ濕熱焙乾方法ハ其裝置ト焙乾方法ニ就キテハ未ダ完域ニ達セザルモノニシテ彼ノ熟練ト研究ヲ積ミテ改良セラレタル手火山製品ニ比シ製造品々位ノ下級ニアルハ亦止ムヲ得ザル所ナルベク濕乾室ノ考案セラレタル目的即チ現在ノ節製造ニ於テ最モ改良ノ餘地アリト認メラレタル焙乾行程ニ對シテ時間ヲ短縮シテ資金ノ回收ヲ早カラシムルト共ニ薪材ヲ節約シ手數ヲ省キ以テ生産費ノ縮少ヲ計リ尙製品ヲシテ熟練セル手火山製品ニ比シ品位ヲ高メントセバ一層改良ヲ要スルト共ニ濕乾方法ニ關シテ格段ノ修繕ヲ必要トスルモノ彼ノ俗間製品ノ改良節ト誤解シ諸種ノ風説ヲナスモノアレドモ思フ茲ニ致シ進ンデ其研究ニカメラレン事ヲ望ムモノナリ往々當業者中速成濕乾方法ハ製品ノ改良ナリト思考スル者アリテ手火山製々品ニ比シ多少品質ノ劣ルモノアル時ハ直ニ濕乾室ノ非ヲ唱ヒ諸種ノ風評ヲナシ之ガ爲メ裝置ヲナセルモノヲ疑心ヲ生ゼシムル

モノ尠カラズ然レドモ濕乾室ノ最モ有利トスル處ハ即チ(一)薪材及ビ勞力ヲ經濟ナラシムル事(二)節ノ損傷ヲ少カラシムル事(三)資金ノ回收ヲ速ナラシムル事(四)一時ニ多量ノ節ヲ乾燥シ得ル事等ニシテ尙且製品ヲシテ手火山製品ニ劣ラザラシメント企畫セルモノナレバ宜シク當業者諸氏モ此ノ目的ニ從ヒ共ニ興ニ研究ノ歩ヲ進ムベキナリ

本縣ノ如キハ一朝有漁ニ際シ忽チ焙乾方法ニ困難ヲ來シ彼ノ大室ヲ使用シテ所謂劣等磐城節ヲ製スルニ至ルガ如キ情勢ニアルモノナレバ何レモ該濕乾室ヲ裝置シ常ニ相當ノ準備ヲ整フベキ必要アリ

茲ニ參考ノ爲メ濕熱焙乾室ノ裝置セル各府縣水産試驗場ノ同室ニ關スル意向ヲ記セバ次ノ如シ

茨城縣水産試驗場

- 一、本場焙乾室ハ千葉縣水産試驗場ノモノト同様ニシテ室ノ大サ九尺四方蒸發釜ノ大サ直徑二尺二寸ノモノニケテ裝置セリ
- 二、燃料ニ松薪ヲ使用スルトキハ節ノ品質ニ於テ從事ノ方法ニヨリ製了セルモノト大差ヲ認メズト雖モ堅新ヲ使用スル時ハ品質優良ナリ
- 三、同室ニ關シテハ今尙試驗中ナリ

青森縣水産試驗場

- 一、室ノ大サハ間口八尺奥行十尺八寸ニシテ是ニ對シ蒸發釜口徑二尺二寸深サ八寸ノモノニケテ備フ
- 二、焙乾室築造以來不漁績キニテ各地ニ試賣スル迄ノ數量ヲ處理セザリシモ近衛師團等ニ試賣シタル結果ニヨレバ價格ニ差異ナク是ガ爲格別ノ批評ヲ受ケズ又當業者ニ四ヶ築造セルモノアリテ荒節ノマ、靜岡千葉縣方面ノ仲買者ニ販賣シタレドモ是モ亦手火山ノ品ト相違ナシ
- 三、本縣ハ短期漁間ニ多數ヲ處理スル必要ヲ認メ當業者ノ築造セルモノハ室ノ大サヲ本節一千五百ヨリ二千迄ヲ一時ニ焙乾スル設備トナシ竈ハスベテロストルヲ用ヒテ築造シ釜ニ代フルニ經費ヲ減ズル爲石油罐ノ横ヲ切抜キタルモノヲ一室内ニ六ヶヲ備ヘタルノミニシテ特別ノ裝置ヲナシ概シテ此方法ハ本縣ニハ適當セルモノト認ム

千葉縣水産講習所

- 一、焙乾室ノ大サニ對スル蒸發釜ノ大サ

九尺四方ノ室ハ	徑二尺二寸ノ平釜二個	九尺ニ四尺五寸ノ室ハ	徑二尺二寸ノモノ一個
九尺ニ一間	徑二尺三四寸ノモノ一個	一間ニ一間	徑二尺ノモノ一個
一間ニ三尺	徑一尺四寸ノモノ一個	三尺ニ三尺	徑一尺一寸(鍋)一個
- 二、焙乾室製鍊節ト手火山製鍊節トノ價格ノ相異ナシ
- 三、焙乾室ノ缺點ト認メラル、モノアラバ其摘要
 - 利用宜シキヲ得バ別ニ支障ト認ムベキモノナキモ唯修繕前ノ焙乾ニ於テハ節自身ニ多量ノ水分ヲ含有スルヲ以テ表面乾燥ヲ必要トスル水火山ノ如キハ乾燥ノ遅後ノ爲メ修繕ノ作業ヲ遅延セシムル事トナル此場合ニ於テハ本縣當業者ハ平釜ヲ徹シテ單ニ火熱ヲ給スル事ヲナシ又別ニ手火山ノ設アルモノト水火山ニノミ之ヲ用フルモノアリ
 - 一、焙乾室構造上焚口上端ハ必ず平釜底ト水平モシクハ夫レ以下ニスルヲ要ス但シ燃火ニ不便ヲ感ズル場合ニハ其外方ヲ廣クシ漏斗形トナスモ可ナリ
 - 二、焙乾室ノ高低ハ平釜ノ受熱ト關係大ナルノミナラズ燃火ノ良否ニ影響スルガ故ニ其位置ハ必ず焚口ノ上端ヨリ上方ニ設クルヲ要ス
 - 三、又平釜ノ面ト最下段ノ蒸籠トノ距離ハ少クトモ四尺トスルヲ要ス假令小形ノ焙乾室ニアリテモ其距離ヲ減ズルハ不可ナリ
 - 四、室ノ天井ハ可成屋根形ニ板ヲ張り其ノ中央部ニ於テ方形ノ平窓ヲ設ク之レニ扉ヲ附シ滑車ヲ以テ開閉ヲ自由ニスベシ
 - 五、前記窓ノ大サハ室ノ大サニヨリ差異アリ九尺四方ノ室ハ三尺四方一間四方ノ室ハ二尺四方三尺四方ノモノハ一尺二寸四方ヲ標準トシ大小之ニ準ズベシ
 - 六、竈天井ハ一段ニ限ラズ家屋ノ高サノ許ス以上二段乃至四段ヲ設クレバ大漁ノ際至便多シ
 - 七、平釜ノ注水ニハ長頸ノ漏斗ヲ用ヒ室外ニ於テ容易ニ且屢々注水シ得ルニ便ス可シ

宮城縣水産試驗場

一、本場試験ニカ、ル焙乾室ハ千葉縣水産試験場ノ式トハ多少異リ焙乾室ト蒸汽給與室トノ二棟ヨリ成ル即チ一室ニ於テ焙乾ヲ與ヘ他室ニ於テ蒸汽ヲ給與スル様出來其ノ蒸汽給與室ハ千葉縣式ニ稍々似タル構造ヲナシ内部ニ平釜ニケテ据エ置キ原料少キ時ハ兩側ニケテ釜ヲ去リ中央ノ物ノミトナシ焙乾給與室同時ニナシ得ル仕掛トナセリ

一、焙乾及蒸汽給與室ハ巾一間奥行一間半高サ一間半ニシテ蒸發室平釜ハ二ケテ並ベテ据ヘツク中央ノモノ直徑二尺兩側ノモノ一尺五寸トス

德島縣水産試験場

一、製品價格ノ相異ハ比較試賣セザルヲ以テ不明ナリサレドモ手火山製ト殆ド同様ト見テ可ナリ

一、焙乾室ノ缺點トスル所ハ「セーロ」ト下部トノ距離短カ、リシ(三尺トセリ故ニ屢々轉換ヲ要ス)嫌アリ

一、濕乾室ノ大サハ九尺立方ニシテ口徑二尺四寸ノ平釜ニケテ使用ス

二、濕乾室製品ト手火山製品トノ價格ニ大差ナリ多少前者ハ高價ニ取引サレツ、アリ

三、缺點ト認ムルモノナシ但シ蒸籠ノ出入ヲ便ナラシムル工夫ヲ要ス

四、構造ハ千葉縣水産試験場ノモノト大差ナシタ、濕乾室内ヲ區別シ水蒸汽ノ浸入ヲ妨ギ水檢焙乾ヲ行フ様改善シタリ

三重縣水産試験場

一、長サ二間幅一間(二坪)ノ焙乾室ニ對シ徑二尺深サ四寸ノ圓形亞鉛製盥一個ヲ使用ス

二、製品價格上差異ヲ認メズ

三、溫度上昇セル場合湿度トノ調和ハ千葉式ニヨレバ湿度ヲ以テ調節スル能ハザルニヨリ勢ヒ扉等ヲ開放シ室内溫度ヲ逸散セシメザルベカラズ徒ニ溫度ヲ冗費スルノ缺點アリ依テ本場ニ於テハ此ノ弊ヲ避ケンガ爲メ室内ニ水盥ヲ裝置セリ室内電上ニ普通釜ヲ顛倒セシメ其ノ上部ヘ外部ヨリ水槽ト聯絡セル「パイプ」ヲ置キ除々水滴ヲ釜底ニ注ギ以テ溫度ヲ供給セシメ尙必要ニ應ジテハ水量ヲ多ク室内湿度ノ量ヲ多クセシムルノ裝置トシ此ノ缺點ヲ補ヘリ

四、本場焙乾室ト千葉式焙乾室ノ差違本場焙乾室ハ千葉式噴煙口ノ外竈ノ後面ニ貳個ノ穴ヲ設ケ火焰ハ前記火口ヨリ室内ヲ一週セル煙道ニ入り以テ室外ニ排出スルノ方法トセリ即チ此ノ方法ニヨルモノ、節ヲ室内ニ入レタル後三四時間ハ普通室内地盤上ノ噴出口ヨリ火焰ヲ噴出セシメ節ニ要用ノ色澤ヲ生ズルニ至レバ煙道ヨリ火焰ヲ排出シ以テ間接熱ニヨリ室内ノ溫度ヲ上昇セシム而シテ溫度ハ前記ノ如ク釜底ニ水ヲ注ギ供給セリ

鹿兒島縣水産試験場

一、焙乾室ノ大サニ對スル蒸發釜ノ大サ

相當ノ注意ヲ拂ヒ可成密閉ノ建築法ヲ採リ節自體ノ水分ヲ他ニ發散セシメザル時ハ室内相當ノ水分アリ特ニ給濕裝置ノ蒸發釜ヲ要セズシテ千葉ニテ發表セル標準蒸發裝置ト畧ボ同一ノ溫度ヲ保有セシムルヲ得ベシ

二、焙乾室製節ト手火山製節トノ價格ノ相異乾焙室製節ト手火山製節トノ價格ノ差ナシ

焙乾室ニ於テ製了スル時ハ比較的傷節ヲ出ス事少ク且ツ幾分カ外皮ノ縮ミ狀態可ナルノ傾向アルタメ夫レダケ價格ヲ高メ得ベシ

三、焙乾室ノ缺點ト認メタルモノアラバ其摘要

千葉縣水産試験場設計焙乾室ハ其構造困難ニシテ設計上多少ノ相違モ製品ニ影響シ其ノ水分發生ノ夥多ナル釜ニアリテハ荒節時代ニ煤煙ノ附着多ク光澤ヲ失シ焙乾中止ノ際膠狀液ヲ分泌スル事アリ且本縣在來法ト叱シ比較的多量ノ薪材ヲ要ス

四、千葉縣水産試験ニ於テ行ハレタル設計ノ外特別裝置トシテハ

- 一、露出鐵板製釜ヲ使用シ平釜ヲ使用セズ
- 二、外部ノ戸ヲ開戸トス
- 三、節ノ焙乾度ヲ均一トナス爲蒸籠棧ヲ均一トセズ中央部ヨリ漸次上下ニ向テ間隔ヲ縮少セリ
- 四、千葉式通り平釜ヲ使用スル様製作シアルモノニ對シテハ平釜ヲ廢シ平鐵板ヲ使用セシメツ、アリ
- 五、焙乾室ニ通ズル聯竈ノ煙道ヲ廢スルモノアリ又有スルモノアリ
- 六、蒸發釜ヲ廢シタル乾燥室ハ其ノ材料等充分厚クシテ可成水分ノ漏出ヲ防止セザルニ於テハ水分ノ不足ヲ訴フルコトアリ

第四回 (大正三年度)

試験ノ趣旨 昨年度ヨリノ繼續試験ニシテ昨年度試験ノ結果溫度ノ多量ノ節ニ及ボス影響ノ殊ニ著シキモノアルヲ知り其裝

置ヲ改良シテ之ガ試験ヲ施行セリ

試験ノ方法 即チ濕乾室ノ裝置ヲ改良シ蒸發平釜ヲ廢シテ薄キ鐵板ヲ以テ竈ヲ覆ヒ同ジ厚サノ鐵板ニテ作レル方形蒸發パンヲ裝置シ水拔火山後直ニ室內ニ挿入セル節ニ對シテハパン中ニ水ヲ注入スル事ナク其マ、焙乾ヲナシ節ノ外部漸ク乾固シ來ルニ及ビテ徐々ニ注水シ焙乾ヲ繼續セリ

六回ニ渉ル試験ノ各原料數量ニ對スル其焙乾時間溫度濕度薪材消費量等ヲ記セバ左表ノ如シ

第一回

原料數量 百六十七尾 一尾平均重量 四百三十三匁
原料重量 七十二貫三百十匁 總節三百三十一節 摺身一尾半

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	第一回	八月廿四日	六時	六七、二	五八、五	八、七	五六、一	一九、〇二〇	三、一四三
第二回焙乾	第二回	八月廿五日	二時間半	六一、八	四六、〇	一、五八	三三、五	八、六一〇	三、四四四
第三回焙乾	第三回	八月廿六日	四時	五九、一	四〇、九	一八、二	二六、〇	一〇、〇〇〇	二、五〇〇
第四回焙乾	第四回	八月廿七日	七時間半	六九、一	四一、八	二七、三	一六、〇	一三、四一〇	一、七八八
合計			二十時間					五一、〇四〇	

備考 裝置ヲ改良セシ結果火廻リ頗ル良好ニシテ室內溫度ノ上昇頗ル早シ、表面水分ノ減少スルヲ待チテ蒸發パンニ注入蒸氣ヲ附與シ焙乾ヲ繼續セリ、製品ノ色澤良好ナリ

第二回

原料數量 三百三十二尾 一尾平均重量
原料重量 百四十五貫八百二十匁 總節五百八十二枚 本節百四十本 摺肉

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	第一回	八月廿九日	七時	六八、三	四四、六	二三、七	一九、〇	一四、四〇〇	二、〇五五
第二回焙乾	第二回	八月卅日	八時間半	七〇、一	三七、九	三三、五	一一、〇	一七、四六〇	二、〇五四
第三回焙乾	第三回	九月二日	三時間半	六八、八	四四、七	二四、一	一九、〇	一六、五五〇	四、七二八
第四回焙乾	第四回	九月三日	六時間半	六〇、〇	四三、八	一六、二	二八、四	六、一一〇	、九四〇
合計			二十五時間半					五四、五二〇	

第三回

原料數量 百二十尾 一尾平均重量 一貫四百〇六匁
原料重量 百六十八貫七百匁 本節四百七十一節 二尾一節 摺肉節

事項	回数	月日	焙乾時間
第一回焙乾	第一回	九月三日	六時間半
第二回焙乾	第二回	九月四日	四時
第三回焙乾	第三回	九月六日	八時
第四回焙乾	第四回	九月八日	七時
合計			二十五時間半

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	九月四日	四時	六〇、〇	四三、八	一六、二	二八、四	一一、三二〇	一、八九四	
第二回焙乾	九月六日	八時	六一、九	四二、九	二〇、〇	二三、九	一一、三〇〇	三、〇七二	
第三回焙乾	九月八日	七時	六五、三	四一、四	二三、九	一八、一	四、三〇〇	五、三八	
第四回焙乾	九月十六日	六時	六七、三	四一、九	二五、四	一七、六	四、三八〇	六、二六	
合計		二十五時間					三三、二九〇		

第四回

原料數量 三百六十二尾 一尾平均重量 五百三十匁
 原料重量 百九十一貫九百五十匁 龜節四八〇枚 本節四六一本 摺肉三尾三節

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	九月六日	八時	六二、九	四二、九	二〇、〇	二三、九	一五、二四〇	三、八一〇	
第二回焙乾	九月八日	七時	六五、三	四一、四	二三、九	一八、一	四、七〇〇	五、八八	
第三回焙乾	九月十六日	六時	六七、三	四一、九	二五、四	一七、六	四、七〇〇	六、七一	
合計		二十五時間					二八、九九〇	七、二五	

第五回

原料數量 二百九十八尾 一尾平均重量 七百〇六匁
 原料重量 二百十貫三百五十匁 龜節五八三枚 摺肉六尾半

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	九月六日	八時	六五、三	四一、四	二三、九	一八、一	四、九〇〇	六、一三	
第二回焙乾	九月八日	七時	六七、三	四一、九	二五、四	一七、六	四、九〇〇	七、〇〇	
第三回焙乾	九月十六日	六時	六二、二	三九、八	二三、二	一八、八	四、六〇〇	七、六七	
合計		二十一時間					一四、四〇〇		

第六回

原料數量 四十尾 一尾平均重量 四百三十五匁
 原料重量 十七貫四百匁 本節二十本 龜節七十枚

事項	回数	月日	焙乾時間	乾球平均示度	濕球平均示度	乾濕球差	平均濕度	堅木消費量	一時間堅木消費量
第一回焙乾	九月二十七日	九時	六五、三	四一、四	二三、九	一八、一	四、九〇〇	六、一三	
第二回焙乾	九月二十八日	六時	六七、三	四一、九	二五、四	一七、六	四、九〇〇	七、〇〇	
第三回焙乾	十月三日	五時	六二、二	三九、八	二三、二	一八、八	四、六〇〇	七、六七	
合計		二十時間					一四、四〇〇		

乾球平均示度	六二、五	六五、七	六七、四		
濕球平均示度	四五、〇	四二、七	四一、五		
乾濕球差	一七、五	二三、〇	二五、九		
平均濕度	二八、五	一九、七	一七、〇		
堅木消費量	一四、三四〇	五、一二〇	四、六五〇	二四、一一〇	
一時間堅木消費量	一、五九三	八五三	九三〇		

事項	回数	第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	第六回
原料數量		一六九	三三二	一一〇	三六二	二九八	四〇
原料重量		七二、三一〇	一四五、八二〇	一六八、七〇〇	一九一、九五〇	二一〇、三五〇	一七、七〇〇
一尾平均重量		四三三	四三九	一、四〇六	五三〇	七〇六	四三五
焙乾時間		二十時間	二十五時間半	二十五時間半	二十五時間	二十一時間	二十時間
焙乾溫度		六四、三	六六、八	六三、九	六四、五	六四、九	六五、二
平均濕度		三三、七	一九、四	二一、四	一九、六	一八、二	二一、七
薪材消費量		五二、〇四〇	五四、五二〇	三三、二九〇	二八、九九〇	一四、四〇〇	二四、一一〇

結果 以上前後六回ヲ通ジテ製造試驗ヲ施行スル所アリシト雖本年度鯉魚類薄ク遠ニ原料費ノ半ヲ餘スガ如キ結果ヲ來シ從ツテ豫期ノ結果ヲ納ムル事能ハザリシハ遺憾ナリシモ前後六回ノ試驗ヲ通ジテ昨年度ニ比シ著シク濕度ノ減少セルヲ見タリ即チ何レモ平均七時間後ニ於テ蒸發パンニ除々ニ注水シ漸次其量ヲ増加セシモ蒸發パント竈上ニ架シタル鐵板トノ間密接セザルモノアリテ從ツテ意外ニ濕度ノ減少ヲ來セルナリ

然ルニ其結果外觀上節ニ與ヘタル影響ハ頗ル良好ニシテ殊ニ削後ニ於ケル色澤ノ如キハ眞紅色ヲ呈シ是ヲ從來ノ濕乾室製品ニ比スルニ從來其特徵ノ一トシテ數ヘラレタル削屑ヲ黑色ナラシムル點ハ充分ニ改良セラレタルガ如シ

是ニヨリテ見ルニ過度ノ濕度ハ節ノ削屑ヲ黑色ナラシムル點ニ就キテハ頗ル關係ヲ有スルモノタルヤ明ニシテ濕度ノ多少ハ實ニ黑變ノ度ト正比スルモノナリト云フヲ得ベシ

又本年度ニ於テモ焙乾終了後尙一回ヲ手火山ニヨリタルモノハ然ラザルモノニ比シ肉質頗ル緻密ニシテ色澤一層良好ナリ本濕乾室ヲ使用スルニ大節ト小節トニ於テ乾燥度ヲ異ニスルヲ以テ大節ノ形狀頗整然トシテ製了セラル、ニ比シ小節ハ稍モスレバ燃縮ヲ率キ起サントスル傾向ヲ有セリ節ノ燃縮ハ籠立及ビ煮熟ニ就キテ頗ル關係ヲ有スルモノニシテ多クノ製品ニ見ル處一ツニ此等ニ歸因スルモノ、如キ觀ヲ抱カシムルノモノ尠カラズト雖モ焙乾ニヨル影響又頗ル大ナルモノアリテ濕度ノ過少ニヨリ焙乾ヲ繼續スル場合ニ於テ殊ニ然リトス

サレバ小節ニ對シテハ同一ノ濕度及ビ方法ヲ用フルガ如キハ得策ナラズ本縣産鯉ノ如キハ南海産ノモノニ比シ著シク魚體ノ燻瘦セルモノ多ク燃縮ノ度モ亦從ツテ多キモノナレバ本室ヲ使用スルニツキテハ殊ニ深キ注意ヲ要スルナリ

濕度ヲ減少セシムル時ハ上記ノ如キ好結果ヲ來スベシト雖モ驟ツテ又漸次節ヲ危險状態ニ導クモノナル事ヲ感知セラルベシ室内溫度ノ上昇從前ノ裝置ニ比シ頗ル迅速ナルヲ以テ焙乾ニ不熟ナルモノ又ハ焙乾ノ何物タルヲ了解スル事能ハザル兒童等ヲシテ焚焙セシムルガ如キハ危險極ル事ト云フベシ

世俗濕乾室製品ニ比スルニ經驗多キ手火山製品ヲ以テシ其優劣ヲ定ムルモノ多シト雖モ仔細ニ其焙乾方法ヲ驗スル時ハ濕乾室焙乾製品ノ効ガ少キハ裝置ノ不完全ナルヨリモ寧ロ焙乾方法ニ適法ヲ過マリタルモノ多キヲ認メラルベキナリ

サレバ本場ニ於テハ尙該濕乾室焙乾試驗ヲ繼續スルト共ニ實心當業者ニ接シ其裝置ヲナセルモノニツキテ使用方法ヲ指導シ以テ濕乾室ノ効果ヲ大ナラシメンコトヲ期セリ

○鹽辛製造試驗

趣旨

鯨節ノ副産物タル鹽辛ニ關シテ本場ニ於テ從來屢々改良製造方法ヲ指導スル所アリシト雖モ未ダ充分ナル普及ヲ見ル事能ハズ一升拾五六錢ノ廉價ニ賣買セラレツ、アリ

元來本縣ハ鯨節製造業ノ漁業ト兼營セラル、爲メ其副産物製造ニ重キヲ置カザルノ傾向アルモ少シノ勞力ト手數ヲ加フルトキハ意外ノ收益ヲ得ベク殊ニ改良製ニヨルモノハ能ク一升五拾錢以上ノ高價ニ取引セラル、モノナルヲ以テ本年度ニ於テハ鯨節製造試驗施行ノ餘暇ヲ利用シ營業者ノ製造ニカ、ル粗製鹽辛ノ内施鹽後間モナキモノヲ購入シテ洗滌加工攪拌ノ操作ヲ加ヘントシタルモ購入セル原料ハ既ニ醃熟ノ半ニ達セルモノニテ遂ニ時機ヲ失シ僅ニ攪拌ヲ加ヘタルニ過ズ

○時雨蛤製造試驗

趣旨

本年度冬季ニ於テ小名濱漁業組合地先ニ於ケルながらみ、はまぐり等ノ漁業ヲ許可シタルニ一時漁獲ノ多キタメはまぐりノ如キハ一斗價格八錢ヲ稱フルニ至レリヨツテ本場ニ於テハ特ニ之ヲ時雨蛤ニ製造シテ東京及ビ關西地方ニ試賣セリ

方法

原料ノ處理 原料タル蛤ハ一晝夜海水ニ浸漬シテ砂泥ヲ吐キ出サシメ後貝剝刀ヲ以テ除殼シ四斗樽中ニ清水ヲ充シ剝肉ヲ鬼目籠ニ入レテ其内ニ浸シ下ヨリ上ニ靜ニ攪拌シテ尙能ク砂泥ヲ除去ス

水 煮

次ニ釜ニ湯ヲ沸シテ洗滌シタル剝肉ヲ投ジ十分間位煮熟シ引キ上ゲテ水切ヲナス

調味

調味液ハ濃厚色醬油二升ニ對シ薄色醬油一升ヲ加ヘ以上三升ノ醬油ニ對シ玉砂糖二斤餘二百匁ヲ混入ス

右液中ニ生肉一貫五百匁内外ヲ投入シ煮熟スル事四十分ニテ製了ス第二回ヨリハ砂糖餡及ビ醬油少量ヅ、ヲ添加ス別ニ生姜ヲ薄ク適宜ニ細切シ剝肉トニ混ジタリ

右ノ製造方法ヲ以テ蛤一石六斗ヨリ製品六貫匁ヲ得タリ試賣ノ結果東京ニテハ頗ル低廉ナリシモ名古屋ニ於テハ一貫匁壹圓

五拾錢ノ割ニ賣レ行キタリ

該試驗ノ結果營業者ニ於テモ其利益少カラザルヲ知り本場指導ノ本ニ製造ヲ開始スルモノアルニ至リシヲ以テ該試驗ヲ終了セリ

○和布製造試驗

本縣石城郡沿岸ニ於テハ多量ノ海藻繁茂シ和布ノ採取セラル、量又少カラズ此等ハ何レモ砂乾ト稱シテ海岸ノ砂ヲ附シテ乾燥シ日沒時ニ際シ海水ヲ撒布シテ濕氣ヲ與ヘ取入ル、モノナリ徒ニ重量ノミ増加シ保存力極メテ短ク所謂燒ヲ來シテ遂ニ食用スル事能ハザルニ至ラシムル事多シ

昨年度徳島縣水産試驗場ヨリ本產若布ニツキ鳴戸和布原料トシテ適否ノ試驗ヲナスベキ旨通知アリ原料送付方依頼アリシモ時季既ニ遅カリシヲ以テ原料ノ送付ヲナサバリシガ本年度又同企畫アリ本場ニ於テモ亦海藻類ノ利用方法ヲ講ゼシムベク計畫スル所アリシヲ以テ之ヲ好都合トナシ灰乾原料ヲ送付シテ是ガ製造ノ適否試驗ヲ委託セリ

灰乾原料トハ豫メ作り置キタル笹又ハ萱ノ灰ヲ以テ生ノ原料ヲ充分ニ細絡セシメ後日乾シタルモノナリ

右試驗ノ結果次ノ如シ

糸和布試製成績表

提供者	採 收 期	原 質	灰 質	付 灰 質	中筋除去	乾 燥
福島縣水産試驗場	適當ノ時季ニ採取	葉薄ク巾狭ク	雜草灰ト認ム	葉面ニ普ク附	佳良ナリ	佳良ナリ
	セシモノト認ム	シテ適當ナリ	灰ナルモ佳ナリ	着シ佳良ナリ	佳良ナリ	佳良ナリ

即チ鳴戸和布原料トシテ適當セルモノナル事ヲ確メ得タルヲ以テ明年度ニ於テハ實地是ガ試製ヲナスト共ニ砂乾製品トノ間ニ經濟上ノ得失ヲ攻究セントス

◎養 殖 試 驗

○稻田養鯉依托試驗 (第八回)

主任技手 阿 部 圭

稻田養鯉試驗ハ明治四十年、四十一年、四十二年ノ三ケ年ニ亘リテ相馬郡中村町附近ニ於テ本場直接之ヲ試驗ヲ行ヒ其有望ナルヲ認メタルニヨリ明治四十三年度以降ハ其普及ヲ計ランガ爲メ縣下各地方ニ篤農家ヲ募リ放養ニ要スル鯉魚ヲ給シテ之ガ試驗ヲ依テスルコト、セリ而テ本年度ニ於テ其依テ志望出願セルモノ多數ノ中ヨリ特ニ左ノ十七ヶ所ニ許可セリ

場	所	人	名	許可水田反別	鯉魚年齡	鯉魚交付數
石城郡	大浦村	和田甚内	一 反 步	一年生	一千五百尾	
伊達郡	上保原村	小島庄五郎	一反八畝十步	同	一千八百尾	
田村郡	文珠村	大河原庄吉	七畝二十步	同	一千尾	
岩瀬郡	仁井田村	渡邊明房	七反一畝步	同	三千尾	
同	同	養鯉組合	二反二畝廿一步	同	二千尾	
同	白江村	安藤義雄	一反二畝步	同	一千二百尾	
同	同	田村長太郎	一反六畝步	同	一千六百尾	
同	同	相樂與四郎	一反四畝步	同	一千四百尾	
同	同	安藤瀧三郎	一反五畝步	同	一千五百尾	
同	廣戸村	芳賀亥之助	一反五畝步	同	一千五百尾	
耶麻郡	奥川村	矢部平大夫	七 反 步	同	六千尾	
西白河郡	白河町	人見初太郎	一 反 步	同	一千尾	
同	同	人見平八	一 反 步	同	一千尾	
同	小野田村	菊地眞作	一 反 步	同	一千尾	

計	十	七	名	三町三反一畝二十一步	二萬八千五百尾
同	同	同	佐久間鶴吉	一 反 步	一千尾
同	同	同	遠藤榮治郎	一 反 步	一千尾
同	同	同	菊地利三郎	一 反 步	一千尾

本試験中ニ於ケル氣温ハ會津地方ニ於テ八月ニ平年ヨリ低キモ概シテ温ク其他ノ地方ハ平年ヨリ一二度乃至三度高温ニシテ日射時亦平年ニ比シ多ク降水量ハ七八月ハ西部中部ニ多ク九月ニ入り平年ヨリ減少シ濱通リハ一般ニ平年ニ大差ナシ從テ稻ノ成熟及鯉魚ノ成長共ニ良好ナリ

右試験實施ニ當リ設備若クハ調査ノ都合ニヨリ反別ヲ多少變更セシ所アリ又依テ者中人見初太郎、人見平八、矢部平大夫ノ三名ハ成績調査ニ當リ完全ニ調査シ得ザリシニヨリ報告スル事能ハサルハ遺憾ナリ

左ニ試験成績ヲ表示ス
一、石城郡大浦村和田甚内擔當ノ分

本試験田ハ比較ス可キ普通田ノ調査ヲ缺ケリ

試験田別	養鯉田	試験田別	養鯉田	試験田別	養鯉田
稻田ノ反別	一反步	稻田ノ水深	三寸	肥料ノ種類	養(一)荒粕 堆肥
肥料ノ分量	(一)十二貫匁 (二)二十貫匁	鯉魚年齡	一年生	放鯉月日	六月二十四日
收鯉月日	九月十三日	飼養期間	八十一日間	餌料ノ種類	ナシ
餌料ノ分量	ナシ	放養鯉尾數	千五百尾	放養鯉平均體長	一寸
放養鯉平均體重	一分	ル一坪ニ對ス 放養數	五尾	鯉放養總重量	百五十匁

收容鯉平均體長	三寸七分	收容鯉平均體重	六匁	收容鯉尾數	六百十尾
鯉ノ惣收容重量	三貫六百六十匁	收容鯉一尾ノ價	貳錢五厘	減耗尾數	八百九十尾
減耗率	五割九分	稻ノ種類	糯	插秧月日	六月二十日
刈取月日	十一月十日	落水月日	九月十三日	植付期間	百四十三日間
除草回数	四回	草丈(大暑)	二尺	同上(二十十日)	四尺
分蘖數(大暑)	十七本	同上(二十十日)	十七本	稻作(大暑)	濃綠
同上(二十十日)	綠	玄米收量	二石六斗	玄米一升ノ重サ	三百八十匁
屑米量	六升	葉糠量	二十八匁	糶摺歩合	五分
玄米價額	貳拾九圓貳拾五錢	葉糠價額	貳圓拾錢	收容價額	拾五圓貳拾五錢
收入合計	四拾六圓六拾錢	公租耕耘調製等費用金額	拾貳圓九拾五錢	肥料ノ價額	七圓
種鯉ノ價額	四圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	ナシ	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	壹圓六拾錢
支出合計	貳拾六圓五錢	差引益金	貳拾圓五拾五錢		

一、伊達郡上保原村小島庄五郎擔當ノ分
收支計算ノ部ニ於テ養鯉田及普通田共ニ一反歩當リニ換算シテ比較セリ

試驗田別	養鯉田	普通田	試驗田別	養鯉田	普通田
稻田ノ反別	一反四畝二十一歩	三畝十九歩	稻田ノ水深	三寸	三寸
肥料ノ種類	(一)豚肥 (二)鯉粕 (三)過磷酸	同上	肥料ノ分量	(一)五百匁(二)六斗一升五合(三)一斗八升五合	(一)二百匁(二)一斗一升(三)六升六合
鯉魚年齡	一年生	同上	放鯉月日	六月二十五日	同上

收鯉月日	九月二十五日	飼養期間	九十二日間
餌料ノ種類	(一)米糠 (二)蠶蛹	餌料ノ分量	(一)一石二斗 (二)四斗
放養鯉尾數	千八百尾	放養鯉平均體長	八分
放養鯉平均體重	一分四厘	ル一坪ニ對スル放養數	四尾強
收容鯉平均體重	二百五十二匁	收容鯉尾數	三千三百尾
鯉ノ惣收容重量	七貫五百四十匁	收容鯉一尾ノ價	壹錢五厘
減耗尾數	五百尾	減耗率	二割八分弱
稻ノ種類	龜ノ尾	插秧月日	六月二十二日
刈取月日	十一月十五日	落水月日	九月二十五日
植付期間	百四十六日間	除草回数	四回
草丈(大暑)	一尺六寸	同上(二十十日)	三尺八寸
分蘖數(大暑)	十七本	同上(二十十日)	十八本
稻作(大暑)	真青色	同上(二十十日)	真青色
玄米收量	二石五斗	玄米一升ノ重サ	三百八十五匁
屑米量	六升	一反歩當リ糶量	百三十八匁
糶摺歩合	五分五厘	玄米價額	貳拾七圓五拾錢
屑米等ノ價格	五圓八拾五錢	收容價額	拾九圓五拾錢

一反歩當リ	五拾貳圓八拾五錢	一反歩當リ	參拾參圓參拾五錢	一反歩當リ	拾四圓四拾錢
收入合計	八圓	收入合計	八圓	收入合計	拾四圓四拾錢
肥料ノ價額	壹圓八拾錢	肥料ノ價額	壹圓	肥料ノ價額	四圓五拾錢
養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	參拾四圓七拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	貳拾貳圓四拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	六圓
一反歩當リ	參拾四圓七拾錢	一反歩當リ	貳拾貳圓四拾錢	一反歩當リ	拾八圓拾五錢
支出合計	一	支出合計	一	支出合計	拾八圓拾五錢
利益等位	一	利益等位	二	利益等位	拾圓九拾五錢

一、田村郡文珠村大河原庄吉擔當ノ分比較ス可キ普通田ノ調査ヲ缺ケリ

試驗田別	養鯉田	試驗田別	養鯉田	試驗田別	養鯉田
稻田ノ反別	一反歩	稻田ノ水深	一寸五分(放養當時)	肥料ノ種類	青草 木灰
肥料ノ分量	(一)七十貫 (二)二十五貫	鯉魚年齡	一年生	放鯉月日	六月二十三日
收鯉月日	十一月六日	飼養期間	百三十六日間	餌料ノ種類	(一)蠶蛹 (二)米糠
餌料ノ分量	(一)二升 (二)三升	放養鯉尾數	千尾	放養鯉平均體長	八分
放養鯉平均體長	一分五厘	收容鯉尾數	三尾強	鯉放養惣重量	百五十匁
收容鯉平均體長	三寸七分	收容鯉一尾ノ價	四匁	收容鯉尾數	八百七十尾
鯉ノ惣收容重量	三貫四百八十匁	稻ノ種類	豐後	減耗尾數	百三十匁
減耗率	一割三分	落水月日	十一月六日	插秧月日	六月六日
刈取月日	十月五日	草丈(大暑)	二尺五寸	植付期間	百二十一日間
除草回數	二回			同上(二百十日)	二尺六寸

分蘗數(大暑)	十六本	同上(二百十日)	淡黃色	分蘗數(大暑)	十七本	稻作(大暑)	濃黃色
肩米量	二升五合	玄米收量	二石六斗	玄米一升ノ重サ	三百八十五匁	色合(大暑)	濃黃色
玄米價額	貳拾六圓	糶摺歩合	五分	收鯉價額	拾參圓五錢	糶摺歩合	五分
收入合計	四拾壹圓八拾壹錢貳厘	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	參拾錢	肥料ノ價額	參圓七拾五錢	肥料ノ價額	參圓七拾五錢
種鯉ノ價額	貳圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	貳拾九圓貳拾貳錢三厘	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	四拾六錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	四拾六錢
支出合計	拾貳圓五拾九錢	差引益金	貳拾九圓貳拾貳錢三厘	差引益金	貳拾九圓貳拾貳錢三厘	差引益金	貳拾九圓貳拾貳錢三厘

一、岩瀬郡仁井田村渡邊明房擔當ノ分鯉魚ノ收量比較的多カラズ從テ成績優良ナラザリシナリ

試驗田別	養鯉田	試驗田別	普通田	試驗田別	養鯉田	試驗田別	普通田
稻田ノ反別	三反歩	稻田ノ水深	三寸	肥料ノ分量	一石五斗 三十貫	肥料ノ分量	二寸五分
肥料ノ種類	大豆糶 過磷酸	放鯉月日	六月二十八日	飼養期間	八十五日間	飼養期間	八十五日間
鯉魚年齡	一年生	餌料ノ分量	八斗六升 四石三斗	放養鯉平均體長	一寸	放養鯉平均體長	三尾強
收鯉月日	九月二十一日	收容鯉平均體長	三寸	收容鯉平均體長	三尾強	收容鯉平均體長	三寸
餌料ノ種類	大豆糶 田螺	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強
放養鯉尾數	三千尾	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強
放養鯉平均體長	二分	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強
鯉放養惣重量	六百匁	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強	放養鯉平均體長	三尾強

收容鯉平均體重	二匁	收容鯉尾數	千五百尾	收容鯉一尾ノ價	七厘	減耗率	五割	插秧月日	六月十日	落水月日	九月二十一日	除草回数	三回	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	三百八十匁	玄米價額	三百貫	藥量	百貫	玄米價額	參拾五圓	收鯉價額	拾圓五拾錢	公租耕耘調製 等費用金額	七拾五圓	種鯉ノ價額	四圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ 要シタル諸費用	貳圓	差引益金	貳拾六圓貳拾五錢	利益等位	一	八圓拾錢	一反步當リ益金	八圓七拾五錢
收容鯉平均體重	三貫匁	收容鯉一尾ノ價	七厘	減耗率	五割	插秧月日	六月十日	落水月日	九月二十一日	除草回数	三回	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	三百八十匁	玄米價額	三百貫	藥量	百貫	玄米價額	參拾五圓	收鯉價額	拾圓五拾錢	公租耕耘調製 等費用金額	七拾五圓	種鯉ノ價額	四圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ 要シタル諸費用	貳圓	差引益金	貳拾六圓貳拾五錢	利益等位	一	八圓拾錢	一反步當リ益金	八圓七拾五錢
收容鯉平均體重	二匁	收容鯉一尾ノ價	七厘	減耗率	五割	插秧月日	六月十日	落水月日	九月二十一日	除草回数	三回	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	三百八十匁	玄米價額	三百貫	藥量	百貫	玄米價額	參拾五圓	收鯉價額	拾圓五拾錢	公租耕耘調製 等費用金額	七拾五圓	種鯉ノ價額	四圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ 要シタル諸費用	貳圓	差引益金	貳拾六圓貳拾五錢	利益等位	一	八圓拾錢	一反步當リ益金	八圓七拾五錢
收容鯉平均體重	三貫匁	收容鯉一尾ノ價	七厘	減耗率	五割	插秧月日	六月十日	落水月日	九月二十一日	除草回数	三回	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	三百八十匁	玄米價額	三百貫	藥量	百貫	玄米價額	參拾五圓	收鯉價額	拾圓五拾錢	公租耕耘調製 等費用金額	七拾五圓	種鯉ノ價額	四圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ 要シタル諸費用	貳圓	差引益金	貳拾六圓貳拾五錢	利益等位	一	八圓拾錢	一反步當リ益金	八圓七拾五錢

一、岩瀬郡仁井田村養鯉組合擔當ノ分
本試驗田ハ鯉魚ニ於テ成績優秀ナリ

試驗田別	養鯉田	普通田	試驗田別	養鯉田	普通田
稻田ノ反別	二反二畝二十一歩	一反歩	稻田ノ水深	二寸五分	二寸五分
肥料ノ種類	大豆粕	大豆粕	肥料ノ分量	二十五貫匁	十三貫匁
鯉魚年齡	一年生		放鯉月日	六月二十三日	
收鯉月日	十月二十八日		飼養期間	百二十七日	
餌料ノ種類	米糠		餌料ノ分量	十二貫匁	
放養鯉尾數	二千尾		放養鯉平均體長	一寸	
放養鯉平均體重	二分		放養鯉平均體長	三尾強	
收容鯉平均體重	四匁		收容鯉平均體長	二寸八分	
收容鯉尾數	二匁七分		收容鯉尾數	千七百尾	
鯉ノ惣收容重量	四貫五百九十匁		收容鯉一尾ノ價	壹錢壹厘	
減耗尾數	三百尾		減耗率	一割五分	
稻ノ種類	愛國	同上	插秧月日	六月六日	同上
刈取月日	十月三十日	同上	落水月日	十月二十八日	同上
植付期間	百四十六日間	同上	除草回数	三回	同上
草丈(大暑)	二尺二寸	二尺三寸	同上(二百十日)	三尺三寸	三尺四寸

分蘖數(大畧)	稻作(大畧)	玄米收量	屑米量	糶摺歩合	糶糠屑米價格	收入合計	肥料ノ價額	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	支出合計	一反當リ益金	利益等位	田
二十九本	青色	四石三斗六升	二斗一升	六分	五圓六拾五錢	六拾七圓九拾五錢	七圓參拾錢	壹圓貳拾錢	五拾參圓七拾四錢	六圓貳拾六錢	同上(二百十日)	普通田
二十七本	同上	一石八斗二升	一斗二升	六分	壹圓五拾五錢	拾九圓七拾五錢	參圓〇五錢	一	拾九圓七拾七錢	(一)貳錢	同上(二百十日)	普通田
同上(二百十日)	褐色	玄米一升ノ重サ	百四十八貫匁	玄米價額	收鯉價額	公租耕耘調製等費用金額	種鯉ノ價額	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	差引益金	一	同上(二百十日)	普通田
二十九本	褐色	三百九十八匁	百四十八貫匁	四拾參圓六拾錢	拾八圓七拾錢	參拾八圓參拾九錢	六圓	八拾五錢	拾四圓貳拾壹錢	一	同上(二百十日)	普通田
二十九本	同上	三百九十二匁	五十六貫匁	拾八圓貳拾錢	拾八圓七拾錢	拾六圓七拾貳錢			(一)貳錢	二	同上(二百十日)	普通田

一、岩瀬郡白江村安藤義雄擔當ノ分
本成績中養鯉田第一號ダケ依田ニシテ第二第三ハ本人ノ私營ナルモ報告シ來リタルニヨリ記述セリ

試驗田別	第 一 號	第 二 號	第 三 號	普 通 田
稻田ノ反別	二反歩	一反歩	一反歩	一反歩
稻田ノ水深	三寸	四寸	五寸	二寸五分
肥料ノ種類	厩肥	同上	同上	同上
肥料ノ分量	五百貫匁	同上	同上	同上

鯉魚年齡	放鯉月日	收鯉月日	飼養期間	餌料ノ種類	餌料ノ分量	放養鯉尾數	放養鯉平均體長	放養鯉平均體重	一坪ニ對スル放養數	鯉放養總重量	收容鯉平均體長	收容鯉平均體重	收容鯉尾數	鯉ノ惣收容重量	收容鯉一尾ノ價	減耗尾數	減耗率
一年生	六月二十一日	九月二十五日	九十六日間	蠶蛹	一石五斗	千二百尾	一寸五分(尾ヲ含ム)	三分強	四尾	三百六十匁強	五寸五分	十五匁	千尾	十五貫匁	參錢貳厘	二百尾	一割六分強
一年生	六月二十一日	九月二十日	九十一日間	同上	一石五斗	二千百尾	同上	同上	七尾	六百三十匁強	四寸五分	八匁三分	千八百尾	十四貫九百四十匁	壹錢七厘	三百尾	一割四分強
二年生	六月二十五日	九月十八日	八十五日間	同上	二石	千尾	二寸二分	一匁	三尾三分	一貫匁	六寸三分	二十三匁	八百五十尾	十九貫五百五十匁	四錢五厘	百五十尾	一割五分

稻ノ種類	金子	同上	愛國	金子
插秧月日	六月十九日	六月二十日	六月二十二日	六月二十二日
刈取月日	十月二十二日	十月二十五日	十月二十五日	十月二十五日
落水月日	九月二十五日	九月二十日	九月十八日	九月十八日
植付期間	百二十五日間	百二十七日間	百二十五日間	百二十五日間
除草回数	一回	一回	一回	三回
草丈(大暑)	二尺八寸	二尺八寸	三尺	三尺
同上(二百十日)	三尺七寸	三尺七寸	三尺九寸	三尺九寸
分蘗數(大暑)	十八本	十八本	十七本	十七本
同上(二百十日)	十八本	十八本	十七本	十七本
稻作(大暑)	稻黒色ヲ帶ブ	同上	欠	黒味ヲ帶ブ
同上(二百十日)	佳良	同上	欠	佳良
玄米收量	二石四斗	二石四斗	二石五斗	二石五斗
玄米一升ノ重サ	三百九十匁	三百九十匁	三百九十五匁	三百九十五匁
屑米量	四升	四升	七升	六升
葉量	九十五貫匁	九十五貫匁	百十貫匁	九十六貫匁
糶摺歩合	五分強	同上	同上	同上
玄米價額	貳拾七圓	貳拾七圓	貳拾八圓貳錢五厘	貳拾八圓貳錢五厘

養籾ノ價額	壹圓八拾六錢	壹圓八拾六錢	貳圓拾錢	貳圓
收入合計	參拾貳圓	參拾圓六拾錢	參拾八圓貳拾五錢	三拾圓拾貳錢五厘
公租耕秣調製等費用金額	拾貳圓	拾貳圓	拾貳圓	拾貳圓
肥料ノ價額	七圓五拾錢	七圓五拾錢	七圓五拾錢	七圓五拾錢
種籾ノ價額	參圓六拾錢	六圓參拾錢	五圓五拾錢	
養籾ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	四圓五拾錢	四圓五拾錢	五圓五拾錢	
養籾ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	貳圓五拾錢	貳圓五拾錢	貳圓五拾錢	
支出合計	參拾圓拾錢	參拾貳圓八拾錢	參拾參圓	拾九圓五拾錢
差引益金	參拾圓七拾六錢	貳拾六圓六拾六錢	參拾五圓四拾七錢五厘	拾圓六拾貳錢五厘
利益等位	二	三	一	四

一、岩瀬郡白江村田村長太郎擔當ノ分
本試驗田ハ成績良好ナリ

試驗田別	養籾田	普通田	試驗田別	養籾田	普通田
稻田ノ反別	一反歩	一反歩	稻田ノ水深	三寸	一寸五分
肥料ノ種類	廐肥 (大豆粕)	同上	肥料ノ分量	二五貫匁 (二十四貫五百匁)	同上
鯉魚年齡	一年生		放鯉月日	六月二十一日	
收鯉月日	九月二十六日		飼養期間	九十七日間	

餌料ノ種類	ナシ	餌料ノ分量	ナシ
放養鯉尾數	千六百尾	放養鯉平均體長	一寸四分
放養鯉平均體重	三分	一坪ニ對スル放養數	五尾強
鯉放養惣重量	四百八十匁強	收容鯉平均體長	四寸
收容鯉平均體重	八匁	收容鯉尾數	千二百尾
鯉ノ惣收容重量	九貫六百匁	收容鯉一尾ノ價	壹錢七厘
減耗尾數	四百尾	減耗率	二割五分
稻ノ種類	愛國	插秧月日	六月十五日
刈取月日	十月二十一日	落水月日	九月二十四日
備付期間	百二十八日間	除草回数	一回
草丈(大畧)	三尺	同上(二百十日)	三尺八寸
分蘗數(大畧)	十六本	同上(二百十日)	十六本
稻作(大畧)	黑色ヲ帶ブ	同上(二百十日)	佳良
玄米收量	二石四斗五升	玄米一升ノ重サ	三百九十五匁
屑米量	六升	藥量	百匁
糶摺歩合	五分強	玄米價額	貳拾七圓五拾貳錢
籾價	貳圓	收容價額	貳拾圓四拾錢
收入合計	四拾九圓九拾貳錢	公租耕耘調製等費用金額	拾貳圓

肥料ノ價額	七圓五拾錢	鯉ノ價額	四圓
養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	壹圓五拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	貳圓五拾錢
支出合計	貳拾七圓五拾錢	差引益金	貳拾貳圓四拾貳錢
利益等位	一		拾圓貳錢
	二		

一、岩瀬郡白江村相樂與四郎擔當ノ分
本試験モ成績良シ

試驗田別	養鯉田	普通田	試驗田別	養鯉田	普通田
稻田ノ反別	一反歩	一反歩	稻田ノ水深	三寸五分	一寸五分
肥料ノ種類	(一)厩肥(二)大豆粕(三)過磷酸	同上	肥料ノ分量	(一)五百匁(二)四百匁(三)五百匁(四)十匁	同上
鯉魚年齡	一年生		放鯉月日	六月二十一日	
收鯉月日	九月二十八日		飼養期間	九十九日間	
餌料ノ種類	ナシ		餌料ノ分量	ナシ	
放養鯉尾數	千四百尾		放養鯉平均體長	一寸四分	
放養鯉平均體重	三分		一坪ニ對スル放養數	四尾七分	
鯉放養惣重量	四百二十匁強		收容鯉平均體長	四寸一分	
收容鯉平均體重	八匁五分		收容鯉尾數	千百五十尾	
鯉ノ惣收容重量	九貫七百七十五匁		收容鯉一尾ノ價	壹錢八厘	
減耗尾數	二百五十尾		減耗率	一割八分	

稻ノ種類	刈取月日	植付期間	草丈(大暑)	分蘖數(大暑)	稻作(大暑)	色合(大暑)	玄米收量	肩米量	糲摺歩合	糲ノ價格	收入合計	肥料ノ價額	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	支出合計	利益等位
改良相馬	十月二十日	百三十三日間	三尺五寸	十六本	稍黒色ヲ帶ブ	二石六斗	四升	五分五厘	貳圓貳拾錢	五拾貳圓四拾五錢	八圓六拾錢	壹圓五拾錢	貳拾八圓八拾錢	一	
改良相馬	十月二十日	百三十三日間	三尺五寸	十六本	同上(二百十日)	二石五斗	四升	五分五厘	貳圓貳拾錢	參拾圓五拾參錢五厘	八圓六拾錢	一	貳拾圓六拾錢	二	
插秧月日	六月九日	除草回数	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	糲量	玄米價額	收鯉價額	公租耕耘調製等費用金額	種鯉ノ價額	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	差引益金		
六月九日	一回	四尺	十六本	十六本	佳良	三百九十匁	九十貫匁	貳拾九圓五拾五錢	貳拾圓七拾錢	拾貳圓	四圓貳拾錢	貳圓五拾錢	貳拾參圓六拾五錢		
九月十五日	三回	四尺	十六本	十六本	同上	三百九十匁	九十貫匁	貳拾八圓參拾參錢五厘	拾貳圓	拾貳圓	同上	九圓九拾參錢五厘			

一、岩瀬郡白江村安藤瀧三郎擔當ノ分
本試驗モ成績良好ナリ

試驗田別	養鯉田	普通田	試驗田別	養鯉田	普通田
養鯉田	普通田	養鯉田	普通田	普通田	普通田

稻田ノ反別	肥料ノ種類	鯉魚年齡	收鯉月日	餌料ノ種類	放養鯉尾數	放養鯉平均體重	鯉放養總重量	收容鯉平均體重	鯉ノ惣收容重量	減耗尾數	稻ノ種類	刈取月日	植付期間	草丈(大暑)	分蘖數(大暑)	稻作(大暑)	色合(大暑)	玄米收量
一反步	厩肥(大豆粕)	一年生	九月二十七日	蠶蛹	千五百尾	三分	四百五十匁強	十匁	十二貫匁	三百尾	愛國	十月二十日	百三十日間	三尺	十五本	黒味ヲ帶ブ	二石五斗	
一反步	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	愛國	十月二十日	百三十日間	三尺	十五本	同上	二石五斗	
稻田ノ水深	肥料ノ分量	放鯉月日	飼養期間	餌料ノ分量	放養鯉平均體長	一坪ニ對スル放養數	收容鯉平均體長	收容鯉尾數	收容鯉一尾ノ價	減耗率	插秧月日	落水月日	除草回数	同上(二百十日)	同上(二百十日)	同上(二百十日)	玄米一升ノ重サ	
三寸	五百貫匁(二十四貫五百匁)	六月二十一日	九十八日間	一石七斗	一寸五分	五尾	五寸	千二百尾	貳錢貳厘	二割	六月十二日	九月二十七日	一回	三尺九寸	十五本	佳良	三百九十五匁	
三寸	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	六月十二日	九月二十七日	三回	三尺九寸	十五本	同上	三百九十五匁	

肩米量	六升	八升	藁量	百十貫匁	百十貫匁
糶摺歩合	五分	五分	玄米價額	貳拾八圓拾貳錢五厘	貳拾八圓拾貳錢五厘
糶糠價米	貳圓參拾錢	貳圓五拾貳錢五厘	收鯉價額	貳拾六圓四拾錢	拾
收入合計	五拾六圓八拾貳錢五厘	參拾圓六拾五錢	公租耕耘調製等費用金額	拾五圓七拾五錢	拾五圓七拾五錢
肥料ノ價額	七圓五拾錢	七圓五拾錢	種鯉ノ價額	四圓五拾錢	拾
養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	參圓	一	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	貳圓五拾錢	拾
支出合計	參拾參圓貳拾五錢	貳拾參圓貳拾五錢	差引益金	貳拾參圓五拾七錢五厘	七圓四拾錢
利益等位	一	二			

一、岩瀬郡廣戸村芳賀亥之助擔當ノ分
本試驗ハ比較ス可キ普通田ヲ缺ケリ

試驗田別	養鯉田	試驗田別	養鯉田	試驗田別	養鯉田
稻田ノ反別	一反五畝歩	稻田ノ水深	三寸	肥料ノ種類	豆粕
肥料ノ分量	九貫五百匁	鯉魚年齡	一年生	放鯉月日	七月八日
收鯉月日	九月十一日	飼養期間	六十五日間	餌料ノ種類	蠶蛹
餌料ノ分量	五貫匁	放養鯉尾數	千五百尾	放養鯉平均體長	一寸三分
放養鯉平均體重	一分五厘	一坪ニ對スル放養數	三尾強	鯉放養惣重量	二百二十五貫匁
收容鯉平均體長	四寸	收容鯉平均體重	十匁六分	收容鯉尾數	四百五十尾
鯉ノ惣收容重量	四貫七百二十五匁	收容鯉一尾ノ價	貳錢	減耗尾數	千五十尾

減耗率	七割	稻ノ種類	豊後	插秧月日	六月十七日
刈取月日	十月二十一日	落水月日	九月十一日	植付期間	百二十六日間
除草回数	二回	草丈(大暑)	二尺七寸	同上(二十十日)	二尺七寸
分蘗數(大暑)	十五本	同上(二十十日)	十五本	稻作(大暑)色合	不良
同上(二十十日)	不良	玄米收量	四石六斗六升	玄米一升ノ重サ	三百七十五匁
肩米量	三斗七升	藁量	三百四把	糶摺歩合	六分
玄米價額	四拾參圓九拾四錢	糶糠價額	參圓	收鯉價額	九圓
收入合計	五拾參圓九拾四錢	公租耕耘調製等費用金額	拾壹圓六拾參錢	肥料ノ價額	貳圓九錢
種鯉ノ價額	參圓參拾七錢五厘	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	拾錢	養鯉ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	四拾錢
支出合計	拾七圓五拾九錢五厘	差引益金	參拾六圓參拾四錢五厘		

一、西白河郡小野田村菊地眞作擔當ノ分
本試驗ハ鯉魚ノ成績比較的良好ナラズ

試驗田別	養鯉田	普通田	試驗田別	養鯉田	普通田
稻田ノ反別	一反歩	同上	稻田ノ水深	三寸	同上
肥料ノ種類	(一)厩肥(二)大豆粕(三)過磷酸	同上	肥料ノ分量	(一)三百貫匁(二)七貫匁(三)五貫匁	同上
鯉魚年齡	一年生	同上	放鯉月日	六月二十四日	同上
收鯉月日	九月二十三日	同上	飼養期間	九十一日間	同上
餌料ノ種類	(一)蠶(二)米糠	同上	餌料ノ分量	(一)二斗(二)十貫匁	同上

刈取月日	十月八日	十月八日	落水月日	九月二十三日	九月二十一日
植付期間	百十五日間	百二十一日間	除草回数	三回	三回
草丈(大暑)	二尺二寸	一尺九寸	同上(二百十日)	三尺八寸	三尺八寸
分蘖數(大暑)	二十本	十八本	同上(二百十日)	二十五本	同上
稻作(大暑)	濃緑	同上	同上(二百十日)	淡緑色ニ稍樺色ヲ呈ス	同上
玄米收量	二石四斗一升	二石三斗	玄米一升ノ重サ	四百匁	同上
屑米量	五升	四升	葉量	八十一貫匁	八十貫匁
糶摺歩合	六分五厘	同上	玄米價額	貳拾八圓六拾貳錢	貳拾七圓參拾壹錢
穀類ノ價格	貳圓四拾八錢五厘	貳圓四拾五錢	收糶價額	四圓八拾錢	一
收入合計	參拾五圓九拾錢五厘	貳拾九圓七拾六錢	公租耕耘調製等費用金額	拾壹圓五拾五錢五厘	拾壹圓五拾五錢五厘
肥料ノ價額	五圓八拾五錢	五圓八拾五錢	種糶ノ價額	參圓	一
養糶ノ爲メ特ニ要シタル諸費用	壹圓九拾錢	一	養糶ノ爲メ特ニ要シタル人夫賃	壹圓五拾錢	一
支出合計	貳拾參圓八拾錢五厘	拾七圓四拾錢五厘	差引益金	拾貳圓拾錢	拾貳圓參拾五錢五厘
利益等位	二	一			

一、西白河郡小野田村遠藤榮治郎擔當ノ分

試驗田別	養糶田	普通田	試驗田別	養糶田	普通田
稻田ノ反別	一反歩	一反歩	稻田ノ水深	三寸	同上
肥料ノ種類	(一)厩肥 (二)大豆粕 (三)過燐酸	同上	肥料ノ分量	(一)三百貫匁 (二)七貫匁 (三)五百貫匁	同上

鯉魚年齡	一年生	放糶月日	六月二十四日
收糶月日	九月二十五日	飼養期間	九十三日間
餌料ノ種類	(一)蠅 (二)米糠	餌料ノ分量	(一)二斗 (二)十二貫匁
放糶尾數	千尾	放糶平均體長	九分
放糶平均體重	二分	一坪ニ對スル放糶數	三尾強
鯉放糶重量	二百匁	收容鯉平均體長	三寸二分
收容鯉平均體重	四匁七分	收容鯉尾數	四百五十尾
鯉ノ惣收容重量	二貫百十五匁	收容鯉一尾ノ價	壹錢五厘
減耗尾數	五百五十尾	減耗率	五割五分
稻ノ種類	大豆穗	插秧月日	六月十五日
刈取月日	十月十日	落水月日	九月三十日
植付期間	百十七日間	除草回数	三回
草丈(大暑)	二尺二寸	同上(二百十日)	三尺六寸
分蘖數(大暑)	二十本	同上(二百十日)	二十五本
稻作(大暑)	濃緑	同上(二百十日)	淡緑色ニ稍樺色ヲ呈ス
玄米收量	二石二斗	玄米一升ノ重サ	四百匁
屑米量	五升	葉量	七十二貫匁
糶摺歩合	六分	玄米價額	貳拾六圓拾參錢
			貳拾六圓拾參錢

地方名	月別		平七		平八		平九	
	年	本	年	本	年	本	年	本
二本松	二七、四	二〇、五	一五、六	二四、八	一九、五	一九、五	一九、五	一九、五
福島	一五、八	一八、七	一六、七	二〇、七	一九、〇	一九、〇	一九、〇	一九、〇
桑折	九、二	一九、〇	一五、四	一六、一	一四、五	一五、〇	一四、五	一五、〇
喜多方	一六、九	二八、一	一四、〇	二七、〇	一六、五	一六、五	一六、五	一六、五
野澤	一五、〇	二八、九	一五、五	二五、九	一七、九	一七、九	一七、九	一七、九
坂下	一四、九	三〇、七	一五、五	二五、五	一四、九	一四、九	一四、九	一四、九
高田	一六、九	一九、三	一四、三	二一、三	一三、九	一三、九	一三、九	一三、九
若松	一三、七	二七、三	一一、一	二二、一	一四、八	一四、八	一四、八	一四、八
田島	一四、七	二二、〇	一三、〇	二二、〇	一四、四	一四、四	一四、四	一四、四

降水量表

白河	二三、七	二五、一	二五、二	二七、二	二二、四	二二、四	二二、四	二二、四
棚倉	二四、五	二五、九	二六、二	二七、〇	二二、三	二二、三	二二、三	二二、三
石川	二三、五	二七、七	二五、六	二七、五	二〇、八	二〇、八	二〇、八	二〇、八
平	二五、二	二六、一	二四、六	二七、九	二二、九	二二、九	二二、九	二二、九
小名濱	二三、五	二三、八	二五、四	二六、四	二二、七	二二、七	二二、七	二二、七
富岡	二五、一	二五、七	二六、七	二六、七	二三、三	二三、三	二三、三	二三、三
中村	二四、七	二五、六	二七、五	二六、七	二三、八	二三、八	二三、八	二三、八

地方名	月別		平七		平八		平九	
	年	本	年	本	年	本	年	本
須賀川	二四、二	二六、三	二五、五	二七、一	二二、二	二二、二	二二、二	二二、二
小野新町	—	二五、二	—	二六、五	—	—	—	—
三春	二四、〇	二五、二	二四、〇	二六、二	二二、二	二二、二	二二、二	二二、二
郡山	二三、八	二五、四	二五、九	二五、七	二二、六	二二、六	二二、六	二二、六
石蕤	二〇、九	二二、七	二二、五	二四、〇	一八、〇	一八、〇	一八、〇	一八、〇
二本松	二五、三	二五、七	二六、一	二六、三	二二、〇	二二、〇	二二、〇	二二、〇
福島	二四、二	二六、三	二五、九	二七、一	二二、九	二二、九	二二、九	二二、九
梁川	—	二三、六	—	二四、六	—	—	—	—
桑折	二三、三	二六、四	二四、九	二六、九	二二、一	二二、一	二二、一	二二、一
猪苗代	—	二四、〇	—	二五、五	—	—	—	—
喜多方	二五、五	二五、八	二七、〇	二七、三	二二、四	二二、四	二二、四	二二、四
野澤	二五、三	二六、二	二七、五	二八、六	二二、九	二二、九	二二、九	二二、九
坂下	二五、五	二六、二	二七、六	二七、七	二二、六	二二、六	二二、六	二二、六
高田	二四、九	二五、六	二七、一	二六、六	二二、二	二二、二	二二、二	二二、二
若松	二四、一	二五、二	二五、六	二六、六	二〇、八	二〇、八	二〇、八	二〇、八
田島	二三、六	二七、八	二五、七	二七、九	二〇、三	二〇、三	二〇、三	二〇、三
福島	—	二四、一	—	二五、〇	—	—	—	—

一、水利組合トノ關係 旱魃時普通ノ水田ノ用水ノ缺乏ノ際下流水田ヲ灌溉スル爲メ水量ヲ減ズル外關係ナシ
 一、從來養殖ヲ行ヒタルコトノ有無 舊藩時代ヨリ養殖ヲ行ヒ來リタルモ投餌ヲナサマシシヲ以テ收益一ケ年金參拾圓ヲ超ヘザリキ

一、試驗池ノ所有權 官有溜池ニシテ仁井田村ニ於テ水面使用ノ許可ヲ得更ニ大正二年ヨリ五ケ年間養鯉組合ニテ借受ク
 一、試驗魚 產地 本村ニ於テ産セシモノ

放養數 鱈鯉千二百尾 革鯉五百尾 合計千七百尾
 大サ 體長自三寸至六寸 體重十匁平均

價格 金六拾八圓

一、餌料 餌料ノ種類 一、田螺 二、蠶蛹 三、大豆粕

投餌回数 隔日一回

投餌期間 自五月一日至九月三十日

投餌總額 自五月一日至七月三十一日田螺十八石四斗(代金拾四圓七拾錢) 自八月一日至九月三十日大豆粕十個(代金拾四圓) 蠶蛹十二石六斗(代金拾八圓九拾錢)

一、成長ノ度 收容時 體長平均一尺三寸四分(尾ヲ含ム) 體重平均百五十一匁 一尾平均増肉量圓百十匁強

一、減耗ノ數及百分率 尾數四百三十尾 減耗率二割五分強

一、試驗期間 自大正三年五月一日至十二月二十五日 日數合計二百二十八日間

一、看守及投餌狀況 試驗池ノ北方丘地沿岸ニ民家アルヲ以テ同家人ニ看守ヲ託シ投餌間ハ投餌者ヲシテ專ラ其任ニ當ラシム其上ニ飼養擔當人ヲ置キ之ヲ監督セシム而テ組合長ハ時々臨場シテ其方法ヲ指示シ且害敵ヲ防カン爲メ夜間密行防止ニ勉ム

一、收支計算

收入ノ部

一金貳百四拾壹圓六拾六錢

内 金百五拾貳圓八拾錢

金參拾七圓八拾六錢

金五拾壹圓

以上

支出ノ部

一金貳百拾九圓參錢

内 金六拾八圓

金九圓

金拾貳圓

金四拾七圓六拾錢

金拾九圓七拾參錢

金四拾圓七拾錢

内 金拾九圓

金拾九圓六拾錢

金貳圓拾錢

金貳拾貳圓

以上

差引金

收入總高

鯉魚賣拂代百九十二貫匁一貫平均八拾錢

雜魚代銷蝦其他

雜收入

支出總高

種鯉一千七百尾代一尾金四錢

試驗池借入料

看守人手當六ヶ月分

餌料費

器具購入費

人夫賃

收魚人夫三十八人一人五拾錢

運搬人夫四十九人一人四拾錢

雜人夫六人一人參拾五錢

雜費

一金貳拾貳圓六拾參錢

以上

純益金

九八

○鱒魚採卵試驗 (第四回)

本試驗ハ明治四十三年度ヨリ引キ續キ施行シタルモノニシテ本年度ニ於テモ猪苗代湖岸ナル安積郡月形村字舟津、同郡福良村常夏川及耶麻郡月輪村小澤川ニ採卵場ヲ設置シ鱒魚ノ採卵ヲ施行セリ
其概要左ノ如シ

時期 自十月一日 至十一月二十八日

捕獲鱒魚數		採卵用親魚數		採卵數	
雄	雌	雄	雌	雄	雌
二百六十六尾	三百六十六尾	二百六十三尾	三百三十三尾	十九萬七千粒	二十五萬粒
常夏川	舟津川	常夏川	舟津川	二萬一千粒	
小澤川	常夏川	小澤川	常夏川	三萬二千粒	
二百三十四尾	百九十二尾	百三十八尾	百五十八尾		
舟津川	舟津川	舟津川	舟津川		
常夏川	常夏川	常夏川	常夏川		
小澤川	小澤川	小澤川	小澤川		

一尾平均孕卵數 七百五十粒
本年度ニ於ケル採卵親魚中ニハ姬鱒ヲ混ジタリシモ各所ニ於ケル採卵手ガ鱒及姬鱒ヲ區別スル能ハザリシ爲メ其確固タル數字ヲ逸シタルハ遺憾ナリ

今左ニ各採卵場ニ於ケル採卵日表ヲ掲グ(氣候及河水温ノ觀測ハ之ヲ缺ケリ)

舟津川採卵日表

月日	漁獲		採卵用親魚		卵數	摘	要
	雌	雄	雌	雄			
十月十三日	七	九	五	四	五〇、〇〇〇粒	第一號	
十四日	六	五	六	五			
十九日	一九	一〇	一	一			
二十日	三五	二一	五四	三一			
二十一日	二七	二二	一	一			
二十二日	一六	一三	四三	二五	四〇、〇〇〇	第二號	
二十三日	七	四	一	一			
二十四日	四	八	一	七			
二十九日	一二	七	一	一	一〇、〇〇〇	第三號	
三十日	一	五	一三	五			
三十一日	一一	四	一一	四	二〇、〇〇〇	第四號	
十一月三日	一〇	七	一〇	六			
五日	三三	一二	二三	九			
八日	一六	二	一二	三	八、〇〇〇	第五號	
九日	二八	三	一九	三			

月日	漁獲雌	漁獲雄	採卵用雌	採卵用親魚雄	卵數	摘要
十月十五日	四	七	三	二	四、五〇〇	第一號
二十一日	八	六	八	四	三、五〇〇	第一號
二十二日	三	三	三	三	四、五〇〇	第二號
二十三日	一	一	二	一	一、五〇〇	第三號
十一月一日	三	三	二	一	一、五〇〇	第三號
四日	一	一	一	一		
五日	三	三	一	一		
八日	二	二	一	一		
九日	五	二	七	三	三、〇〇〇	第五號

小澤川採卵日表

計	四八	一九	三七	一三	二一、〇〇〇	
二十三日	三	二	三	一	二、五〇〇	第六號
二十二日	四	二	六	二	二、五〇〇	第六號
二十日	二	一	一	一		
十九日	二	一	一	一		
十四日	二	二	四	二	二、五〇〇	第六號
十二日	二	一	一	一		

月日	漁獲雌	漁獲雄	採卵用雌	採卵用親魚雄	卵數	摘要
十月十五日	六	一	一	一		
十六日	一	一	四	一	三、〇〇〇	第一號
二十二日	一七	六	二	三	八、〇〇〇	第二號
十一月三日	一	二	一	一	一、〇〇〇	第四號
五日	二	一	二	一		
九日	三	二	一	一		
十日	三	一	一	一	四、〇〇〇	第五號
十一日	一	一	六	三		

常夏川採卵日表

計	二六三	一三四	二四五	一二八	一九七、〇〇〇	
二十三日	四	二	四	二	二、〇〇〇	第六號
二十二日	五	三	八	三	四、〇〇〇	第六號
十九日	一	一	一	一		
十四日	二	一	一	一		
十二日	四	二	四	三	二〇、〇〇〇	第五號
十一日	五	三	一六	六		
十日	一〇	二	六	二	四、〇〇〇	

計	五五	三九	五一	二七	三二、〇〇〇	
二十八日	三	一	三	二	二、〇〇〇	第六號
二十七日	四	三	七	三	四、〇〇〇	第六號
二十六日	三	一	一	一	一、〇〇〇	第六號
二十五日	一	一	一	一	一、〇〇〇	第六號
二十四日	二	二	二	一	一、〇〇〇	第六號
二十三日	三	二	二	四	五、〇〇〇	第六號
二十二日	四	二	八	一		
二十日	一	一	一	一		
十九日	二	一	一	二	二、〇〇〇	第五號
十二日	二	一	四	一		
十一日	一	一	一	一		

○鱒類人工孵化試験 (第七回)

本年度本場ニ於テ購入セシ鱒卵子數ハ

猪苗代湖産鱒 二十五萬粒 琵琶湖産鱒 十萬粒
 十和田湖産鱒 百三十九萬五千粒 合計 百七十四萬五千粒
 ニシテ右ノ内猪苗代湖産鱒十萬粒及十和田湖産鱒五萬粒合計十五萬粒ヲ信夫郡土湯養魚社ニ猪苗代湖産鱒五萬粒十和田湖産鱒十萬粒合計十五萬粒ヲ大沼郡沼澤鱒養殖組合ニ交付シタルヲ以テ本場川桁養殖試驗部孵化室ニテ孵化發生シタルモノ

ハ左ノ如シ

猪苗代湖産鱒 十萬粒 琵琶湖産鱒 十萬粒
 十和田湖産鱒 百二十四萬五千粒 合計 百四十四萬五千粒

右ノ外土湯及沼澤ヘ分與シタル猪苗代湖産鱒卵十五萬粒ハ發眼後發送シ得ルニ至ル迄川桁養殖試驗部ニ收容シ置キタリ其ノ孵化飼育成績左ノ如シ

(甲) 猪苗代湖産鱒ノ部

(一) 採卵ヨリ孵化ニ至ル迄ノ成績

其採卵時日ノ相違ニヨリ第一號ヨリ第六號迄ニ區分シ孵化ヲ行ヘリ各號ノ成績左ノ如シ

第一號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵時日 自十月十三日至十月二十二日
- 三、採卵親魚數 雌百二十三尾 雄七十二尾
- 四、採卵數 十萬一千粒
- 五、發眼月日 十一月十三日
- 六、孵化月日 自十二月七日至十二月十四日
- 七、採卵ヨリ孵化ニ至ル日數 自四十七日間至六十四日間
- 八、採卵ヨリ孵化ニ至ル死卵數 六千八百四十三粒
- 九、孵化率(殘留卵ニ對スル) 九一、七%
- 二、孵化魚兒數 四千百五十七尾

備考 本號ノ卵子中ヨリ發眼直後ニ於テ十一月二十三日土湯鱒孵化場ヘ五萬粒十一月二十四日沼澤鱒孵化場ヘ四萬粒合計

九萬粒分與セリ

第二號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵月日 自十月二十二日至十月二十四日
- 三、採卵親魚數 雌二十八尾 雄十四尾
- 四、採卵數 二萬二千五百粒

- 五、發眼月日 十一月十六日
- 六、孵化月日 自十二月八日至十二月十七日
- 七、採卵ヨリ孵化ニ至ル日數 自四十八日間至五十七日間
- 八、孵化率 九一、六%
- 九、孵化期中平均水温 攝氏 九、六度
- 一〇、孵化魚兒數 一萬一千六十九尾

備考 本號卵子中ヨリ發眼直後ニ於テ十一月二十四日沼澤鱈孵化場へ一萬粒分與セリ

第三號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵月日 自十月三十日至十一月一日
- 三、採卵親魚數 雌二十六尾 雄十尾
- 四、採卵數 二萬一千五百粒
- 五、發眼月日 十一月二十六日
- 六、發送月日 十二月四日
- 七、發送ニ至ル迄ノ死卵數 九百七十九粒
- 八、發送卵數 二萬五百二十一粒
- 九、發送先 土湯鱈孵化場

備考 本卵ハ發眼後全部土湯鱈孵化場へ交付セリ

第四號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵月日 自十一月三日至十一月五日
- 三、採卵親魚數 雌三十五尾 雄十六尾
- 四、採卵數 二萬八千粒
- 五、發眼月日 十一月三十日
- 六、發送月日 十二月四日
- 七、發送ニ至ル迄ノ死卵數 一千七十九粒
- 八、發送卵數 二萬六千九百二十一粒
- 九、發送先 土湯鱈孵化場

備考 本卵ハ發眼後全部土湯鱈孵化場へ分與セリ

第五號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵月日 自十一月四日至十一月十二日

- 三、採卵親魚數 雌七十四尾 雄二十五尾
- 四、採卵數 五萬三千粒
- 五、發眼月日 十二月四日
- 六、孵化月日 自十二月三十一日至一月十二日
- 七、採卵ヨリ孵化ニ至ル日數 自五十日間至七十一日間
- 八、採卵ヨリ孵化ニ至ル死卵數 四千六百十四粒
- 九、孵化率(殘留卵ニ對スル) 九一、四八%
- 一〇、孵化期中平均水温 攝氏 八、二度

二、孵化魚兒數 四萬五千八百二十八尾

備考 本卵ノ内十二月四日二千五百五十八粒ヲ土湯鱈孵化場へ分與セリ

第六號 卵孵化成績

- 一、採卵地 舟津川、小澤川、常夏川
- 二、採卵時日 自十一月二十二日至十一月二十八日
- 三、採卵親魚數 雌四十七尾 雄二十一尾
- 四、採卵數 二萬四千粒
- 五、發眼月日 十二月二十八日
- 六、孵化月日 自一月二十二日至二月七日
- 七、採卵ヨリ孵化ニ至ル日數 自六十二日間至七十八日間
- 八、採卵ヨリ孵化ニ至ル死卵數 一千百三十粒
- 九、孵化率 九五、二九%
- 一〇、孵化期中平均水温 攝氏 七、二七度
- 二、孵化魚兒數 二萬二千八百七十粒

備考 ナシ

(二) 孵化後稚魚ノ飼育

孵化發生セル魚兒數ハ

卵子番號	收容卵數	孵化時日	孵出魚兒數	浮上	期
第一號	一〇一、〇〇〇	自十二月七日至十二月十四日	四、一五七	一月下旬	
第二號	二二、五〇〇	自十二月八日至十二月十七日	一一、〇六九	一月下旬	

第三號	二一、五〇〇			
第四號	二八、〇〇〇			
第五號	五三、〇〇〇	自十一月十二日	至十二月卅一日	四五、八二八
第六號	二四、〇〇〇	自一月廿二日	至二月廿七日	二二、八七〇
合計	二五〇、〇〇〇			八三、九二四

右第一號及第二號ハ二月八日ヨリ同餌料ヲ給與シ第五號第六號ハ三月中旬ヨリ同餌料ヲ給與シ後ニハ兩者ヲ共養シタリ而テ四月下旬放流當時迄ニ斃死セシ數六百三十八尾ニシテ差引八萬三千二百八十六尾殘留セル計算ナリ詳細ハ孵化育養日表ニ示セリ

(乙) 琵琶湖產鱒ノ部

本卵ハ滋賀縣琵琶湖ニ於テ採卵シ知内孵化場ニ發眼迄收容シアリタルモノナリ

(一) 採卵ヨリ孵化ニ至ル迄ノ成績

第七號 卵孵化成績

- 一、種 類 鱒
- 二、產 地 琵琶湖
- 三、卵 數 十萬粒
- 四、採卵月日 自十月十五日至十月二十一日
- 五、發眼月日 不明
- 六、發送月日 十二月十二日
- 七、到着月日 十二月十六日
- 八、孵化月日 自十二月二十二日至一月十一日
- 九、到着後死卵數 二萬一千二十六粒
- 一〇、到着後孵化率 七八、九七%
- 二、孵化期中平均水温 攝氏七、一度
- 三、孵化魚兒數 七萬八千九百七十四尾

(二) 孵化後稚魚ノ飼育

孵化發生セルハ十二月二十二日ヨリ一月十一日マデニシテ魚兒數七萬八千九百七十四尾ナリ二月中旬浮上シ臍囊吸了シタルニヨリ二月二十一日ヨリ雞卵ヲ投與シテ飼育セリ而テ四月下旬放流ニ至ル迄ノ死魚數七百二十尾ニシテ殘留尾數七萬八千二百五十四尾ヲ得タリ

(丙) 十和田湖產鱒ノ部

本卵ハ秋田縣十和田湖ニ於テ和井内養魚場ノ手ニテ採卵セルモノニシテ之ヲ百三十九萬五千粒ダケ購入シ内五萬粒ヲ土湯鱒孵化場ニ十萬粒ヲ沼澤鱒養殖組合ニ送付セシメ殘餘百二十四萬五千粒ヲ本場川桁養殖試驗部ニ送付セシメテ孵化發生セリ其成績左ノ如シ

(一) 採卵ヨリ孵化ニ至ル迄ノ成績

第八號 卵孵化成績

- 一、種 類 姬鱒
 - 二、產 地 十和田湖
 - 三、卵 數 百二十四萬五千粒
 - 四、採卵月日 十一月二日及同三日
 - 五、發眼月日 十二月四日
 - 六、發送月日 十二月十八日
 - 七、到着月日 十二月二十日
 - 八、孵化月日 自一月十八日至二月二十二日
 - 九、到着後死卵數 四十二萬四千七百八十二粒
 - 一〇、到着後孵化率 六五、八八%
 - 二、孵化魚兒數 八十二萬二千八百尾
- 備考 本卵ノ成績甚ダ不良ナリシハ昨年度同所ヨリ購入セシ卵子ノ孵化成績不良ナリシト同ク主トシテ親魚ノ不良ナリシコト及荷造法其他種々ノ原因ニヨリタルモノナラント察セラレ

(二) 孵化後稚魚ノ飼育

孵化セルハ一月十八日ヨリ二月二十二日ニシテ魚兒數八十二萬二千八百尾ナリ而テ三月末日魚兒浮上セルニヨリ四月九日ヨリ雞卵ヲ投與シテ飼育セリ孵化後四月下旬放流ニ至ル迄ノ死魚數八百三十二尾ニシテ殘存魚兒八十一萬九千三百八十六尾ヲ

得タリ

左ニ各號卵兒ノ孵化飼育日表ヲ掲ゲ

但シ表中猪卵猪兒トアルハ猪苗代湖産鱒卵及同湖産鱒兒ノ略琵琶卵兒ハ琵琶湖産鱒卵及同湖産鱒兒ノ略十卵十兒八十和田湖産鱒卵及同湖産鱒兒ノ略ナリ

孵化育養日表

(觀測時間ハ午前十時ナリ)

月	日	天氣	室外氣溫	室內最高氣溫	室內最低氣溫	室內氣溫	水溫	風向	風速	斃死卵兒種類數	飼餌種類數	記
十月	三日	晴	一四、〇	一八、〇	九、〇	二二、〇	二二、五	西	軟			午後五時ヨリ雷雨
	四日	同	一五、〇	一八、五	一〇、五	二二、五	二二、五	同	強			
	五日	同	一五、五	二〇、〇	一〇、五	二三、〇	二三、五	同	和			
	六日	同	一四、〇	二〇、〇	一〇、〇	二三、〇	二三、〇	同	同			午後三時ヨリ時々降雨
	七日	同	一四、〇	二〇、〇	九、〇	二三、〇	二三、〇	東南	同			
	八日	雨	一六、〇	二〇、〇	九、〇	二四、〇	二三、〇	同	同			
	九日	曇	一五、〇	一八、〇	九、〇	二三、〇	二三、〇	同	同			時々降雨
	十日	晴	一三、〇	一六、五	一〇、〇	二三、〇	二三、〇	同	疾			
	十一日	曇	一一、五	一一、五	九、五	二一、五	二一、五	同	同			
	十二日	晴	一一、五	一一、〇	五、〇	二〇、〇	二〇、〇	西	和			午前八時迄降雨 午後時々降雨
	十三日	同	一一、〇	一一、〇	六、五	二〇、〇	二〇、〇	同	軟			降霜 夜ニ入降雨
	十四日	同	一一、〇	一一、〇	六、五	一九、〇	一九、〇	同	同			

十五日	同	二、〇	一七、〇	五、五	一〇、〇	一一、〇	同	疾				小澤川ヨリ 四、五〇〇到着
十六日	同	九、五	一九、〇	三、〇	八、五	九、五	同	同				
十七日	同	一一、〇	二二、〇	三、五	一〇、〇	九、五	同	和				
十八日	曇	一一、〇	二二、〇	五、〇	一一、〇	一一、〇	同	軟				午後二時ヨリ降雨
十九日	同	一七、〇	二〇、〇	一一、五	一五、〇	一一、〇	同	和				午前六時マデ降雨 午後東南風
二十日	同	一六、五	一六、五	一三、〇	一五、〇	一三、〇	西北	疾				午後時々降雨
二十一日	雨	一一、〇	一五、〇	一〇、〇	一〇、〇	一一、〇	西	強	猪卵	一五		朝各山頂ニ降雪見ユ
二十二日	晴	一〇、五	一三、〇	六、五	九、〇	一〇、五	西北	疾				朝各山頂ニ降雪
二十三日	雨	一一、〇	一五、〇	八、五	一〇、〇	一一、〇	東	和				朝各山頂ニ降雪 午後雨止ム
二十四日	晴	一〇、五	一四、五	七、〇	九、〇	一〇、五	西	疾				
二十五日	同	一三、〇	一四、五	八、〇	一一、〇	一一、〇	同	和				卵一八、〇〇到着
二十六日	同	一一、〇	一六、〇	六、五	一〇、〇	一一、〇	同	軟				卵四、五〇〇到着 朝降霜午後曇天
二十七日	同	一三、五	一七、五	六、五	一一、〇	一一、〇	同	疾	猪卵	一七九		午前五時迄降雨
二十八日	同	二二、〇	一六、五	四、〇	二二、〇	二二、〇	同	軟				午後曇天南風
二十九日	雨	一五、〇	一五、〇	一一、五	二二、五	二二、五	同	同	猪卵	五四三		午前九時ヨリ降雨
三十日	曇	一一、五	一三、五	九、五	一一、〇	一一、〇	東南	和				午前十一時ヨリ降雨
三十一日	同	一三、〇	一三、〇	九、五	一一、〇	一一、〇	同	同				同八時迄降雨
十一月一日	晴	一三、〇	一七、〇	一〇、〇	一一、〇	一一、〇	同	同	猪卵	七五九		同六時降雨

二十日	曇	九、〇	一〇、〇	一、〇	七、五	九、五	東	和	同	三、四	時々降雨
二十一日	雨	六、〇	八、〇	二、〇	六、〇	九、〇	西	同	同	四、八	
二十二日	雪	四、五	五、〇	三、五	四、〇	八、五	同	疾	同	五、三	
二十三日	晴	四、五	二、〇	二、〇	四、五	九、〇	同	和	同	一、七	土湯へ卵五〇、〇〇〇發送ス
二十四日	曇	九、五	二、〇	三、五	八、〇	九、五	同	同	同	一、七	沼澤へ卵五〇、〇〇〇發送ス
二十五日	同	九、五	三、五	三、五	八、〇	九、五	西南	同	同	一、八	沼澤川ヨリ卵六〇、〇〇〇到着
二十六日	晴	九、〇	三、〇	三、五	七、〇	九、〇	西南	同	同	三、七	卵一、〇〇〇到着
二十七日	同	六、〇	二、五	三、〇	六、〇	九、〇	西	疾	同	五、一	大降霜 第三號發眼ス
二十八日	雪	一、五	二、五	一、五	二、〇	八、〇	同	和	同	五、〇	午後降雨
二十九日	曇	二、五	一、〇	一、五	二、〇	八、〇	同	軟	同	二、七	小澤川ヨリ卵七、〇〇〇到着
三十日	晴	六、五	二、五	二、〇	五、五	八、五	同	同	同	二、三	第四號發眼
十二月一日	曇	八、五	二、五	二、五	九、〇	一〇、〇	同	和	同	五、六	
二日	晴	八、〇	二、〇	二、〇	八、〇	九、五	同	疾	同	四、五	午後降雨
三日	同	五、五	三、〇	三、〇	五、〇	八、五	同	同	同	二、五	朝各山頂ニ積雪
四日	曇	四、五	三、〇	三、〇	四、五	八、〇	同	同	同	二、七	第五號發眼ス
五日	同	六、〇	八、〇	三、五	六、〇	八、五	同	和	同	三、七	土湯へ卵五〇、〇〇〇發送ス
六日	雨	六、〇	七、〇	三、五	六、〇	九、〇	同	同	同	一、〇	
七日	同	五、五	六、五	四、五	六、〇	九、〇	西南	同	同	三、	第一號孵化ヲ始ム

二日	同	二、〇	一、七、五	一〇、五	一、〇	一〇、五	西	軟	猪卵	二、三〇	小澤川ヨリ卵一、五〇〇 舟津川ヨリ 一〇、〇〇〇到着
三日	同	一、三、五	一、八、〇	九、〇	二、〇	一〇、五	同	同			
四日	同	一、一、五	二、〇	五、〇	一、〇	二、〇	同	同			
五日	同	一、三、〇	一、六、五	六、〇	一、四、〇	二、〇	同	同			
六日	同	一、三、五	一、八、五	一、五	二、二、五	二、〇	同	疾			時々降雨
七日	曇	二、二、五	一、五、〇	六、〇	二、三、〇	二、五	同	強	猪卵	一、〇、五	
八日	晴	七、五	一、七、〇	三、五	七、〇	九、五	同	和			卵二八、〇〇〇到着
九日	曇	一、一、〇	二、二、五	二、五	二、〇	一〇、五	東	疾	猪卵	三、八	
十日	雨	一〇、〇	一、一、五	八、五	一〇、〇	一〇、五	西	強	同	二、六	小澤川ヨリ卵三、〇〇〇 到着
十一日	晴	六、五	一、三、五	〇、〇	七、〇	九、五	同	疾	同	六、五	卵二四、〇〇〇到着
十二日	同	九、〇	二、六、五	一、〇	八、〇	九、〇	同	同	同	五、六	卵二四、〇〇〇粒到着
十三日	快晴	九、五	二、六、五	二、〇	八、五	一〇、〇	同	和	同	一、五、五	第一號發眼ス
十四日	同	一〇、〇	二、六、五	七、五	九、〇	一〇、〇	同	静	同	一、六、二	
十五日	曇	一四、〇	二、六、〇	八、五	一三、〇	一三、〇	東	疾	同	三、〇、五	小澤川ヨリ一、〇〇〇到 着ス時々降雨
十六日	同	一、〇	二、六、〇	一〇、五	一三、五	一〇、〇	西	同	同	三、七、八	第二號發眼ス
十七日	曇	一〇、〇	一、五、〇	八、〇	九、〇	一〇、〇	西	和	同	五、〇、八	時々降雨
十八日	同	九、〇	一〇、〇	七、五	八、〇	九、五	同	疾	同	三、五、九	同前日
十九日	晴	九、〇	一三、五	五、五	八、〇	九、五	同	同	同	五、四、四	

二十六日	雨	五、五	六、五	一、五	五、〇	七、五	同	同	十卵	八、六		
二十七日	雪	一、〇	五、五	〇、五	三、〇	七、〇	同	和	十卵	三、七		
二十八日	同	二、五	五、五	一、五	五、〇	七、〇	同	同	十卵	三、七		第六號發眼
二十九日	晴	三、〇	八、五	〇、五	五、〇	七、五	同	同	猪卵	五、八		午前七時迄降雪
三十日	同	五、〇	九、五	〇、五	五、〇	七、五	同	同	猪卵	五、八		午後時々降雪
三十一日	曇	四、五	九、五	一、五	五、〇	七、五	同	疾	猪卵	一、八		午前十一時ヨリ時々降雪 第五號孵化ヲ始ム
一月一日	曇	〇、五	九、五	一、五	五、〇	六、五	西	強	猪卵	三、七		
二日	晴	一、五	七、五	一、五	二、〇	六、五	同	和	十卵	六、二		
三日	雪	四、五	七、五	〇、五	四、五	七、五	同	同	猪卵	五、二		
四日	晴	二、〇	七、〇	二、五	一、五	六、〇	同	疾	猪卵	八、〇		
五日	雪	(一)二、〇	七、〇	二、五	〇、五	五、五	同	同	猪卵	五、七		
六日	晴	〇、〇	八、五	三、五	二、〇	五、五	同	同	猪卵	四、二		午後五時ヨリ降雪
七日	曇	三、〇	八、五	三、五	三、〇	七、〇	東南	軟	猪卵	五、五		午後四時ヨリ雪夜ニ入大風
八日	雪	四、五	五、五	三、五	三、〇	七、〇	同	同	十卵	七、三		
九日	同	〇、五	五、〇	一、五	一、五	六、五	西南	疾	十卵	三、三		午後三時ヨリ吹雪
十日	晴	〇、五	四、〇	一、〇	〇、五	六、五	西	同	猪卵	四、三		夜ニ入降雪
十一日	雪	四、〇	五、五	〇、〇	三、五	六、〇	同	和	十卵	三、三		猪卵孵化終ル夜ニ入降雪
十二日	曇	四、〇	六、五	〇、五	三、五	六、五	東南	軟	猪卵	三、五		五號孵化終ル

八日	雪	二、〇	六、五	二、〇	三、〇	八、〇	西	疾	同	七、五			第二號孵化ヲ始ム
九日	同	四、〇	六、〇	二、五	四、〇	八、〇	同	同	同	三、五			
十日	同	二、五	七、五	二、五	三、〇	八、〇	同	同	同	一、七			
十一日	曇	六、五	七、五	二、五	六、〇	八、〇	同	和	同	二、四			
十二日	同	六、五	七、〇	二、五	六、〇	八、〇	東	同	同	五、八			午後五時ヨリ降雪
十三日	雪	二、五	七、〇	一、五	二、五	八、〇	西	疾	同	一、〇			
十四日	雪	四、五	八、〇	一、〇	五、〇	七、五	同	同	同	九、二			第一號孵化終ル
十五日	晴	四、〇	八、〇	二、〇	四、〇	八、〇	同	和	猪卵	一、五			午後三時ヨリ降雪
十六日	雪	三、〇	五、五	二、〇	五、〇	七、五	同	疾					琵琶湖ヨリ卵一〇〇、〇〇到着セリ
十七日	晴	三、五	一、〇	二、五	三、五	八、〇	同	和	猪卵	五、〇			第二號孵化終ル
十八日	雪	三、五	四、〇	三、〇	四、〇	八、〇	同	疾	猪卵	四、二			
十九日	同	四、〇	五、〇	二、五	四、〇	七、五	同	同	猪卵	二、八			十和田湖ヨリ卵一、二四
二十日	同	四、五	六、五	二、五	五、〇	八、〇	同	同	猪卵	三、七			五、〇〇〇到着
二十一日	同	五、〇	七、五	三、五	五、五	七、五	同	和	十卵	二、一			午後時々降雪
二十二日	曇	七、〇	七、〇	三、〇	六、〇	八、〇	同	同	猪卵	一、五			午後五時ヨリ降雪
二十三日	同	三、〇	四、〇	〇、五	三、〇	七、五	同	同	猪卵	三、六			猪卵孵化ヲ始ム
二十四日	雪	一、〇	四、五	一、五	一、〇	七、〇	同	疾	十卵	一、〇			午前七時半迄降雪
二十五日	曇	一、五	五、五	二、〇	四、五	七、五	同	同	猪卵	一、七			午前十一時ヨリ時々降雪

三十一日	晴	四、〇	八、〇	一、〇	四、〇	六、五	東北	軟				夜ニ入降雪
二月一日	雪	五、〇	七、五	二、五	四、五	六、五		靜	十卵	一、三、七		
二日	曇	六、〇	九、〇	一、〇	六、〇	七、〇	西	軟	同	六、三		夜ニ入降雪
三日	同	六、〇	一〇、〇	三、〇	六、〇	七、〇	東北	和	猪兒	七		
四日	雨	六、〇	一〇、〇	三、〇	五、五	七、〇	同	同	猪卵	七		午後四時ヨリ降雪
五日	雪	四、〇	一〇、〇	二、五	一、五	五、五	西	強	十卵	五、五		
六日	雪	四、〇	一〇、〇	三、五	一、〇	五、五	西	疾	十卵	四、九		
七日	晴	四、〇	一〇、〇	四、〇	一、〇	五、五	同	同	十卵	二、九		第六號孵化終ル
八日	曇	二、五	一〇、〇	三、五	三、〇	六、〇	同	和	十卵	二、七	雞卵	夜ニ入降雪
九日	同	五、五	一〇、〇	三、五	五、〇	七、〇		靜	十卵	一、八、三		猪兒投餌開始
十日	同	三、五	五、五	一、五	一、五	六、〇	西南	疾	十卵	一、五		午後十一時ヨリ降雨
十一日	晴	三、五	四、五	〇、五	二、〇	六、五	西	和	猪兒	五、同		二時々降雪
十二日	曇	二、五	九、五	一、〇	三、〇	六、五	同	同	猪兒	六、同		二時々降雪
十三日	雨	七、〇	九、五	五、五	六、〇	六、五	東	同				二時々降雪
十四日	曇	四、〇	九、五	〇、〇	四、〇	六、五	同	同				夜ニ入強キ西風
十五日	曇	〇、五	四、五	二、五	〇、五	六、〇	西	同				二時々降雪
十六日	晴	一、〇	七、〇	〇、五	一、五	六、五	同	同				
十七日	曇	一、〇	七、〇	一、五	三、〇	六、五	同	同	十卵	三、八		

十三日	雪	一、五	四、五	一、五	〇、〇	五、五	西	強	十卵	二、八、六		
十四日	同	六、〇	〇、〇	七、〇	三、〇	五、〇	同	同	猪兒	七、九		
十五日	晴	三、〇	二、〇	六、五	一、〇	六、〇	同	疾	十卵	二、七、五		午前七時迄降雪
十六日	雪	三、五	六、五	三、五	〇、〇	六、〇	同	同	猪兒	五、一		同十時半ヨリ降雪
十七日	曇	一、五	六、五	四、〇	二、〇	六、五	同	軟	十卵	四、〇、〇		午後二時晴天
十八日	晴	三、〇	五、〇	三、〇	二、〇	五、五	同	強	猪卵	四、〇、〇		正午ヨリ大吹雪
十九日	晴	三、五	八、〇	三、五	三、〇	七、〇	西	軟	十卵	三、二、八〇		十卵孵化ヲ始ム
二十日	同	一、〇	八、〇	〇、〇	二、〇	六、五	同	同	同	三、三、五〇		午後三時ヨリ降雪
二十一日	雪	一、〇	七、五	一、〇	〇、〇	六、〇	同	疾	同	三、三、〇		
二十二日	晴	二、五	九、五	一、五	二、五	六、五	同	軟	猪兒	二、八、〇〇		第六號孵化ヲ始ム
二十三日	雪	三、〇	九、五	一、五	三、〇	七、〇	同	同	十卵	六、四〇〇		
二十四日	曇	三、〇	七、五	三、五	一、〇	六、〇	同	疾	同	三、二、〇〇		午前十一時ヨリ降雪
二十五日	雪	二、〇	四、五	三、五	二、〇	六、五	同	同	同	二、二、八		
二十六日	曇	二、五	五、〇	一、〇	三、〇	七、五	同	軟	猪兒	五、〇		正午ヨリ時々降雪
二十七日	快晴	一、五	九、五	〇、五	一、〇	六、五		靜	猪兒	三、九		午後東風トナル
二十八日	雨	七、〇	九、五	一、〇	六、〇	六、五	東北	強				午後五時ヨリ西風
二十九日	快晴	三、五	七、〇	一、〇	三、五	六、五	西	和				午後四時ヨリ降雪
三十日	曇	一、五	八、〇	〇、五	二、〇	六、〇	同	同				

八日	同	七、五	八、〇	〇、五	六、〇	六、五	東	和	十兒	七、五	同	四、九	午前九時半マデ降雨 夜ニ入降雪
九日	雪	一、〇、五	七、〇	二、〇	五、五	五、五	西	強	猪兒	八	同	四	大吹雪
十日	快晴	一、五	二、五	一、〇	七、〇	七、〇	同	和	猪兒	八	同	四	四午後雪止ム
十一日	雪	三、五	七、〇	〇、〇	四、五	七、〇	同	同	猪兒	三、九	同	四	同
十二日	同	三、五	七、五	〇、〇	四、〇	七、〇	同	同		同	同	同	同
十三日	同	一、五	四、五	〇、〇	三、〇	七、〇	同	同		同	同	同	同
十四日	曇	三、〇	六、五	〇、五	四、〇	七、〇	同	疾	十兒	七	同	四	四午前十一時ヨリ降雪
十五日	雪	四、〇	六、五	〇、五	五、〇	七、〇	同	和	同	五	同	四	同
十六日	曇	二、〇	九、〇	〇、五	三、五	六、五	同	同	同	四	同	六	同
十七日	雪	四、五	八、〇	二、〇	五、五	六、五	同	同		同	同	六	同
十八日	晴	一、五	九、〇	一、〇	二、〇	六、〇	同	疾		同	同	六	六
十九日	快晴	八、〇	五、〇	一、〇	六、〇	七、〇	東	軟		同	同	六	六
二十日	雪	一、五	七、五	一、〇	一、五	五、五	西	強		同	同	六	六
二十一日	同	一、五	六、〇	二、〇	二、五	六、〇	同	同	猪兒	四	同	六	六
二十二日	曇	四、〇	一、〇	二、〇	五、〇	七、〇	同	和	猪兒	二、四	同	六	六
二十三日	雨	五、〇	七、五	二、〇	六、〇	七、〇	東	同	十兒	三	同	六	六
二十四日	雪	〇、五	七、五	二、五	一、五	五、五	西	強	同	二、六	同	六	六
二十五日	晴	一、〇	八、五	二、〇	二、五	七、〇	同	和	同	一、六	同	六	六

十八日	同	一、五	七、〇	二、〇	二、〇	六、五	同	同	十卵	一、五	同	二	二夜ニ入り降雪
十九日	雪	一、五	五、五	二、〇	一、〇	五、〇	東	疾	十卵	一、三	同	二	二大吹雪
二十日	同	三、〇	九、五	一、〇	三、〇	六、五	西	疾	猪兒	二	同	二	二午後晴
二十一日	同	四、〇	五、五	一、〇	四、〇	六、五	同	和	猪兒	三、七	同	二	四猪兒投餌開始
二十二日	晴	二、〇	八、五	一、〇	二、〇	六、〇	同	同		同	同	二	四十卵孵化終了
二十三日	同	一、〇	七、〇	〇、五	一、五	六、五	同	軟	十兒	五	同	二	四午後三時ヨリ降雨
二十四日	曇	四、五	四、〇	一、〇	三、五	六、〇	同	強	十兒	三、四	同	二	四午前時々降雨
二十五日	雪	四、〇	四、五	三、五	二、〇	五、〇	同	同	十兒	四	同	二	四午後吹雪
二十六日	曇	二、〇	五、〇	二、五	二、五	六、〇	西南	和	十兒	三、九	同	二	四大吹雪
二十七日	雪	五、〇	七、〇	二、五	四、五	六、五	東北	疾		同	同	二	四午後二時半ヨリ吹雪
二十八日	同	二、五	七、〇	一、五	三、〇	五、五	西	同		同	同	二	四午後八時迄降雨
三月一日	同	一、五	五、〇	三、五	〇、〇	五、〇	同	同	猪兒	八	同	二	四午後晴天
二日	晴	二、五	八、〇	一、〇	三、〇	五、五	同	和	猪兒	七	同	二	四午後四時ヨリ降雪
三日	雪	一、五	八、〇	〇、〇	三、〇	六、〇	同	同	十兒	五	同	二	四午前十一時ヨリ晴天
四日	快晴	五、〇	一、五	〇、〇	四、〇	六、五	東	軟	十兒	七	同	二	四午前十一時ヨリ曇
五日	晴	七、五	一、五	〇、〇	七、〇	七、五	東	軟	十兒	四	同	二	四午後三時半ヨリ降雨夜ニ 入強風
六日	同	一、五	一、五	〇、〇	二、〇	六、〇	西	疾		同	同	二	四
七日	曇	五、〇	一、五	〇、五	五、〇	七、〇	同	同		同	同	二	四午後六時ヨリ降雨

二十六日	曇	五、〇	一〇、五	〇、〇	五、〇	七、〇	東	同				八午後五時ヨリ西風
二十七日	同	五、五	八、五	二、〇	六、〇	七、五	南西	軟	琵琶兒	一九	同	八午前八時迄降雪 八午後二至リ時々降雪
二十八日	同	五、〇	九、〇	二、〇	四、五	七、五	西	同	十兒	三	同	八
二十九日	雪	七、〇	八、〇	三、〇	七、〇	七、五	同	同	猪兒	五	同	八午前十一時ヨリ降雨
三十日	曇	〇、五	八、〇	〇、五	二、〇	六、五	同	強	十兒	一七	同	八朝降雪午後二至リ時々降雪
三十一日	雪	五、〇	一〇、〇	〇、五	五、〇	七、〇	同	和	琵琶兒	八	同	八
四月一日	曇	五、五	八、〇	〇、五	六、〇	八、〇	西	和			同	二六
二日	晴	七、五	一〇、五	二、五	七、六	八、〇	東	軟	十兒	二八	同	二〇午後曇天
三日	曇	二、五	一〇、〇	六、〇	一〇、〇	八、五	同	同	琵琶兒	三	同	二〇午後時々降雨
四日	同	二、〇	一〇、五	三、〇	一〇、〇	七、〇	同	和			同	二〇午前十一時地震 時々降雨
五日	晴	九、〇	一五、五	六、〇	八、〇	八、〇	西	同	猪兒	五	同	二〇午前七時迄降雨 午後東風曇天
六日	曇	二、五	一六、五	七、〇	一一、五	九、〇	南東	軟	十兒	二	同	二〇午前西風晴天 午後五時半降雨
七日	同	四、〇	一五、五	四、五	五、五	七、五	西	和	琵琶兒	〇	同	二〇午前十一時ヨリ降雪
八日	同	三、五	一六、五	一、〇	四、〇	七、〇	同	強			同	二〇午前四時半地震同九時半 迄降雨同十時雨又ハ雪
九日	晴	六、〇	一五、五	二、〇	五、五	八、五	同	和	琵琶兒	三	同	二五十兒投餌開始
十日	雨	四、〇	一〇、〇	四、〇	四、五	七、五	西	和	琵琶兒	一七	同	二五午前十時半ヨリ雨止ム
十一日	曇	六、五	一〇、〇	二、〇	六、〇	八、〇	東	同	琵琶兒	一七	同	二五午後四時半ヨリ降雨
十二日	雨	一、五	一五、〇	五、五	一〇、〇	八、〇	西	同	猪兒	一五	同	二五

十三日	同	一、〇	一、〇	八、五	一〇、〇	八、五	同	同	十兒	三	同	三五
十四日	晴	六、〇	一〇、〇	四、〇	五、五	八、〇	同	強			同	三五午後三時ヨリ雨又ハ雪
十五日	同	六、五	一四、五	三、〇	六、〇	八、五	同	疾	琵琶兒	三	同	三五
十六日	同	一〇、〇	一五、五	五、〇	八、五	九、五	同	軟	猪兒	四	同	四〇午後東風曇天
十七日	曇	二、五	一六、〇	七、五	一一、五	九、五	同	同	十兒	三	同	四〇夜ニ入降雨
十八日	雨	七、五	一四、五	七、五	八、〇	九、〇	同	同			同	四〇午後雨止ム
十九日	曇	七、五	九五	三、〇	七、五	八、五	東南	和			同	四〇午後六時ヨリ降雨
二十日	同	八、五	一〇、五	二、〇	八、〇	八、五	西	同	琵琶兒	二〇	同	四〇
二十一日	晴	二、五	二、〇	一、〇	一〇、〇	九、五	東	同			同	三六午後曇三時ヨリ雨
二十二日	曇	一〇、〇	一一、〇	五、五	九、〇	九、〇	西	同	琵琶兒	一七	同	三七猪苗代湖放流
二十三日	同	四、〇	九、五	一、五	四、〇	七、五	同	疾			同	同上
二十四日	同	六、〇	二、〇	三、〇	六、〇	八、〇	同	同			同	同上
二十五日	同	九、〇	一四、〇	三、五	八、〇	八、五	同	同			同	本日全部放流終了ス

○鱒類魚兒放流試験 (第六回)

本場川桁養殖試験部ニ於テ本年度孵化發生ニ係ル鱒卵ハ收容卵子猪苗代湖産鱒十萬粒琵琶湖産十萬粒十和田湖産姫鱒百二十四萬五千粒合計百四十四萬五千粒ニシテ内孵化發生セル魚兒數ハ猪苗代湖産鱒八萬三千九百二十四尾琵琶湖産鱒七萬八千九百七十四尾十和田湖産姫鱒八十二萬二千八百三十八尾合計九十八萬三千六百六十六尾ナリシガ孵化後飼育中斃死セル魚兒數猪苗代湖産鱒六百三十八尾琵琶湖産鱒七百二十尾十和田湖産姫鱒八百三十二尾合計二千二百九十尾ニシテ差引放流當時現在魚兒數猪苗代

湖産鱒八萬三千二百八十六尾琵琶湖産鱒七萬八千二百五十四尾十和田湖産鱒八十一萬九千三百八十六尾合計九十八萬九百二十六尾ナリ而シテ此等ノ魚兒ハ四月二十二日ヨリ四月二十五日ニ至ル四日間ニ於テ全部猪苗代湖へ放流セリ
左ニ表ヲ掲ゲテ之ヲ示ス

放流月日	放流箇所	放流尾數	放流魚兒ノ種類
四月二十二日	猪苗代湖 長瀬川地先	八三、二八六	猪苗代湖産鱒
四月二十二日	同	七八、二五四	琵琶湖産鱒
四月二十三日	猪苗代湖 舟津川地先	三〇〇、〇〇〇	十和田湖産鱒
四月二十四日	猪苗代湖 長瀬川地先	三〇〇、〇〇〇	同
四月二十五日	同	二一九、三八六	同
合計		九八〇、九二六	

放流ニ際スル運搬ハ前年度ニ等シ

○湖沼利用鱒魚放流經濟依托試驗

本試驗ハ湖沼ヲ利用シテ鱒兒ヲ放養シ生育セルモノヲ捕獲販賣スル場合ノ經濟ヲ調査センガ爲メニ信夫郡土湯村土湯養魚社ニ明治四十四年以來及大沼郡沼澤村沼澤鱒養殖組合ニ大正元年以來卵子ヲ無償配付シ之ガ試驗ヲ依托シタルモノニシテ其成績ハ左ノ如シ

(一) 土湯ノ部 (第四回)

土湯養魚社ニ配付セル鱒卵子ハ秋田縣十和田湖産鱒卵五萬粒本縣猪苗代湖産鱒卵十萬粒合計十五萬粒ナリ而シテ其孵化發生狀況及稚魚飼育等ニ關シテハ調査甚不確實ニシテ報告ノ參照ス可キモノナシ稚魚ハ五月初旬全部土湯男沼ニ放流セリ

(二) 沼澤ノ部 (第二回)

沼澤鱒養殖組合ニ配付セル鱒卵子ハ秋田縣十和田湖産鱒卵十萬粒本縣猪苗代湖産鱒卵五萬粒ニシテ合計十五萬粒ナリ而シテ其成績左ノ如シ

(イ) 猪苗代湖産鱒ノ部

- 一、種類 鱒
 - 二、產地 猪苗代湖
 - 三、卵數 五萬粒
 - 四、採卵月日 自十月十三日至十月二十四日
 - 五、發眼月日 十一月十三日及十一月十六日
 - 六、發送月日 十一月二十四日
 - 七、到着月日 十一月二十六日
 - 八、孵化月日 自十一月廿八日至十二月廿四日
 - 九、到着後死卵數 二千三百三十二粒
 - 一〇、到着後孵化率 九五、七%
 - 一一、孵化期中平均水温 攝氏十度
 - 一二、放流尾數 四百二十五尾
 - 一三、放流月日 四月十五日
 - 一四、放流箇所 沼澤湖南岸
 - 一五、放流尾數 四萬七千四百四十三尾
 - 一六、放流箇所 沼澤湖南岸
- (ロ) 十和田湖産鱒ノ部
- 一、種類 鱒
 - 二、產地 秋田縣十和田湖
 - 三、卵數 十萬粒
 - 四、採卵月日 十月二十二日及同二十三日
 - 五、發眼月日 十一月三日
 - 六、發送月日 十二月十八日
 - 七、到着月日 十二月二十二日
 - 八、孵化月日 自一月十四日至二月八日
 - 九、到着後死卵數 八千八百五十七粒
 - 一〇、到着後孵化率 九一、四%
 - 一一、孵化期中平均水温 攝氏十度
 - 一二、放流尾數 二百八十七尾
 - 一三、放流月日 四月十五日
 - 一四、放流箇所 沼澤湖南岸
 - 一五、放流尾數 九萬八百五十六尾
 - 一六、放流箇所 沼澤湖南岸

左ニ孵化育養日表ヲ掲ゲテ參考トス表中猪卵猪兒ハ猪苗代湖産鱒卵及魚兒十卵十兒ハ十和田湖産鱒卵及魚兒ナリトス又單ニ湖水温トアルハ沼澤湖表面水温ナリトス

解化育養日表 (觀測時間ハ午前十時ナリ)

月日	天氣	室外氣温	室內氣温	解化水温	湖水温	風向	風速	種類	數量	種類	數量	記	事
十二月廿六日	曇	九、〇	九、〇	一〇、〇	二、〇		靜	猪卵	六五			猪卵五〇、〇〇〇到着	
二十七日	快晴	九、〇	九、〇	一〇、〇	二、〇		靜					午後四時ヨリ西強風	
二十八日	雪	二、〇	三、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	疾					猪卵孵化ヲ始ム	
二十九日	快晴	二、〇	三、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同	猪卵	二四八				
三十日	同	七、〇	三、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同					午後二時ヨリ曇リ 夜降雨	
十二月一日	曇	八、〇	九、〇	一〇、〇	二、〇		靜	猪卵	一九四				午後西強風
二日	同	六、〇	八、〇	一〇、〇	二、〇		同						
三日	同	四、〇	七、〇	一〇、〇	二、〇		同						
四日	同	六、〇	五、〇	一〇、〇	一〇、〇		同	猪卵	二八五				
五日	曇	六、〇	七、〇	一〇、〇	一、〇		靜						
六日	同	六、〇	七、〇	一〇、〇	一、〇		同	猪卵	三五〇				午後西疾風
七日	同	六、〇	七、〇	一〇、〇	一、〇		同						
八日	雪	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	軟						
九日	曇	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同						

十日	同	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同						
十一日	同	四、〇	五、〇	一〇、〇	一〇、〇		靜	猪卵	一四八				
十二日	同	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇		同						
十三日	雪	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	軟						
十四日	曇	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇		靜						
十五日	晴	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇		同	猪卵	二〇九				午後西疾風
十六日	雪	四、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	和						
十七日	快晴	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇		靜						
十八日	雪	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	強						
十九日	同	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同	猪卵	一四八				
二十日	同	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇		靜						
二十一日	曇	五、〇	六、〇	一〇、〇	一〇、〇		同						
二十二日	雨	六、〇	六、〇	一〇、〇	一、〇		同						十卵一〇〇、〇〇〇到着
二十三日	雪	三、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	西	軟						
二十四日	同	二、〇	三、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同	十卵	一、二三				猪卵孵化終了
二十五日	同	二、〇	四、〇	一〇、〇	一〇、〇	同	同	十卵	六八五				
二十六日	曇	四、〇	五、〇	一〇、〇	一、〇	同	同	猪兒	六八				
二十七日	雪	一、〇	三、〇	一〇、〇	九、〇	同	同	十卵	一、四五〇				

九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二月	三月一日	二十八日	二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日	二十日
雪	雨	同	晴	同	快晴	晴	曇	快晴	同	同	曇	同	雪	曇	晴	同	同
0,0	4,0	2,0	2,0	3,0	1,0	1,0	2,0	0,0	3,0	1,0	0,0	1,0	1,0	1,0	3,0	3,0	2,0
2,0	5,0	4,0	4,0	4,0	2,0	2,0	3,0	2,0	4,0	3,0	2,0	0,0	3,0	3,0	4,0	5,0	3,0
10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	9,5	10,0	9,5	9,5	9,5	9,5	10,0	10,0	10,0	10,0
7,0	8,0	7,0	7,0	7,5	6,5	6,5	7,0	6,0	7,0	6,0	6,0	6,0	6,0	6,5	8,0	8,5	7,5
西			西			同	同	同	西	東		同	西		同	同	西
強	同	靜	和	同	靜	同	軟	同	疾	軟	靜	同	疾	靜	和	軟	和
	十兒							十兒			猪兒				十兒		猪兒
	二							二			一				二		二
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一
								二午後降雪		一猪兒外池ニ放養							

十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日
雪	曇	晴	快晴	曇	同	晴	雪	快晴	雪	雨	快晴	同	同	雪	雨	同	同
0,0	1,0	0,0	3,0	1,0	4,0	4,0	3,0	3,0	0,0	5,0	3,0	0,0	1,0	0,0	6,0	6,0	5,0
2,0	3,0	3,0	4,0	2,0	5,0	5,0	4,0	4,0	2,0	6,0	4,0	1,0	2,0	1,0	7,0	7,0	6,0
10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0	10,0
6,5	6,5	7,0	8,5	7,5	9,0	9,0	9,0	8,0	7,0	9,5	8,0	7,0	7,0	7,0	8,0	8,0	8,0
				西	同	同	西		同	西		同	同	西			
同	同	同	靜	和	同	同	軟	靜	軟	和	靜	同	同	和	同	同	同
十兒			十兒	猪兒			十兒		十兒	猪兒		猪兒		十卵			
四			二	五			八		五	二		二		二			
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
											十卵全部孵化終了						

十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二月	四月一日	三十一日	三十日	二十九日	二十八日
晴	雨	同	曇	雨	快晴	曇	雪	同	快晴	雨	曇	快晴	雨	同	曇	雨	曇
九、〇	三、〇	二、〇	九、〇	八、〇	三、〇	八、〇	六、〇	二、〇	二、五	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	八、〇	七、〇	五、〇	七、〇	七、〇
欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠
一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇
欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠
西	西			西		西				西		東	西	同	西		西
强	疾	同	静	和	静	軟	同	同	静	軟	静	同	軟	静	軟	静	軟
十兒	猪兒			十兒			猪兒	十兒				十兒				十兒	猪兒
四	七			二			〇	六				九				七	〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日
晴	快晴	晴	雪	雨	曇	同	雪	快晴	晴	同	同	同	雪	雪	曇	雨	快晴
一〇、〇	八、〇	二、〇	一、〇	六、〇	八、〇	三、〇	二、〇	一〇、〇	三、〇	三、〇	二、〇	一、〇	一、〇	二、〇	四、〇	三、〇	二、〇
欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	三、〇	三、〇	三、〇	五、〇	四、〇	三、〇
一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇
欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	六、〇	六、〇	七、〇	八、〇	八、〇	七、〇
			西			同	西		同	同	同	同	西		同	西	
同	同	静	强	静	静	疾	强	静	疾	和	同	同	軟	静	同	軟	静
			十兒					十兒			猪兒	十兒				十兒	
			八				三				〇	三				七	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	二	二	二	二

土湯養魚社ノ依頼ニヨリ淡水ニ公魚ヲ繁殖セシムル目的ヲ以テ茨城縣霞ケ浦ヨリ本縣信夫郡土湯村男河ニ公魚ヲ移植セリ其概要左ノ如シ

大正四年二月十四日十五日十六日採卵
採卵數 百三萬五千粒

親魚 雌三百十尾(三百四十五尾) 雄七百十尾(尾數不明)
大正四年二月二十六日土湯到着直ニ孵化槽ニ收容ス

以上

補助機關附漁船調査

石城郡之部

(八拾三艘)

(大正三年六月調)

船名	船種	漁業種類	船長	巾	體深	噸數	馬力	建造費	製造年月	機關所名	船籍港	所有者氏名
龜久丸	和	打鯉	五、〇	一、六	四、二		三	六〇〇	四、九	池貝	小名濱	水野政次郎
長盛丸	同	鯉	三、〇	七、五	四、〇		三	四〇〇	四、四	同	同	中野傳七
壽丸	同	打鯉	五、〇	一、二	四、一		三	七五〇	四、三	同	同	野崎武兵衛
武壽丸	同	鯉	三、〇	八、一	四、二		三	二〇〇	四、四	同	同	野崎武兵衛
三五丸	同	同	三、〇	八、五	四、二		三	四五〇	四、三	木下	同	小野三五兵衛
東海丸	同	同	二、四	七、三	三、五		八	四〇〇	四、三	同	同	水野政次郎
藤進丸	同	打鯉	五、〇	一、〇	四、二		三	六〇〇	元、八	同	同	佐川辰之助
大久丸	同	鯉	三、〇	七、八	四、二		八	四五〇	四、三	同	同	太田寅吉
第一勇丸	同	同	三、七	七、八	四、一		八	一〇〇	四、三	池貝	同	立花勇七
第二勇丸	同	同	三、四	八、六	四、二		三	四五〇	四、三	成田	同	立花勇七

第三勇丸	同	打鯉	五、〇	一、〇	三、七		一三	六〇〇	元、九	同	同	立花勇七
漁運丸	同	鯉	三、四	八、〇	四、二		八	一三五	四、〇	池貝	江名村中ノ作	金成亥之吉
長利丸	同	同	三、六	八、五	四、二		八	三六〇	四、三	同	同	吉田長八
幸榮丸	同	同	三、四	八、二	四、二		八	一三五	四、三	同	同	太清助
開運丸	同	同	三、七	八、八	四、四		八	三五〇	四、三	同	同	吉田紋右衛門
權現丸	同	同	三、七	八、七	四、三		三	四〇〇	四、三	成田	同	吉田權右衛門
壽榮丸	同	同	三、七	八、五	四、二		三	五〇〇	大正	池貝	同	吉田辰之助
得榮丸	同	同	三、七	八、四	四、二		八	四〇〇	大正	同	同	吉田榮吉
福田丸	同	同	三、七	八、七	四、二		八	五五〇	大正	同	同	吉田與市
大盛丸	同	打鯉	四、〇	一、〇	四、〇		三	六五〇	四、四	同	同	太清左右門
榮福丸	同	鯉	三、四	八、六	四、二		八	五〇〇	大正	同	同	澤澤吉
長榮丸	同	同	三、七	八、九	四、三		八	四〇〇	四、三	同	同	吉田久太郎
幸德丸	同	同	三、五	八、六	四、三		八	四五〇	四、三	同	江名濱	吉原竹次郎
與福丸	同	同	三、六	八、〇	四、二		八	四八〇	四、三	同	同	坂本與兵衛
辰榮丸	同	同	三、六	八、七	四、三		八	四五〇	四、三	同	同	酒井辰造
福榮丸	同	同	三、七	八、四	四、二		八	四六〇	四、三	同	同	坂本與一郎
淺吉丸	同	同	三、七	八、二	四、二		八	五八〇	大正	同	同	坂本淺吉
吉丸	同	同	三、七	八、二	四、二		八	四五〇	四、三	同	同	黒川喜平

吉榮丸	新寶丸	豐漁丸	三寶丸	寶珠丸	古峯丸	金比羅丸	隼丸	金寶丸	成田丸	稻荷丸	金比羅丸	善寶丸	稻荷丸	稻荷丸	旭丸	四十八社丸	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
三五〇	三七五	三六〇	三五〇	三六五	三七〇	三七〇	三七〇	三七五	三七〇	三〇〇	三六〇	三五〇	三五〇	三五〇	三六五	三四〇	
八〇	八八	八〇	八〇	八四	八一	八二	八五	八二	八〇	八二	八八	九二	八八	八七	九〇	八三	
四二	四二	四二	四二	四〇	四一	四一	四二	四二	四二	四〇	三九	四一	四〇	四〇	四〇	三九	
八	八	八	八	八	八	八	一〇	八	八	三	三	三	八	三	三	三	
三八〇	四五〇	四〇〇	三八〇	四五〇	四〇〇	四〇〇	四八〇	一五〇	四三〇	一八〇	四三〇	四二〇	四八〇	四〇〇	四五〇	四五〇	
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二四五〇	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇〇	二〇六	二〇六	二五〇	
四三三	四三三	四三三	四三三	四三三	四三三	四三三	四三三	四〇	四三三	四三三	四三三	四二〇	四三三	四三三	四三三	四三三	
同	同	同	同	同	同	同	同	池貝	同	同	同	同	同	池貝	同	櫻田	
同	同	同	同	同	同	同	同	沼ノ内	同	同	同	同	同	同	同	同	
四家梅治	遠藤嘉吉	遠藤伊之吉	鈴木傳之丞	遠藤藤之丞	鈴木兵吉	阿部源兵衛	鈴木六八	大平兼次郎	山野邊彦十	長谷川長八	國玉芳松	門馬喜作	門馬竹次郎	佐藤禎二	吉田政之助	鈴木源之助	緒方松吉

山崎丸	眞榮丸	喜德丸	龜丸	八幡丸	福吉丸	豐榮丸	金成丸	廣運丸	諏訪丸	金玉丸	寶榮丸	德丸	清勝丸	吉祥丸	良德丸	加納丸	福喜丸
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三六五	三七〇	三七五	三七〇	三七五	三七〇	三六〇	三五〇	三七五	三七〇	三七〇	三七五	三七〇	三四五	三七五	三七〇	三七〇	三五〇
八六	八八	八二	八七	八七	八四	八六	七八	八七	八二	八二	八六	八二	八〇	八六	八八	八六	八〇
四二	四三	四二	四二	四二	四二	四三	四〇	四三	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二
八	一五	三	三	八	八	三	八	三	八	八	八	二	八	八	八	八	八
一三〇	四五〇	四六〇	四三〇	四八〇	四八〇	四五〇	二〇〇	四八〇	四六〇	四八〇	三五〇	五五〇	四七〇	三五〇	二〇〇	四五〇	三七〇
二〇五	一五〇	一四八	一四八	二〇六	二〇六	一五六	二〇六	一四八	二〇六	二〇六	二〇六	一五四	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
三九	四二	四五	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三
同	同	池貝	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
江尻藤太郎	白田寅之助	坂本信吉	黒川喜平	黒川藤太郎	中田政吉	近藤彦三	戸田廣太郎	中田政吉	小松金十郎	坂本茂七	佐藤德太郎	中田房五郎	佐藤幸吉	白土辰吉	加藤萬五郎	鈴木市太郎	緒方松吉

成田丸	善寶丸	大成丸	稻荷丸	明神丸	日ノ出丸	大和丸	先勝丸	稻荷丸	稻荷丸	明神丸	金比羅丸	金比羅丸	福徳丸	新榮丸	開運丸
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三三〇	三三五	三三五	三八〇	三三五	三三五	三七〇	三五〇	三五〇	三五〇	三三八	三三〇	三三〇	五〇〇	三七〇	三七〇
九〇	九〇	八八	九二	八〇	八〇	九〇	八〇	九〇	九〇	八四	九〇	八一	一〇五	九〇	八六
三八	三八	三八	四〇	三八	三八	三八	三八	三九	三九	三八	三八	三八	四八	三八	四三
八〇	八〇	八〇	一〇〇	七〇	七〇	九〇	八〇	九〇	九〇	八〇	八〇	七五	二〇	九〇	四三
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一
池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝
久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱	久ノ濱
高木藤太	木村要三郎	高木傳吉	阿部伊三郎	新妻春治	吉田徳藏	阿部留次郎	菜花勝藏	坂本駒次郎	小松彌三郎	橋本源太郎	遠藤順藏	佐藤助次郎	片寄寅次郎	新妻吉之介	鈴木市十郎

雙葉郡ノ部 (參拾艘)

田中丸	稻荷丸	金比羅丸	長門丸	四十八社丸	富士丸	金比羅丸	稻荷丸	四十八社丸	忠愛丸	四十八社丸	四十八社丸	四十八社丸	金比羅丸	善寶寺丸	稻荷丸	金比羅丸
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三六〇	三三五	三七〇	三七〇	三五〇	三五〇	三五〇	三六五	三七〇	三五〇	三五〇	三五〇	三五〇	三五〇	三六五	三五〇	三五〇
八七	八六	九四	九〇	八七	八八	八六	八八	九〇	八七	八七	八八	八八	八八	九〇	八八	八二
四二	三八	四二	四二	三九	三九	四〇	四〇	三九	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四三	三八
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
二五〇	二五〇	二六〇	二六〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇
四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一	四、一
池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝	池貝
田中甚三	高木芳太郎	鈴木タカ	長谷川寅次郎	大河原藤造	片寄留次	小港平次郎	菅波千之助	石井乾三郎	出羽樹吉	長谷川榮吉	鈴木太郎	鈴木源三	中澤留次	菅波竹次郎	吉田彌十郎	門馬信次郎

而シテ第二回漁業見習生左記五名ハ五月中入場ヲ許可シタリ

信夫郡飯坂町	紺野 顯	安積郡豊田村	山本 實三郎
西白河郡三神村	伊藤 常四郎	伊達郡堰本村	鈴木 忠夫
相馬郡眞野村	高野 龜勝		

○機關講習

本場ニ於テ前々年度來數回ニ亘リ機關講習會ヲ開催シ修得者約 名ヲ出シタルガ船數ニ比シ尙甚敷不足ヲ生ジ爲メニ蒙ル一般船主ノ損害又ハ事業上ノ故障等少ナカラザルヲ認メ三月十五日ヨリ四月十七日ニ至ル期間ヲ二分シテ石城郡江名村及四倉町ニ於テ機關講習ヲ開催シ左記三十三名ノ修得者ヲ得タリ、而シテ講師ハ大日本水産會ヨリ石原虎司氏ヲ招聘シタリ修得證下附人名

江名濱講習ニ於ケル分

石城郡江名濱	戸田 龜松	同 郡江名濱	秋葉 寅吉
同 同	坂本 松次郎	同 郡小名濱町	箱崎 長次郎
同 同	金成 定吉	同 郡豊間村	和田 平治
同 同	吉田 十八郎	同 郡四倉町	片寄 勇治
千葉縣夷隅郡清海村	佐久間 留吉	本場漁業見習生	岩谷 義光
官城縣牝鹿郡鮎川村	阿部 新吾	同	朽久保 茂
本場漁業見習生	遠藤 正人	同	高橋 莞治
四倉講習ニ於ケル分			
雙葉郡久濱町	阿部 鬼重	同	佐藤 銀藏
同	阪本 寅吉	同	岩崎 徳藏

同	阪本 每次郎	石城郡四倉町	鈴木 與手
石城郡四倉町	山本 徳次郎	同	鈴木 千代松
同	猪狩 午松	同	長井 市之助
同	木田 久吉	同	長谷川 四郎
同	佐藤 與市	同	榑原 源之助
同	本田 平八	同	本田 小二
同	榑原 松之助	同	長谷川 源太郎
相馬郡新地村	寺島 賢助		

水産講話會

前年度ニ引續キ水産講話會ヲ左記八箇所ニ開催シ水産教育、漁業一般、氣象等ニ關スル知識ヲ普及シタリ

二月二十一日	九面關田漁業組合	二十八名	二月二十二日	中田浦漁業組合	三十五名
同 日	小名濱漁業組合	四十名	二月二十三日	四倉漁業組合	三十八名
二月二十四日	久濱漁業組合	三十二名	二月二十五日	磯部漁業組合	三十九名
二月二十六日	新地漁業組合	四十六名	二月二十八日	江名漁業組合	二百名

○製造ニ關スル設計指導

一、姥鮫製造處理法

石城郡四倉町 吉田宇之助 長谷川信吉 大河原春吉

本縣ニ於テハ從來十數尾ノ姥鮫漁獲アリテ製造方法ヲ熟知セルモノアリト雖頗ル少數ニシテ該魚ノ製造ハ殆ド此等少數者ノ獨占事業ノ如キ觀アリシガ本年四月四倉ニ於テ長サ(目ヨリ尾ノ根附ニ至ル)二十三尺九寸ノモノ漁獲アリ同製造處理法指導方ヲ依頼アリシヲ以テ其指導ヲナセリ該魚ハ尙今後漁獲有ルヘキ模様ナルヲ以テ四倉ニ於ケル製品量及ビ宮城縣水産學校ニ於テ生徒ノ實習ニ供シタル各部ノ重量及ビ製品ノ歩留ヲ附記セバ次ノ如シ

四倉ニテ處理シタルモノ

身長 二十三尺九寸 曲尺ニテ目ヨリ
尾ノ附根ニ至ル

種類 雄
肝油 二十三罐半

生肉量 約六百五十貫

種類 雌
肝油 一貫二百七十斤

明骨 六貫六百斤

種類 雌
肝油 一貫二百七十斤

宮城縣水産學校調査ニカ、ルモノ

身長 二十一尺七寸(全長)

種類 雌
皮肉 六四、五〇〇貫

精肉 二九七、四〇〇貫

種類 雌
腸 二〇、三〇〇

肝臟 一二九、〇五〇

種類 雌
胃內容物 二二、八〇〇

胃囊 一一、九〇〇

種類 雌
卵巢 八、四〇〇

輸卵管 一四、八〇〇

種類 雌
咽喉 三、七〇〇

心臟 一、八〇〇

種類 雌
血液 七、九〇〇

腎臟 二、九〇〇

種類 雌
頭及鰓蓋 一一五、七〇〇

脊推骨 三六、〇〇〇

種類 雌
計 七七二、三五〇

鰭 三五、二〇〇

備考 解體其他ニ於テ血液々汁及小肉片等減耗少カラザリシヲ以テ一尾ノ全體重量實際八百貫目位アリ

前記各部ニテ製シタル製品ノ歩留リ次ノ如シ

製品名	原料重量	製品重量	歩留	備考
鮫肉鹽乾	二八二、四〇〇	一三二、〇〇〇	四割六分	精肉ヲ用フ
臟腑鹽乾	四七、〇〇〇	二一、〇〇〇	四割五分	胃輸卵管卵巢等利用

品名	數量	價格	備考
鮫生利節	五五、〇〇〇	二八、〇〇〇	五割
鮫肉燻製	五、〇〇〇	二、一〇〇	四割二分
鮫赤肉味噌漬	一五、〇〇〇	一八、五〇〇	十二割二分三厘
皮肉鹽藏	六四、五〇〇	四六、八〇〇	七割二分五厘
肝油	一二九、〇五〇	六八、五〇〇	五割三分
明骨	五〇、〇〇〇	四、一〇〇	八分二厘
堆翅	三五、二〇〇	〇、九六〇	二分七厘

前記ノ製品中鹽乾味噌漬及鹽藏ハ仕向地ノ適所ヲ得ザリシ爲低廉ニ販賣セリ今其ノ收入支出計算表ヲ示セバ次ノ如シ

收入ノ部

一金百五拾六圓六拾五錢四厘

內譯

品名	數量	價格	備考
鹽乾	一五三、〇〇〇	三九、六〇四	手取金以下同斷
生利節	二八、〇〇〇	一六、〇九〇	
燻製	二、一〇〇	一、七〇〇	
味噌漬	一八、五〇〇		仕向地不向ノ爲賣拂不能
鹽藏	四六、八〇〇	三、六〇〇	
肝油	六八、五〇〇	二六、三五〇	
明骨	四、一〇〇	五一、二五〇	

堆	翅	〇、九六〇	
肥	料	四斗樽入十四ヶ分 煮水五釜分	
合	計	九、五〇〇	
		一五六、六五四	

支出ノ部

一金百四拾壹圓參拾五錢

内譯

品名	數量	價	格	備	考
姥鮫	一尾	一二二、五〇〇		大サ二丈一尺七寸	
食鹽	四十斤入五俵	六、八八〇		鹽藏及鹽乾品用	
薪材	五五一棚	一、八〇〇		煮熟及焙乾用	
味噌	五貫匁	一、五〇〇		味噌漬用	
荷造箱	三三二ヶ	五、四四〇		荷造用	
荷造樽	四個	二、〇〇〇		同	
荷造繩	一九半	〇、四八〇		同	
石油空罐	一六個	一、二八〇		同	
荷造針	七〇匁	〇、一〇〇		同	
合計		一四一、三五〇		生徒ノ實習ナルヲ以テ人夫賃ヲ加算セズ	

差引金拾九圓參拾五錢

利益金

備考 當地方ニ於テ最モ多ク漁獲セラル、姥鮫ノ大サハ通常一丈五六尺ノモノニシテ其價格金五六拾圓内外ナリ而シテ魚體ノ大小ハ重量ニ大ナル關係ヲ有シ一丈五六尺ノモノハ二丈ノモノニ比シ凡ソ其ノ半ノ重量ヲ有スルニ過ギズ從テ歩留ニ於テモ其割合ニヨリ増減アルモノトス

- 一、鹽辛燻詰法指導包裝箱設計
- 二、鹽辛燻詰法指導包裝箱設計
- 三、鰯及ビ柔魚鹽辛製造法
- 四、鹽辛製造法
- 五、北寄貝燻詰製造法
- 六、鯉節煮熟用速乾設計

○養殖ニ關スル指導及設計

- | | | |
|-------------------|-----------|--------|
| 一、稻田養鯉 | 石城郡大浦村 | 和田甚内 |
| 一、養鯉法 | 相馬郡中村町 | 養鯉組合 |
| 一、稻田養鯉 | 耶麻郡熊倉村新合 | 五十嵐寅四郎 |
| 一、養鯉法 | 北會津郡門田村中野 | 相田氏 |
| 一、溜池養鯉 | 安積郡永盛村笹川 | 藤田安重 |
| 一、稻田養鯉 | 田村郡文珠村松田 | 大河原庄吉 |
| 一、西白河郡白河町舊城壕養鯉設計 | | |
| 一、安積郡多田野村實ノ草地養鯉設計 | | |

- | | |
|-----------|---------|
| 石城郡四倉町 | 吉田彌十郎 |
| 石城郡 | 豊間漁業組 |
| 石城郡江名村中ノ作 | 吉田大三郎 |
| 相馬郡 | 磯部村漁業組合 |
| 相馬郡小高町塚原 | 平田平藏 |

◎海洋観測

(大正三年)

雇 松 澤 勇 吉

観測點ハ網取岬南西一哩半水深十五尋沖ニシテ毎月三回午前十時ノ観測ナリ

氣温 年平均十六度五分ニシテ昨大正二年ニ比スレバ二度二分高シ一月上旬十度五分ノ高温ヲ示シタルモ下旬ニ至リ降下シテ六度一分トナル之最低トス爾後漸次上昇セリ四月上旬再び下降シ六月上旬ヨリ九月下旬迄ハ二十度ヲ下ラズ八月ハ概シテ高度ヲ示シ月平均二十五度五分ナルモ九月八日最高ニ達シ二十八度七分ヲ示シ爾後徐降シテ十二月ハ平均十二度二分トナル

表層水温 年ノ變化ヲ觀ルニ一月ハ十一度内外ニシテ二月最低ニ達シ二十一日六度八分ヲ示シ昨年一月八日ノ最低八度ニ比シ一度二分低温ナリ爾後稍々上昇シ五月ニ入り俄然急昇シテ平均十四度九分ヲ観測セリ五月中旬ヨリ六月上旬ハ十五度ヲ下ラズ又九月下旬迄ハ二十度以上ニシテ最高ニ達シ九月八日二十三度三分ナリキ而シテ昨年八月十一日ノ最高二十四度二分ニ比シ稍々一度低ク季節一ヶ月遅レタリ十月下旬ハ少シク降り十五度八分ヲ示シ十一月ニ入り再び上昇シ平均十七度六分十二月八十六度五分トス而シテ昨年平均十五度八分ニシテ本年ノ十六度二分ニ比スル時ハ四分高キニアリ
更ニ水温ヲ氣温ノ變化ト比較スルニ其ノ昇降ハ互ニ相伴ヒテ變化セルヲ觀ルナリ而シテ水温ノ氣温ヨリ高キハ一、二、及十、十一、十二月ノ五ヶ月低キハ三、四、五、六、七、八、九月ノ七ヶ月トス

表層比重 年平均一、〇二五五七ニシテ自一月至三月迄ハ大ナル變化ヲ觀ズ四月最モ低ク中旬最低一、〇二四〇三ヲ示セリ之ニ反シテ五月最高ニ達シ之又中旬最高一、〇二六六二トナル六、七月ハ一、〇二五七内外ニシテ八、九月ノ兩月ハ下リ次月ヨリ上昇セリ

乙報告 49 號

大正3年1月2日午前10時調査									
觀測點ノ位置	網取岬南西一湮半 水深15尋								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要			
3			南西	疾	10.5	一日北風和晴			
	表面		尋		水色	5			
					透明度	4			
水溫	11.5				月齡	5.5			
水ノ比重	1.0261				潮候	滿			
標準溫度	1.02531				海又潮	方向東			
					流ハ	速度時間距離	緩		
浮漂生物採捕ノ位置	觀測點=同シ				採捕水層深	上			
					採捕場水深	15			
					採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物	7.5cc								
參考事項	本日南西風強ノ浪高シ								

乙報告 50 號

大正3年1月12日午前10時調査									
觀測點ノ位置	同上								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要			
0			北西	和	7.0	十一日北西風軟晴			
	表面		15尋		水色	6			
					透明度	4			
水溫	11.3		11.4		月齡	15.5			
水ノ比重	1.0263		1.0261		潮候	滿			
標準溫度	1.02523		1.02511		海又潮	方向東			
					流ハ	速度時間距離	急		
浮漂生物採捕ノ位置	同上				採捕水層深	上			
					採捕場水深	15			
					採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物	10.5cc								
參考事項	本月六日打瀬漁船鮮大漁ニシテ一隻漁獲最多額七八百貫匁位ノ漁ニシテ近年稀ナル大漁ナリ而シテ相場ハ一貫匁金參四拾錢位ナリ								

第二表 觀測表

種別	氣	表	表	下	水	透	明	度	色
月次	層	層	層	層	層	層	層	層	層
	比	比	比	比	比	比	比	比	比
	重	重	重	重	重	重	重	重	重
	溫	溫	溫	溫	溫	溫	溫	溫	溫
	度	度	度	度	度	度	度	度	度
一月	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1
二月	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2
三月	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3
四月	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4
五月	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5
六月	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6
七月	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7
八月	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8
九月	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9
十月	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0
十一月	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
十二月	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
平均	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3

第一表 觀測各月平均ノ成績

(大正三年)

乙報告 53 號

大正 3 年 2 月 12 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
1			北	軟	6.8	
	表面	15 尋	水色	9	透明度	2.5
水溫	7.3	7.2	月齡	16.9	潮候	干
水ノ比重	6.7	6.5	海又潮流	方向東	速度時間距離	急
標準溫度比重	1.0266	1.0263	探捕水層深	上	探捕場水深	15
標準溫度比重	1.02536	1.02507	探捕場底質	砂土		
浮漂生物探捕ノ位置	同上					
小形浮漂生物	4.0cc					
參考事項	先月中旬以來始ント不漁ナリシ打瀬漁頃日少漁トナル					

乙報告 54 號

大正 3 年 2 月 21 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
0			北東	和	8.7	二十日北風和雨後曇
	表面	15 尋	水色	5	透明度	5
水溫	6.8	7.2	月齡	25.9	潮候	滿
水ノ比重	7.4	7.0	海又潮流	方向南東	速度時間距離	急
標準溫度比重	1.0261	1.0260	探捕水層深	上	探捕場水深	15
標準溫度比重	1.02496	1.02480	探捕場底質	砂土		
浮漂生物探捕ノ位置	同上					
小形浮漂生物	30.0cc					
參考事項	逆風ノ爲メ打瀬少漁					

乙報告 51 號

大正 3 年 1 月 23 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
0			北西	軟	6.1	二十二日北風和晴
	表面	15 尋	水色	5	透明度	5
水溫	11.1	10.9	月齡	26.5	潮候	滿
水ノ比重	9.2	9.8	海又潮流	方向東	速度時間距離	急
標準溫度比重	1.0264	1.0261	探捕水層深	上	探捕場水深	15
標準溫度比重	1.02547	1.02524	探捕場底質	砂土		
浮漂生物探捕ノ位置	同上					
小形浮漂生物	9.0cc					
參考事項	頃日打瀬薄漁トナル					

乙報告 52 號

大正 3 年 2 月 1 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
6			北西	疾	8.8	三十一日北西風和晴
	表面	15 尋	水色	4	透明度	6
水溫	9.4	9.1	月齡	3.9	潮候	滿
水ノ比重	6.4	9.8	海又潮流	方向東	速度時間距離	緩
標準溫度比重	1.0270	1.0268	探捕水層深	上	探捕場水深	15
標準溫度比重	1.02573	1.02548	探捕場底質	砂土		
浮漂生物探捕ノ位置	同上					
小形浮漂生物	5.5cc					
參考事項	本日北西風強ク浪稍々高シ					

乙報告 57 號

大正 3 年 3 月 21 日 午前 10 時 調査										
觀測點ノ位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
	10		南	軟	13.8	二十日南強風晴				
	表面	15 尋		水色	3					
				透明度	4					
水溫	9.4		7.8	月齡	24.1					
水ノ比重	9.5		8.7	潮候	滿					
標準溫度比重	1.0264		1.0263	海又潮	方向 北東					
	1.02572		1.02550	流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物探捕ノ位置	同上			探捕水層深	上					
				探捕場水深	15					
				探捕場底質	砂土					
小形浮物	0.0cc									
參考事項										

乙報告 58 號

大正 3 年 4 月 4 日 午前 10 時 調査										
觀測點ノ位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
	10		東	軟	7.0	三日北東風和雨後曇				
	表面	15 尋		水色	5					
				透明度	2.5					
水溫	7.9			月齡	8.4					
水ノ比重	6.4			潮候	滿					
標準溫度比重	1.0264			海又潮	方向 南					
	1.02516			流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物探捕ノ位置	同上			探捕水層深	上					
				探捕場水深	15					
				探捕場底質	砂土					
小形浮物	6.0cc									
參考事項	頃日風力弱ク打瀬漁少シ									

乙報告 55 號

大正 3 年 3 月 1 日 午前 10 時 調査										
觀測點ノ位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
	0		南	軟	9.6	二十八日北西風軟晴				
	表面	尋		水色	5					
				透明度	8					
水溫	7.2			月齡	4.1					
水ノ比重	7.6			潮候	干					
標準溫度比重	1.0265			海又潮	方向 東					
	1.02535			流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物探捕ノ位置	同上			探捕水層深	上					
				探捕場水深	15					
				探捕場底質	砂土					
小形浮物	6.5cc									
參考事項										

乙報告 56 號

大正 3 年 3 月 17 日 午前 10 時 調査										
觀測點ノ位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
	0		南	軟	10.1	十六日南風和晴				
	表面	15 尋		水色	7					
				透明度	2.5					
水溫	8.0		7.8	月齡	20.1					
水ノ比重	9.3		8.8	潮候	滿					
標準溫度比重	1.0264		1.0263	海又潮	方向 東					
	1.02567		1.02551	流ハ流	速度時間距離 急					
浮漂生物探捕ノ位置	同上			探捕水層深	上					
				探捕場水深	15					
				探捕場底質	砂土					
小形浮物	7.0cc									
參考事項	數日ノ時化本日天候恢復ス									

乙報告 61 號

大正 3 年 5 月 4 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置		同上									
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
觀測點		0		南	軟	15.7	三日南風和雨				
		表面		尋		水色	5				
						透明度	7				
水溫		14.0				月齡	8.7				
水ノ比重		1.0259				潮候	滿				
標準溫度比重		1.02602				海又潮流	方向 北西				
						速度	時間	距離	緩		
浮漂生物採捕ノ位置		13.0cc				採捕水層深	上				
						採捕場水深	15				
						採捕場底質	砂土				
小形浮物											
參考事項		頃日鰻大漁									

乙報告 62 號

大正 3 年 5 月 13 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置		同上									
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
觀測點		9		南東	和	20.0	南和風雨				
		表面		尋		水色	5				
						透明度	3				
水溫		15.2				月齡	17.7				
水ノ比重		1.0259				潮候	干				
標準溫度比重		1.02662				海又潮流	方向 南東				
						速度	時間	距離	緩		
浮漂生物採捕ノ位置		同上				採捕水層深	上				
						採捕場水深	15				
						採捕場底質	砂土				
小形浮物		35.0cc									
參考事項		鰻大漁ニシテ各漁船トモ滿載シ歸港ス									

乙報告 59 號

大正 3 年 4 月 11 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置		同上									
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
觀測點		10		北西	和	9.4	十日北西強風晴後曇				
		表面		尋		水色	6				
						透明度	1.5				
水溫		7.7				月齡	15.4				
水ノ比重		8.0				潮候	干				
標準溫度比重		1.0259				海又潮流	方向 北東				
						速度	時間	距離	緩		
浮漂生物採捕ノ位置		同上				採捕水層深	上				
						採捕場水深	15				
						採捕場底質	砂土				
小形浮物		6.5cc									
參考事項		七日夜ヨリ風雨強ク浪高ク天候不良トナル十日海陸共ニ靜穩ニ復ス									

乙報告 60 號

大正 3 年 4 月 22 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置		同上									
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要				
觀測點		0		南	和	17.3	二十一日南東和晴				
		表面		尋		水色	5				
						透明度	2.5				
水溫		11.0				月齡	26.4				
水ノ比重		14.2				潮候	干				
標準溫度比重		1.0253				海又潮流	方向 南西				
						速度	時間	距離	緩		
浮漂生物採捕ノ位置		同上				採捕水層深	上				
						採捕場水深	15				
						採捕場底質	砂土				
小形浮物		149.0cc									
參考事項		十二日當地鮪流漁船一尾漁獲セリ 十六日ノ暴風浪ノ爲メ本縣ニテ打瀬漁船二隻行衛不明トナル 二十五日刺網ニテ鰻大漁									

乙報告 65 號

大正3年6月19日午前10時調査									
觀測點 / 位置	同上								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要			
1			南	和	20.5	南東風軟雨後曇			
	表面	15尋	水色	4					
			透明度	5					
水溫	17.0		月齡	25.0					
水溫	22.3		潮候	滿					
水 / 比重	1.0234		海又潮	方向 南東					
標準溫度比重	1.02525		流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上					
			採捕場水深	15					
			採捕場底質	砂土					
小形浮漂生物	2.5cc								
參考事項	頃日鰻大漁 十八日鯛地曳網 = テ大漁一隻最多額金八百圓以上								

乙報告 66 號

大正3年6月19日午前10時調査									
觀測點 / 位置	同上								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要			
2			南	和	19.6				
	表面	15尋	水色	4					
			透明度	6					
水溫	17.2		月齡	25.0					
水溫	20.0		潮候	滿					
水 / 比重	1.0243		海又潮	方向 南東					
標準溫度比重	1.02558		流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上					
			採捕場水深	15					
			採捕場底質	砂土					
小形浮漂生物	15.0cc								
參考事項									

乙報告 63 號

大正3年5月22日午前10時調査									
觀測點 / 位置	同上								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要			
0			北西	和	19.2	南疾風曇後晴			
	表面	尋	水色	5					
			透明度	3					
水溫	15.5		月齡	26.7					
水溫	15.8		潮候	干					
水 / 比重	1.0259		海又潮	方向 北東					
標準溫度比重	1.02626		流ハ流	速度時間距離 急					
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上					
			採捕場水深	15					
			採捕場底質	砂土					
小形浮漂生物	91.0cc								
參考事項	十六日鮫初漁三十一日鯛大漁								

乙報告 64 號

大正3年6月1日午前10時調査									
觀測點 / 位置	同上								
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要			
0			南東	和	20.2	南風軟曇後晴			
	表面	尋	水色	7					
			透明度	2					
水溫	14.8		月齡	7.0					
水溫	17.2		潮候	滿					
水 / 比重	1.0254		海又潮	方向 南西					
標準溫度比重	1.02586		流ハ流	速度時間距離 緩					
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上					
			採捕場水深	15					
			採捕場底質	砂土					
小形浮漂生物	35.0cc								
參考事項	當日鯛及ヒ鰻大漁								

乙報告 69 號

大正 3 年 7 月 13 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置	同上										
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要					
10			南西	軟	23.2	北東風軟曇					
	表面	15 尋	水色	4	透明度	5	水溫	18.3	14.7	月齡	19.5
水ノ比重	1.0249	1.0258	潮候	滿	海又潮	方向北西	標準溫度	1.02640	1.02653	流速	時間距離 緩
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物	22.5cc										
參考事項	過日來相馬郡原釜附近ニ於テ卷網ニテ鮪大漁ナルモ鯉ハ依然トシテ不漁 本月上旬ヨリ天候險惡ノ爲メ浪平常ニアラス此ノ二三日中ニ小舟出入レノ際ニ隻轉覆セリ										

乙報告 70 號

大正 3 年 7 月 26 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置	同上										
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要					
10			東	軟	23.2	南風和天後雨					
	表面	尋	水色	5	透明度	2.5	水溫	21.3		月齡	3.0
水ノ比重	1.0233		潮候	干	海又潮	方向南	標準溫度	1.02486		流速	時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物											
參考事項	頃日鯉皆無										

乙報告 67 號

大正 3 年 6 月 23 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置	同上										
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要					
0			南	和	22.0	南疾風曇					
	表面	15 尋	水色	4	透明度	5	水溫	18.4	11.5	月齡	29.0
水ノ比重	1.0253	1.0251	潮候	滿	海又潮	方向南	標準溫度	1.02609	1.02563	流速	時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物	4.0cc										
參考事項	二十五日鯉初漁アリ										

乙報告 68 號

大正 3 年 7 月 2 日 午前 10 時 調査											
觀測點ノ位置	同上										
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要					
9			南	和	26.7	南風和晴少雨					
	表面	15 尋	水色	4	透明度	6	水溫	20.2	12.7	月齡	8.5
水ノ比重	1.0240	1.0249	潮候	滿	海又潮	方向南	標準溫度	1.02584	1.02619	流速	時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土			
小形浮漂生物	6.0cc										
參考事項	鯉不漁ニシテ鮪大漁										

乙報告 73 號

大正 3 年 8 月 27 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
1			南	軟	27.6	南風軟曇少雨				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	5	月齡	29.0	潮候	滿
水溫	23.0	18.7	月齡	29.0	潮候	滿	海又潮	方向北	速度時間	緩
水溫	24.8	23.0	潮候	滿	海又潮	方向北	速度時間	緩	距離	緩
水 / 比重	1.0228	1.0234	海又潮	方向北	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
標準溫度比重	1.02530	1.02542	海又潮	方向北	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	130 Ccc									
參考事項	頃日鯉相應 = 漁獲アリ									

乙報告 74 號

大正 3 年 9 月 8 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
8			南	和	28.7	南風和晴				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	5	月齡	17.6	潮候	滿
水溫	23.3	19.2	月齡	17.6	潮候	滿	海又潮	方向南西	速度時間	緩
水溫	25.2	22.8	潮候	滿	海又潮	方向南西	速度時間	緩	距離	緩
水 / 比重	1.0219	1.0239	海又潮	方向南西	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
標準溫度比重	1.02550	1.02588	海又潮	方向南西	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	7.0cc									
參考事項	本縣沿岸ハ去ル三十一日以來距岸八哩ヨリ二十哩ノ地點ニ於テ各船大漁一隻二千尾一尾一貫五百匁内外トス相場ハ一貫匁六拾匁									

乙報告 71 號

大正 3 年 8 月 7 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
0			南	和	24.0	北東風和晴				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	7	月齡	15.0	潮候	干
水溫	23.3	16.9	月齡	15.0	潮候	干	海又潮	方向南	速度時間	急
水溫	25.0	22.8	潮候	干	海又潮	方向南	速度時間	急	距離	急
水 / 比重	1.0228	1.0235	海又潮	方向南	速度時間	急	距離	急	距離	急
標準溫度比重	1.02536	1.02476	海又潮	方向南	速度時間	急	距離	急	距離	急
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物										
參考事項	出シ真潮急									

乙報告 72 號

大正 3 年 8 月 17 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
10			南東	和	24.8	北東風和晴				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	5	月齡	25.0	潮候	滿
水溫	22.3	17.4	月齡	25.0	潮候	滿	海又潮	方向南	速度時間	緩
水溫	23.2	23.0	潮候	滿	海又潮	方向南	速度時間	緩	距離	緩
水 / 比重	1.0231	1.0236	海又潮	方向南	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
標準溫度比重	1.02518	1.02562	海又潮	方向南	速度時間	緩	距離	緩	距離	緩
浮漂生物採捕 / 位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	10.0cc									
參考事項	十五日ヨリ鯉漁獲アリ									

乙報告 77 號

大正 3 年 9 月 30 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
觀測點	10		北	和	16.3	北後南風和曇後雨				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	4.5	月齡	10.2	潮候	干
水溫	19.4	19.2	月齡	10.2	潮候	干	方向	南	海又潮	速時間距離 緩
水溫	17.3	17.4	潮候	干	方向	南	海又潮	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩
水ノ比重	1.0247	1.0248	海又潮	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩
標準溫度比重	1.02534	1.02631	海又潮	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩	速時間距離 緩
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土	採捕場底質	砂土
小形浮物	15.0cc									
參考事項	鯉漁ナシ									

乙報告 78 號

大正 3 年 10 月 14 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
觀測點	0		東	和	18.0	北風和晴				
	表面	15 尋	水色	4	透明度	4	月齡	24.2	潮候	滿
水溫	18.3	18.2	月齡	24.2	潮候	滿	方向	北東	海又潮	速時間距離 急
水溫	18.8	18.8	潮候	滿	方向	北東	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
水ノ比重	1.0246	1.0244	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
標準溫度比重	1.02560	1.02540	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土	採捕場底質	砂土
小形浮物	2.0cc									
參考事項	本月上旬ヨリ打瀬漁船出漁シ初メタリ多少ノ漁獲アリ 本日浪稍々高シ									

乙報告 75 號

大正 3 年 9 月 18 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
觀測點	0		北東	和	22.3	北風和曇				
	表面	15 尋	水色	5	透明度	6	月齡	27.6	潮候	干
水溫	20.7	20.2	月齡	27.6	潮候	干	方向	北東	海又潮	速時間距離 急
水溫	21.0	20.5	潮候	干	方向	北東	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
水ノ比重	1.0238	1.0240	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
標準溫度比重	1.02431	1.02567	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土	採捕場底質	砂土
小形浮物	18.0cc									
參考事項	四五日前ヨリ鯉少漁 本日距岸四五哩ノ地點ニ於テ餌床鯉多シ									

乙報告 76 號

大正 3 年 9 月 23 日 午前 10 時 調査										
觀測點 / 位置	同上									
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要				
觀測點	6		南東	軟	22.6	北東風和晴後雨				
	表面	15 尋	水色	3	透明度	9	月齡	3.2	潮候	滿
水溫	21.3	20.5	月齡	3.2	潮候	滿	方向	東	海又潮	速時間距離 急
水溫	21.7	21.2	潮候	滿	方向	東	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
水ノ比重	1.0239	1.0238	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
標準溫度比重	1.02548	1.02540	海又潮	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急	速時間距離 急
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上	採捕場水深	15	採捕場底質	砂土	採捕場底質	砂土
小形浮物	35.0cc									
參考事項	中旬ヨリ鯉薄漁トナリ(ソーダ萬引)少漁									

乙報告 81 號

大正 3 年 11 月 12 日 午前 10 時 調査									
觀測點 / 位置		同上							
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要		
1				南西	和	17.1	北東風軟晴		
		表面	15 尋	水色	5	透明度	3.5		
水溫		17.6	17.5	月齡	22.9	潮候	滿		
水溫 / 比重		16.2	16.3	海又潮	方南	流ハ流	速時間	緩	
標準溫度 / 比重		1.0251	1.0252	速度	距離	緩			
1.02538		1.02568	浮漂生物		同上	採捕水層深	上		
採捕 / 位置				採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物		4.0cc							
參考事項		本場磐城丸ハ八日鹽屋崎南東十五湮沖合ニ於テ秋刀魚十八萬尾漁獲セリ之當地本年ノ初漁トス							

乙報告 82 號

大正 3 年 11 月 26 日 午前 10 時 調査									
觀測點 / 位置		同上							
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要		
10				南東	軟	16.7	北風和晴		
		表面	15 尋	水色	4	透明度	4		
水溫		17.2	15.8	月齡	8.5	潮候	滿		
水溫 / 比重		16.4	13.7	海又潮	方南	流ハ流	速時間	緩	
標準溫度 / 比重		1.0259	1.0254	速度	距離	緩			
1.02400		1.02475	浮漂生物		同上	採捕水層深	上		
採捕 / 位置				採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物		3.0cc							
參考事項		十四日ヨリ大鯨大漁ニシテ三四十湮ノ所トス大ナルモノハ一貫五百匁 二十四日鯨大漁一隻最多額百五十貫以上トス							

乙報告 79 號

大正 3 年 10 月 23 日 午前 10 時 調査									
觀測點 / 位置		同上							
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要		
10				北	和	15.5	北風軟晴		
		表面	15 尋	水色	4	透明度	5		
水溫		15.8	17.5	月齡	3.9	潮候	滿		
水溫 / 比重		15.6	16.0	海又潮	方南	流ハ流	速時間	急	
標準溫度 / 比重		1.0253	1.0252	速度	距離	急			
1.02552		1.02561	浮漂生物		同上	採捕水層深	上		
採捕 / 位置				採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物		7.0cc							
參考事項		本月中旬ヨリ沿海一般ニ大鯨大漁ニシテ一尾二貫匁以上ノモノアリ 本縣四倉濱漁船ハ二十三日夜金華山沖ニ於テ秋刀魚五千尾漁獲ノ通報アリ							

乙報告 80 號

大正 3 年 11 月 2 日 午前 10 時 調査									
觀測點 / 位置		同上							
觀測點		雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日 / 氣象概要		
0				南	軟	17.8	北風和曇少雨		
		表面	15 尋	水色	5	透明度	3		
水溫		17.9	17.9	月齡	13.9	潮候	干		
水溫 / 比重		17.3	17.8	海又潮	方北東	流ハ流	速時間	緩	
標準溫度 / 比重		1.0252	1.0250	速度	距離	緩			
1.02568		1.02557	浮漂生物		同上	採捕水層深	上		
採捕 / 位置				採捕場水深	15	採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物		4.0cc							
參考事項									

乙報告 85 號

大正 3 年 12 月 22 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
	10		南	軟	12.2	北東和晴
	表面	15 尋	水色	4		
水	溫度	15.7	透明度	10		
水ノ比重	標準溫度	13.3	月齡	5.0		
	比重	1.0265	潮候	滿		
	標準比重	1.02620	海又潮	方向 南東		
		1.02585	流ハ流	速度時間距離 急		
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上		
			採捕場水深	15		
			採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	125.0cc					
參考事項	昨二十一日秋刀魚大漁一隻多額七萬尾同日鮭大漁ニシテ一隻最多額二百貫以上トス					

乙報告 83 號

大正 3 年 12 月 4 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
	0	—	北	和	14.7	北疾晴
	表面	15 尋	水色	4		
水	溫度	17.0	透明度	10		
水ノ比重	標準溫度	14.8	月齡	16.5		
	比重	1.0263	潮候	滿		
	標準比重	1.02646	海又潮	方向 南東		
		1.02602	流ハ流	速度時間距離 急		
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上		
			採捕場水深	15		
			採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	35.0cc					
參考事項	頃日鮭大漁及ヒ鯉少漁					

乙報告 84 號

大正 3 年 12 月 11 日 午前 10 時 調査

觀測點ノ位置	同上					
觀測點	雲量	雨量	風向	風力	氣溫	前日ノ氣象概要
	10		北西	和	9.7	北西疾晴
	表面	15 尋	水色	3		
水	溫度	16.8	透明度	10.5		
水ノ比重	標準溫度	12.2	月齡	23.5		
	比重	1.0266	潮候	滿		
	標準比重	1.02595	海又潮	方向 南		
		1.02588	流ハ流	速度時間距離 急		
浮漂生物採捕ノ位置	同上		採捕水層深	上		
			採捕場水深	15		
			採捕場底質	砂土		
小形浮漂生物	90.0cc					
參考事項	五日四倉沖三四十哩ノ地點ニ於テ秋刀魚五六萬尾漁獲アリ其ノ後引續キ漁獲アリ					